

ギンガネット電話

ワ      ェ      イ      ト  
**WARP ▶ GATE**

Multimedia TeleCommunication System

## 取扱説明書

はじめに、別紙「クイックセットアップガイド（カラー折り込み）」をご覧ください。

### ご注意

- ①本書の内容の一部または、全部を無断転載することは禁止されています。②本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。③本書の内容について万全を期して作成しましたが、万が一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきのことがございましたら、ご一報下さいませようお願い致します。④運用した結果の影響については、上記項に関わらず、責任を負いかねますのでご了承下さい。⑤高い信頼性を要求されるシステムで使用される場合、システム側にてリカバリーやバックアップなどの万が一の故障に対する適切な処置を講じた上でご利用願います。

認定番号 C02-0348JP

50X-040310-000

# はじめに

このたびは「<sup>ワーブゲイト</sup>WARP GATE」(以下本書ではワーブゲイトと呼びます)をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。ワーブゲイトを正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読み下さい。

## 使用上の環境をご確認下さい

### ① 回線を準備しましょう

ギンガネット電話「ワーブゲイト」は、安定した通信クオリティの「ISDN回線」と、通信料が定額の「IP通信回線」(光ファイバー・ADSL・ケーブルテレビ等)を、用途に応じて使い分けることが出来ます。

以下の内容をよくお読みの上、必要な通信回線をご用意下さい。

コンテンツサービスや会議などの大切な通信には、**安定したISDN回線**をお勧めします！



#### 特徴

- ・ISDN回線は、高品質で安定したデジタル回線です。
  - ・1回線で従来の電話回線2本分を使用できます。
  - ・通信料金は従量制なので、使用した分の通信料だけがかかります。
  - ・一般電話・携帯電話・PHSともつながります。
- ワーブゲイトの通信には、ISDN1回線分すべて(従来の電話回線2本分)を使用します。ワーブゲイトを使用している間は、電話やインターネットを同時にご利用頂くことができません。ワーブゲイトを使用している間にかかってきた電話の着信履歴を残したい場合には、NTTの「通信中着信通知サービス」のご利用をお勧めします。さらに相手のメッセージを残したい場合は、NTTの「マジックボックス」というサービスもございます。詳しくはNTT(116)へお問い合わせ下さい。
- ワーブゲイトの接続にはS/T端子があるTA(DSU)が必要です。ご不明な方はお持ちのTA(DSU)のメーカー名と型番をギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までお知らせ頂ければ、お調べ致します。
- IP通信回線を使用しているワーブゲイトとはつながりません。

ギンガネットセンターでは、NTT「INSネット64コンサルティング」申し込み・NTT「INSメイトV30 Slim」購入のお取次ぎを致します。詳しくは、ギンガネットセンター(06-7688-1010)までお問合せ下さい。

家族や友達とのおしゃべりなどには、**通信料が定額のIP通信回線**をお勧めします！



#### 特徴

- ・ダイレクトネットサービス(1対1でのテレビ電話通信)の際の通信料金は定額制なので、通話時間を気にせずワーブゲイトを楽しむことができます。
- IP通信回線(光ファイバー、ADSL、ケーブルテレビ等)は、一般に、通信速度および接続可能性について、最善を尽くすように努力をするだけで一切保証しない、という前提で安価で高速な通信を提供しています。(ベストエフォート型の通信)

① 十分にご納得の上ご使用下さい。

以下の様なプロバイダのサービスの場合には、ワーブゲイトをご使用頂くことができません。

- ・ブラウザ認証を必要とするプロバイダのサービス
- ・プライベートIPアドレスをユーザに割り当てているプロバイダのサービス

以下の様な場合には、通信中に映像や音声が悪化したり、途切れたり、回線が切断されたりすることがあります。

- ・他の人が同時に通信して回線が混み合った場合
- ・異なる回線事業者やインターネットプロバイダに加入しているワーブゲイト同士で接続した場合
- ・IP通信回線の回線事業者またはインターネットプロバイダが保守作業中の場合

問題なく通信できている様に見えても、曜日・時間帯・回線事業者もしくはインターネットプロバイダへの加入者数の増減・イベントの有無などにより状況が変わります。

ADSLやケーブルテレビは、「下り」(=相手から情報を受け取る方向)の通信速度に比べて、「上り」(=自分から相手に情報を届ける方向)の通信速度が遅く設定されています。テレビ電話通信は「上り」の通信速度が重要なため、ADSLやケーブルテレビの場合、通信中に映像や音声が悪化したり、途切れたり、回線が切断されたりする可能性が高くなります。「上り」の通信速度も速い光ファイバーのご利用をお勧めします。

住んでいる建物や地域によってはIP通信回線を敷設できない場合があります。ADSL回線は、自宅から電話局までの距離が離れると通信速度が極端に遅くなる性質があります。


ISDN回線を使用しているワープゲイトとは通信できません。

当社およびコンテンツプロバイダの設備によらない原因で発生した通信障害(通信の切断、遅延、映像・音声の乱れ等)により、会員に損害が発生した場合、当社およびコンテンツプロバイダは一切その責任を負いません。

ワープゲイトの接続には、LAN端子(別名「Ether」「イーサポート」「LANポート」など)が付いたメディアコンバータ(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)が必要です。USB端子しかないメディアコンバータ(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)をご利用の場合、ワープゲイトをご使用頂くことができません。


ワープゲイトに付属の回線ケーブルはストレートタイプです。クロスタイプのケーブルが必要な場合は、「クロスタイプのLANケーブル(カテゴリ5)」をご自身でご購入下さい。

ルータを経由する場合はワープゲイトで通信できるようにルータの設定が必要です。

( 27「ルータを経由する場合の設定例」)

## ② 設置場所を選びましょう

設置場所には、なるべく音の静かな場所をお選び下さい。カメラの背景は、明るめの単一色で統一するときれいに映ります。背後に人通りが多いと、カメラ映りが悪くなる場合がありますので、ご注意下さい。

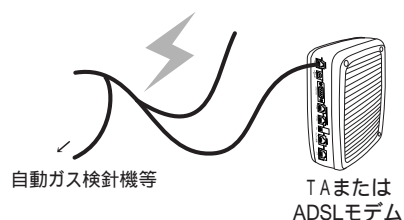
カメラ調整でさらに映りをきれいに調節することが出来ます。(  94「映像音声設定」)

## ③ 以下の環境では、通信中に映像や音声が乱れたり、途切れたり、回線が切断されたりすることがあります。

TA(DSU)もしくは、ADSLモデムと回線事業者の間で、配線を分岐させている。

(ISDNまたはADSLの場合)

お客様の知らない間に、配線が分岐された状態になっているケースがありますので、以下 ~ のような場合は、お客様から各サービス会社へ、通信形態の変更を通知して下さい。



自動ガス検針器や警備システムを設置している。

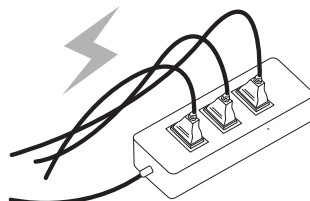
衛星放送・ケーブルテレビの課金システムが同じ回線を使用している。

ドアホン・ホームテレホンや内線電話(コードレスタイプを除く)・ビジネスホンなどを使用している。

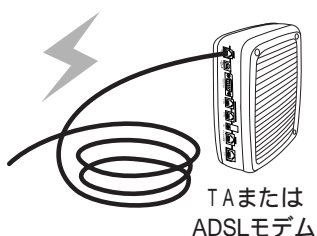
たこ足配線をしている。

(電源タップや延長コードを使って、同じコンセントにいくつも電源ケーブルをつないでいる)

電子レンジや冷蔵庫などの電化製品がたこ足配線になっていると、これらがノイズの発生源となることがあります。たこ足配線を少なくしたり、直接コンセントに接続するようにして下さい。



モジュラケーブル(電話線)が長過ぎる。(ISDNまたはADSLの場合)



モジュラケーブルは、回線ノイズが入りやすい構造をしています。従って、このケーブルを延長するとノイズも増加します。ワープゲイトの設置場所と、回線への接続部分が離れている場合などは、モジュラケーブルではなく、「回線ケーブル」を延長するようにして下さい。

(  110「用語集-モジュラケーブル」)

ご不明な点がございましたら、各サービス会社の担当者から **ギンガネットテクニカルサポート**( ☎ 06-7688-1717 ) までお問い合わせ下さい。

## 安全上の注意

この「安全上の注意」は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、守って頂きたい事項を記載しています。本文で使用している表示と図記号の意味は次の通りです。本文をよく理解してからお使い下さい。



### シグナルマークの説明

このシグナルマークは、社団法人日本電子工業振興協会で定められた警告表示を示します。このシグナルマークは、本製品を使用の際にご注意頂く内容を説明しておりますので、製品使用前に必ずお読み下さい。シグナルマークで指示された内容については、必ずお守り下さい。

指示を無視した取り扱いを行いますと、警告表示された危険が発生する恐れがあります。

### 警告表示の種類

種類	危険度
	誤った取り扱いによって、発煙または発火の可能性が想定されることを示しています。
	誤った取り扱いによって、感電の可能性が想定されることを示しています。
	誤った取り扱いによって、けがを負う可能性が想定されることを示しています。
	誤った取り扱いによって、高温による障害の可能性が想定されることを示しています。
	安全のため、電源ケーブルのプラグを必ず抜くように指示するものです。
	安全のため、アース線を必ず接続するように指示するものです。



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 電源に関する警告

 	<p>電源はAC100V ± 10V (50/60Hz) の家庭用電源以外では、絶対に使用しないで下さい。異なる電圧で使用すると火災、感電、故障の原因となります。</p> <p>電源プラグはコンセントに確実に差し込んで下さい。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災、感電の原因となります。</p> <p>電源プラグの上に物を乗せないで下さい。コード損傷により、火災、感電、故障の原因となります。</p> <p>電源コードの接続は、テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したたこ足配線にしないで下さい。コンセントが過熱し、火災、感電、故障の原因となります。</p> <p>電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないで下さい。火災、感電、故障の原因となります。</p>
------	---

## 保管および使用環境に関する警告



本機を風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高い所では使用しないで下さい。火災、感電、故障の原因となります。

設置環境条件は温度5～35℃ / 湿度20～80%です。(結露しないようご注意ください)

## 禁止事項



本機の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など液体の入った容器を置かないで下さい。液体がこぼれたり、中に入ったりした場合、火災、感電、故障の原因となります。

アースケーブルは、絶対にガス管につながないで下さい。

当社サービスマン以外は、本機を分解・改造しないで下さい。火災、感電、故障の原因となります。

当社サービスマン以外は、本機内部の点検、調整、掃除、修理は、危険ですから絶対にしないで下さい。本機の内部には電圧の高い部分があり、火災、感電の原因となります。

本機内部の点検、調整、掃除、修理は、ギンガネット正規保守サービス窓口に依頼して下さい。

## 異常時およびトラブル時の警告



万一、本機の内部に水等が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、ギンガネット正規保守サービス窓口にご連絡下さい。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。

万一、本機を落としたり、破損したりした場合、電源プラグをコンセントから抜いて、ギンガネット正規保守サービス窓口にご連絡下さい。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。

万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、ギンガネット正規保守サービス窓口にて修理をご依頼下さい。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。お客様による修理は危険ですので絶対におやめ下さい。

電源コード等が傷んだときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、ギンガネット正規保守サービス窓口にて交換をご依頼下さい。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害が想定される内容を示しています。

## 電源に関する注意



電源プラグを抜く時は、必ずプラグを持って抜いて下さい。コードの損傷による火災、感電の原因となることがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。感電の原因となることがあります。

電源プラグをコンセントに接続しているときは、濡れた手で本体に触らないで下さい。感電の原因となることがあります。機器を接続する場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。電源プラグをコンセントに接続したまま機器を接続すると、感電の原因となることがあります。



## 保管および使用環境の注意



本機を油飛びや湯気があたるような場所、ほこりの多い場所に置かないで下さい。火災、感電、故障の原因となることがあります。

本機を直射日光の当たるところや、温度の高いところ(35℃以上)に置かないで下さい。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

本機を不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないで下さい。落ちてけがの原因となることがあります。

本機を振動、衝撃の多い場所に置かないで下さい。落ちてけがの原因となることがあります。

付属品を本機に接続しておく場合は、接続部分に上下方向からの圧力がかからないように注意して下さい。故障の原因となることがあります。

受信中のラジオやテレビの近くで使用しないで下さい。ラジオやテレビにノイズが入ったり、本機の動作が異常になることがあります。

本機をテレビに接続した状態でテレビ放送を受信すると、画面にノイズの入ることがあります。このような場合、本機の電源をオフにしてご使用下さい。

本機は空冷となっております。本機の通気孔に物を置かないで下さい。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

側面を5cm以上空けて下さい。

## 禁止事項



本機や電源コードを火気やストーブなどの熱器具に近づけないで下さい。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災、感電、故障の原因となることがあります。

本機の通気孔などの開口部から内部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないで下さい。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

本機の上に乗ったりしないで下さい。壊れてけがの原因となることがあります。

本機の使用直後は、装置内部に発熱する部分があるため、手を触れるとやけどをする恐れがあります。

## 異常時およびトラブル時の注意



落雷のおそれのあるときは、本機の電源をオフにし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて使用をお控え下さい。雷によって、火災、感電、故障の原因となることがあります。雷が鳴っているときは、電源プラグに触れたり、機器を接続したりしないで下さい。感電の原因となることがあります。

## お手入れに関する注意



本機のお手入れの際は、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

アース線を接続しないと、感電、故障の原因となります。

ベンジン、シンナーなど揮発性の薬品では拭かないで下さい。変形、変色の原因となります。汚れがひどいときは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く拭いて下さい。

## 廃棄時のご注意

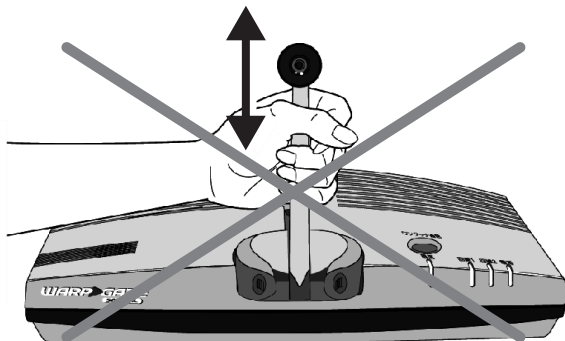
本機器を廃棄する時は、地方自治体の条例に従って処理して下さい。詳しくは、各地方自治体へお問合せ頂くか、ギンガネット正規保守サービス窓口にご依頼下さい。

## カメラアーム部取り扱いの注意

使用後は必ず収納して下さい。

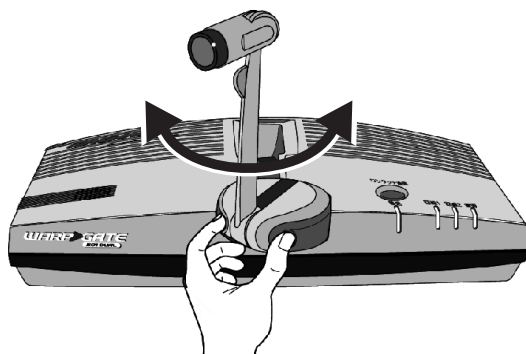
内蔵カメラは使用後に必ず元通りに収納するようにして下さい。起こしたままにすると、ぶついたり、落としたりした際に破損する恐れがあります。収納する際は、アームの「つまみ」を使用して下さい。

アームをつかんで本体を持ち上げないで下さい。



アーム部が破損する恐れがあります。カメラアームをつかんで本体を持ち上げたり、移動させたりしないで下さい。

アームのつけ根を持って左右に動かして下さい。



カメラを左右に動かす場合は、左図のようにつけ根を持って動かして下さい。

## テレビの上へ設置する際の注意

添付のマジックテープで必ず固定して下さい。

落下防止のため、テレビの上に置く際は、必ず添付のマジックテープでテレビに固定して下さい。

( 別紙「取り付け例(ピンクの紙)」 )

マジックテープの貼り付け面のホコリ、汚れ等を拭き取ってから貼り付けて下さい。

マジックテープのテレビに対する前後方向の貼り付け位置は、使用するテレビに合わせて決めて下さい。

## 輸出する際の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規制等には準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

## 情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

## はじめに

・使用上の環境をご確認下さい	2
・安全上のご注意	4

## セットアップ編

・箱の中身を確認しましょう	12
・各部の名称と役割	13
・設置しましょう	17
・ISDN回線をつなぎましょう	20
・IP通信回線をつなぎましょう	22
・IP接続設定をしましょう	24
IP接続設定画面を確認しましょう	24
ルータを経由しない場合の設定例	26
ルータを経由する場合の設定例	27
高度な設定	31
ウェブゲートのブラウザでルータの設定を行う	32
・会員情報の登録をしましょう	33
・バージョンアップをしましょう	36
・チェックインテストをしましょう	38

## 基本操作編

・サービスメニュー画面について	42
アイコンの選び方とページ移動	42
サービスメニューアイコンの説明	43
・ギンガネットのサービスについて	46
・サービスの利用方法を練習しましょう	47
・テレビ電話をかけてみましょう(ダイレクトネットサービス)	48
ウェブゲートでかけるには	48
ウェブゲートで着信を受けるには	50
・ミーティングネットサービスを利用してみましょう	51
・プラザネットサービスを利用してみましょう	52
予約制のプラザネットサービスを利用するには	52
・通信中のリモコン操作をマスターしましょう	53

## 活用編

・ウェブゲートを使いこなしましょう	63
ワンタッチ通信ボタンを活用しましょう	64
ワンタッチ通信ボタンでの接続方法	65
・静止画送信	66



## 活用編（つづき）

便利なかけ方	・着信メロディを選択するには	67
	・ワーブゲイトでの着信を拒否するには	68
	・通信履歴からかけるには	69
	・詳細設定してかけるには	69
	・短縮ダイヤルからかけるには	70
	短縮ダイヤルの登録方法	70
	・文字入力をマスターしましょう	71
ホームページを見る	・ホームページを閲覧する為の設定をしましょう	72
	・インターネットに接続しましょう	74
	・リモコン操作方法	75
	・メニューバー機能一覧	76
	・好きなホームページにアクセスしましょう	77
	・ホームページを閲覧しながらダイレクトネットを利用しましょう	79
	ホームページ閲覧中にダイレクトネットを利用する場合	79
	ダイレクトネット利用中にホームページを表示させる場合	80
	ホームページ閲覧中に着信があった場合	81
	自分の見ているホームページを通信相手に見せたい場合	81
	ホームページ画面を切り替えましょう	82
	・メニューバー詳細設定	83
議長機能	・議長機能サービス	86
	議長機能メニュー画面	86
	議長機能メニューアイコンの説明	87
設定	・設定メニューアイコンの説明	93

## 困ったときは

・症状を確認しましょう	100
・エラーコードを確認しましょう	102
・画面表示を確認しましょう	105
・よくある質問とその解答	106
・用語集	108
・各種読替表	111
・オプション一覧	112
・主な仕様	114

## 保証書

- “WarpGate503 dual incorporates copyright protection technology that is protected by U.S. patents and other intellectual property rights. Use of this copyright protection technology must be authorized by Macrovision Corporation, and is intended for home and other limited viewing uses only unless otherwise authorized by Macrovision. Reverse engineering or disassembly is prohibited.”

## ● **WARP GATE** のブラウザ機能について

- (1) 本製品は、インターネット機能として株式会社 ACCESS の **NetFront**® を搭載しています。
- (2) **NetFront**® は、株式会社 ACCESS の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- (3) 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

### 表記について

本書で使用している記号について説明します。それぞれの意味は以下の通りです。



#### …参照ページ

語句や用語、操作方法など、詳しい説明が記載されているページの案内になります。



#### …注意点

取り扱い上の注意事項等が記載されています。



#### …ワンポイント

ワーブゲイトを操作する際に知っておくと便利な内容が記載されています。



#### …ISDN回線の説明

ISDN回線を使用する場合の設定方法等が記載されています。



#### …IP通信回線の説明

IP通信回線を使用する場合の設定方法等が記載されています。

ワーブゲイトには3つの機種があります。機種によって機能や操作方法が違うところには、以下の記号を使ってそれぞれ示しています。



#### …WarpGate501dual をご利用の場合 (ワーブゲイト 501 デュアル)



#### …WarpGate502dual をご利用の場合 (ワーブゲイト 502 デュアル)



#### …WarpGate503dual をご利用の場合 (ワーブゲイト 503 デュアル)

# セットアップ編

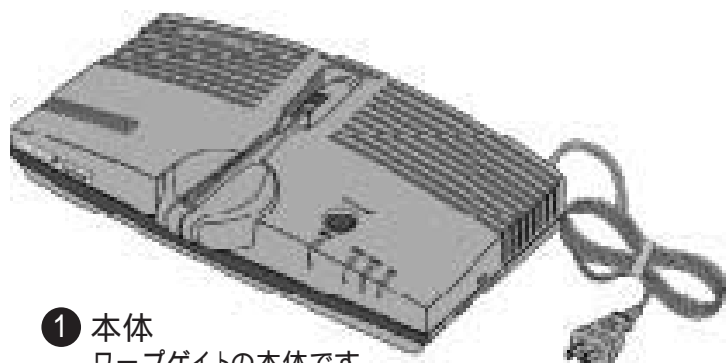
ワーゲイトが手元に届いたら、まずはセットアップ(設置)をしましょう。  
この項目では、本商品の中身と名称、設置方法と、サービスを利用する前に必要な準備方法について説明してあります。



サービスご利用にあたり、まずはセットアップを行う必要があります。なお、最初の設置・セットアップの場合は、別紙「クイックセットアップガイド(カラー折り込み)」をご覧ください。

・箱の中身を確認しましょう .....	12
・各部の名称と役割 .....	13
・設置しましょう .....	17
・ISDN回線をつなぎましょう .....	20
・IP通信回線をつなぎましょう .....	22
・IP接続設定をしましょう .....	24
IP接続設定画面を確認しましょう .....	24
ルータを経由しない場合の設定例 .....	26
ルータを経由する場合の設定例 .....	27
高度な設定 .....	31
ワーゲイトのブラウザでルータの設定を行う .....	32
・会員情報の登録をしましょう .....	33
・バージョンアップをしましょう .....	36
・チェックインテストをしましょう .....	38

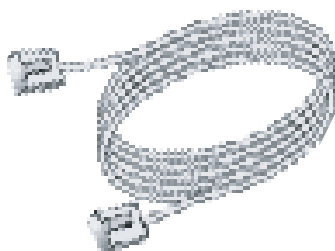
# 箱の中身を確認しましょう



- ① 本体  
ワープゲイトの本体です。



- ② リモコンと単3電池（2本）  
ワープゲイトの操作を行うためのリモコンです。（単3電池2本を含む）



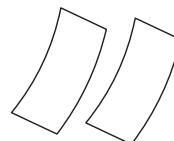
- ③ 回線ケーブル（白色）  
ワープゲイトを回線に接続するためのケーブルです。（10m・ストレートタイプ・カテゴリ5・8極8芯）



- ④ 映像用ケーブル（黄色）  
ワープゲイトとテレビを接続するためのケーブルです。（1.5m）



- ⑤ 専用ヘッドセット  
ワープゲイト専用のヘッドセットです。（ケーブル部：3m）



- ⑥ マジックテープ2枚  
ワープゲイトの本体を固定するためのマジックテープです。必ず使用して下さい。（別紙「取り付け例（ピンクの紙）」）



- ⑦ 取扱説明書  
本書です。  
クイックセットアップガイド（カラー折り込み）  
マジックテープでの取り付け例（ピンクの紙）を含む。



- ⑧ リモコンテンプレートとインターネットかんたん操作ガイド  
ホームページを閲覧する時に使用するリモコンのテンプレートとリモコン操作のマニュアルです。



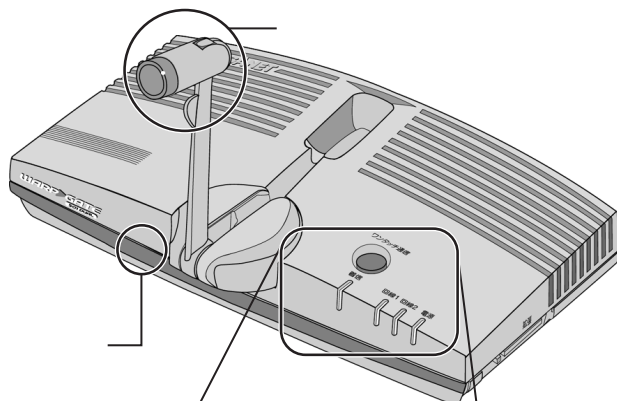
# 各部の名称と役割

## 本体各部

### セットアップ編

・各部の名称と役割  
・箱の中身を確認しましょう

#### 上面図



#### カメラ

本体の電源を入れると同時に映ります。  
アーム部を起こして使います。



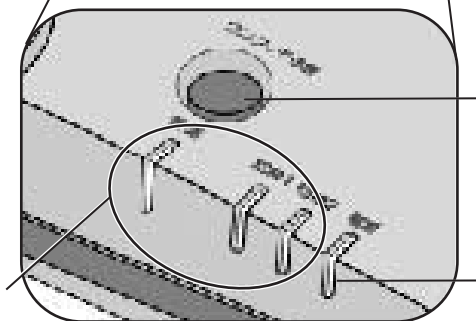
カメラがセットされていると、通信中は  
テレビの電源がオフになっていてもご  
自身の映像が相手側に映りますので  
ご注意ください。

使い終わったら必ず収納して下さい。  
カメラの出し入れには、アーム部の  
「つまみ」を使用して下さい。  
カメラを左右に動かす場合は、カメラ  
やアームではなくつけ根を持って動か  
して下さい。

#### リモコン受光部

リモコンからの信号を受けるところです。  
リモコン操作は、この部分に向けて行っ  
て下さい。

#### 上面拡大図



#### 通信状態表示ランプ

通信状態をランプで表示します。  
着信 着信時に赤色で点滅します。  
回線1・2 通信中、緑色に点灯します。

#### ワンタッチ通信ボタン

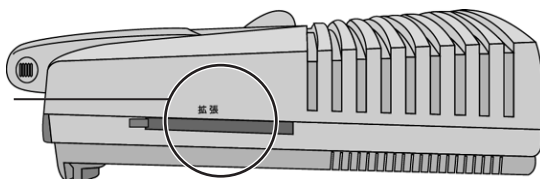
リモコンなしで下記の操作ができます。  
登録しておいたサービスまたは短縮  
ダイヤルにチェックイン(接続)する。  
着信に応答する。  
通信中の回線をブレイク(切断)する。

( P 64 「ワンタッチ通信ボタンを活用しましょう」 )

#### 電源ランプ

本体の電源のオン/オフを表示します。  
オン 緑色      オフ オレンジ色

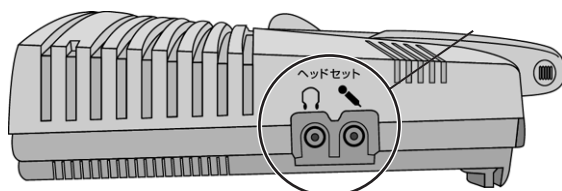
#### 右側面図



#### 拡張機能スロット

拡張機能カードを挿入します。  
別売のコンパクトフラッシュカードを挿入し、  
静止画の呼出/保存することができます。  
( P 45 「拡張機能」 ) ( P 66 「静止画送信」 )

#### 左側面図



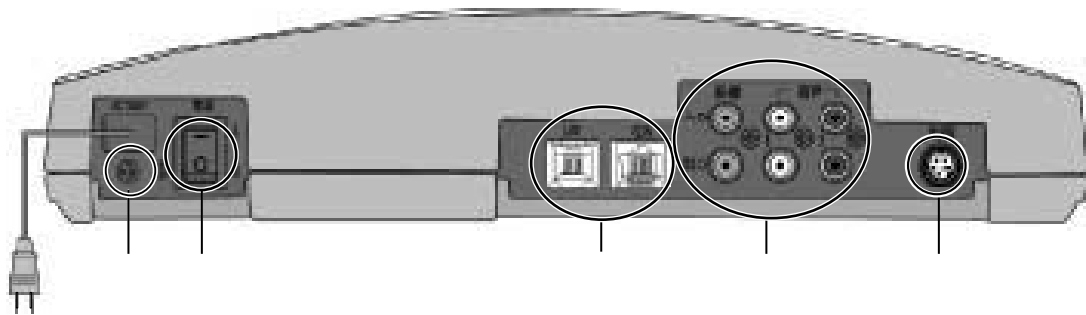
#### ヘッドセット差込口

ワープゲイト専用のヘッドセット、またはオ  
プションのハンズフリーマイク ( P 112 「オ  
プション一覧」 ) を接続します。



## 本体各部( つづき )

背面図



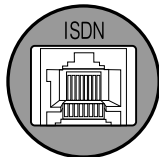
### アース用端子

アースを接続する所です。( P 108 「用語集-アース」 )

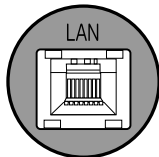
### 主電源

主電源の入/切を切り替えるスイッチです。  
通常は「入」にしておきます。

### 回線端子

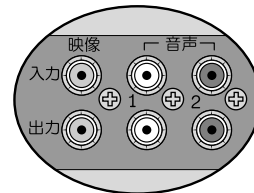


回線ケーブル(白色)で、  
TA(DSU)のS/T端子と  
接続します。



回線ケーブル(白色)で、  
IP 通信用機器(メディア  
コンバータ・ADSL モデム  
・ケーブルモデム等)の  
LAN 端子と接続します。

### 外部入出力端子



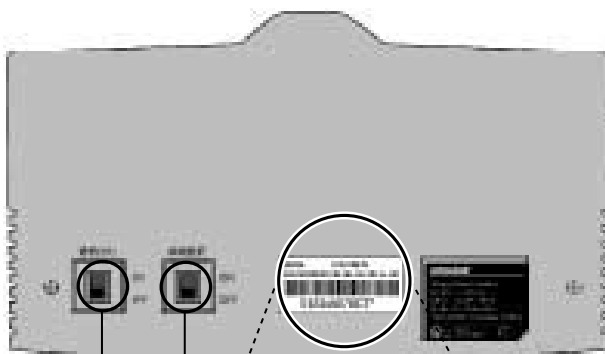
外部機器の映像・音声を入出力させる  
時に使用する端子です。オプションの  
スピーカーマイク( P 112 「オプション  
一覧」 )などの外部機器を接続します。

ワープゲイトとテレビを接続する「映像  
用ケーブル(黄色)」は、「映像」の「出力」  
端子につながります。

### 制御用端子

オプションの可動式カメラやフラッシュ  
シュベル、発呼センサ( P 112 「オプショ  
ン一覧」 )などをつなぎます。

底面図



### 着信出力スイッチ

の制御用端子に、オプションのフラッ  
シュシュベルを接続している場合はオン可  
動式カメラや発呼センサを接続している  
場合はオフに設定します。

### 終端抵抗スイッチ

ISDN 回線の終端抵抗オン/オフを切り  
替えるスイッチです。配線上の終端に接  
続する場合には、TA(DSU)側の終端抵  
抗をオフにしてこのスイッチをオンにして  
下さい。( P 109 「用語集-終端抵抗」 )

### SERIAL

シリアル番号(製造番号)です。

### MACADDRESS

LAN端子のMACアドレスです。

SERIAL 012345678  
MACADDRESS 00-07-B9-00-AA-00  
\*012345678CT\*

# リモコン

## よく使うリモコンボタン

## セットアップ編

各部の名称と役割

### 電源ボタン

電源をオン/オフします。

### サービスボタン

サービスメニュー画面を表示します。

### 取消ボタン

メニュー表示、設定等を解除します。  
入力した文字を消します。  
通信中に押すと、切断確認画面になります。  
回線切断する場合には「決定」ボタンを押します。

### 決定ボタン

各種選択・設定を確定します。

### 数字キー

電話番号、会員番号等を入力します。

### 移動ボタン

メニューの選択項目を移動します。  
画面制御時には、子画面の位置を移動します。



ホームページを閲覧する場合は・・・

ウェブゲイトでホームページを閲覧する場合は、リモコンの操作方法が異なります。(P.75「リモコン操作方法」をご参照下さい。)



のみ対応(2004年3月現在)



## 使用上の注意を守って下さい。



電池を入れてご使用下さい。電池交換の際は、必ず2本同時に行ってください。

1本ずつ別々に行くと故障の原因となります。

リモコン操作は、テレビではなく、ウェブゲイト本体に向けて行って下さい。

## リモコンボタン機能一覧表 (ボタン名は50音順に並んでいます)

ボタン名	機 能	参照ページ
移動	選択項目や子画面の位置を移動します。可動式カメラ制御時には、相手側カメラの向きを制御します。(可動式カメラは別売りです。)	
音量	ヘッドセット(または音声出力端子に接続した機器)から聞こえる音量を調節します。「-」を押すと小さくなり、「+」を押すと大きくなります。	53
改ページ	表示画面が複数ページに渡る場合、表示するページを切り替えます。	61
カメラ1	内蔵カメラの映像に切り替えます。	55
カメラ2	外付けカメラの映像に切り替えます。	55
決定	選択を確定します。	
子画面	子画面表示/非表示、子画面のサイズを切り替えます。	53
サービス	サービスマニュー画面を表示します。	59
受信画	相手から送られてくる映像を表示し、サイズを切り替えます。 非通信中に押すと、「セルフチェック(機能診断)」に切り替わります。	54
状態	現在の通信状態を表示します。2回押すと詳細を表示し、3回押すと表示を消します。	58
ズーム	自分のカメラ映像のズーム機能を調節します。「T」ボタンでズームイン、「W」ボタンでズームアウトします。通信中、相手が可動式カメラ(別売り)をつけている場合は、相手側のカメラのズーム機能を調節できます。	61
静止画小	静止画を子画面に、受信画をフルスクリーンで表示します。 ブラウザを起動している場合は、ブラウザが子画面に表示されます。	57
静止画送信	静止画メニュー画面が表示されます。	56
静止画大	静止画が保存されている時に押すと、静止画が大画面に表示され、静止画メニュー画面が表示されます。	56
接続	非通信中に押すと「02.ダイレクトネット」画面を表示します。 通信中に押すと、保留します。	58
切断	通信中に押すと、切断確認画面になります。(回線切断する場合は「決定」ボタンを押します。) 非通信中に押すと着信拒否状態になります。	59
設定	「27.設定メニュー」画面を表示します。	57
送信画	相手側に送っている自分の映像を表示します。	54
電源	電源のオン/オフを切り替えます。 通信中は切断確認画面になります。(回線を切断する場合は「決定」ボタンを押します。)	57
取消	メニュー表示を消します。文字入力をする画面では、入力した文字を消します。 通信中に押すと、切断確認画面になります。(回線切断する場合には「決定」ボタンを押します。)	
マイクオフ	自分の音声を、相手側に聞こえない状態にします。もう一度押すと解除します。	53
リモート	相手が可動式カメラ(別売り)を外付けしている場合、相手のカメラを調節するモードに切り替えます。	60
ローカル	相手カメラを調節するモードから、自分の端末機のカメラを調節するモードに切り替えます。	60

# 設置しましょう

## 1 きれいに映る場所を選びましょう

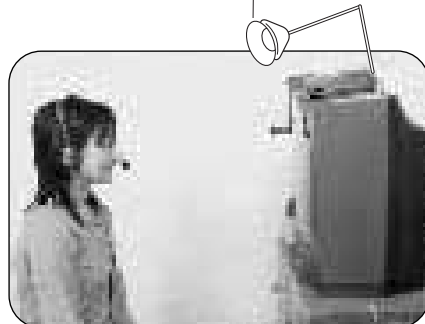
### (1) 背景をシンプルにします。

背景(ご自身の後ろ側)に、物の少ない場所を選び、  
明るめの単色で統一すると、人物がきれいに映ります。  
(背後に人通りが多いと画像が乱れることがあります。)

### (2) 部屋を明るくします。

逆光を避け、顔に光が当たるように配慮して下さい。  
顔にライトを当てると、きれいに映ります。  
(P.94「カメラ調整」)で、さらに映りをきれいに調節  
ことができます。

顔にライトを当てましょう



## 2 ワープゲイトの設置に適した環境を選びましょう

### (1) 室内に設置します。

設置環境は、寒すぎたり暑すぎたりしない場所をお選び下さい。  
(温度5～35℃、湿度20～80%、ただし結露しないようご注意ください)

### (2) スペースにゆとりを持たせます。

ワープゲイトに熱がこもらないように、本体の両側に5cm以上のスペースを確保して下さい。

## 3 設置パターンを選びましょう

ワープゲイトは、テレビに映っている通信相手とアイコンタクトが取れるよう、アイレベルカメラ  
(目線の位置にレンズがセットできるカメラ)を採用しています。お持ちのテレビや設置環境に合  
わせて、以下のパターンより選択して下さい。

A  
テレビの上に置く

カメラを起こしてテレビのモニターまで倒し、  
レンズをご自身に向けて下さい。

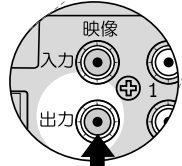
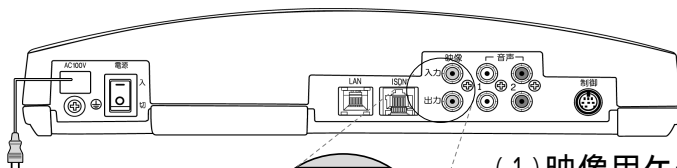


B  
テレビの前に置く

カメラのアーム部を起こした後、  
レンズをご自身の方へ向けて下さい。



## 4 映像用ケーブルをつなぎましょう

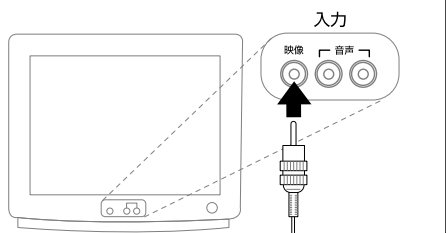


(1) 映像用ケーブル(黄色)の片側を本体背面の「映像 出力」に接続します。

(2) 反対側を、テレビの外部入力映像端子(黄色)に接続します。

テレビの「外部入力」は、他にも「VIDEO IN」「ビデオ入力」「外部入力 - 映像」等の呼び名があります。

詳しくはお持ちのテレビの取扱説明書をお読み下さい。



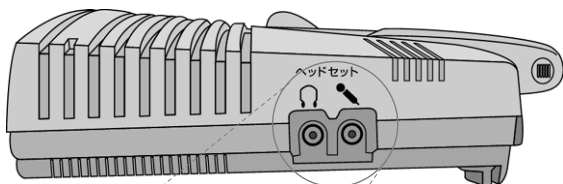
「ストリーミングサービス」をご利用時などにテレビからステレオ音声を出したい場合は、別途音声ケーブル(赤、白の端子のケーブル)をご自身でご購入下さい。



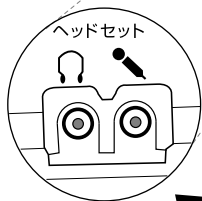
映像ケーブルを頻繁に抜き差しする環境での使用は、映像ケーブルや、接続されている機器の映像端子の故障の原因となることがあります。

ワーゲイトとビデオ等をテレビの同じ映像入力端子でご使用になる場合は、AVセクタ(映像信号を分配する装置)等を利用することをお勧めします。

## 5 ヘッドセットまたはハンズフリーマイクをつなぎましょう



溝のある方を上面に向けて、しっかりと差し込んで下さい。



差し込み方が甘いと、相手の音声は聞こえるのに、自分の音声が相手に届かないことがあります。その場合は、ヘッドセットのプラグを1回抜いて、奥までしっかりと差し込み直して下さい。

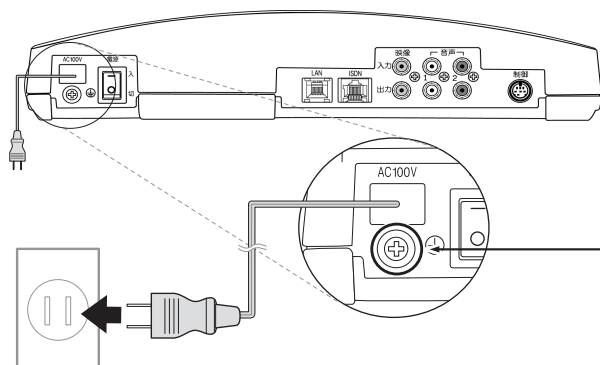


通信中に、ヘッドセットをテレビに近づけると、雑音の原因になります。相手側に迷惑がかかりますのでご注意下さい。

ヘッドセットを本体に接続しておく場合は、接続部分に上下方向からの圧力がかからないように注意して下さい。



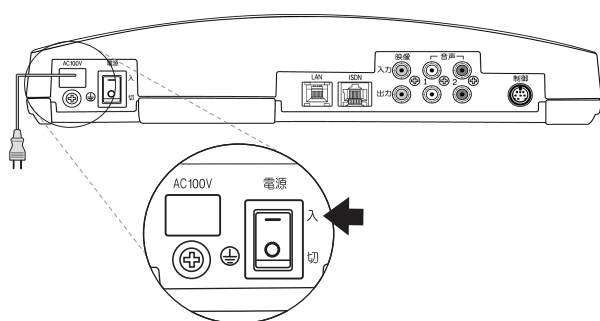
## 6 電源をコンセントにつなぎましょう



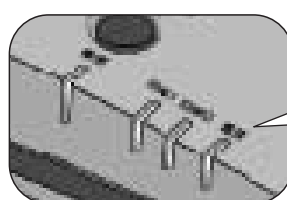
電源プラグをコンセントに差し込みます。

アースを装着して下さい。  
( 108「用語集-アース」)

## 7 本体の主電源を入れましょう

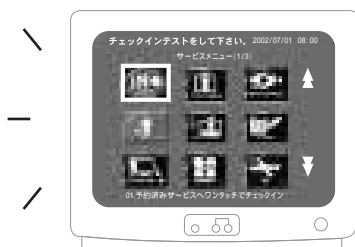


本体背面の主電源スイッチを「入」にします。しばらくすると、本体正面の「電源」ランプが緑色に点灯します。



緑色に  
点灯します。

## 8 テレビのチャンネルを合わせましょう



テレビの電源を入れ、使用するチャンネルに合わせます。

映像用ケーブルが接続されているテレビ側の端子名と同じチャンネルに合わせます。

例：接続端子「ビデオ1」 チャンネル「ビデオ1」

：接続端子「外部入力3」 チャンネル「外部入力3」等  
チャンネルが合うと、画面上に「サービスメニュー」が映ります。



画面に何も映らない場合は・・・

画面が真っ黒(真っ青)になっている  
テレビ番組が放送されている  
画面が砂嵐のようになっている



テレビ、またはテレビのリモコンで「入力切替」「ビデオ1」「外部入力」等のボタンを押して正しいチャンネルに合わせましょう。  
映像用ケーブルの接触がゆるくなっていないかを確認しましょう。

上記を確認しても何も映らない場合は、ワーゲイトの主電源を切り、5秒程待ってからもう一度入れ直して下さい。それでも解決しなければ、GINGAネットテクニカルサポート ( ☎ 06-7688-1717 ) までご連絡下さい。



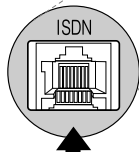
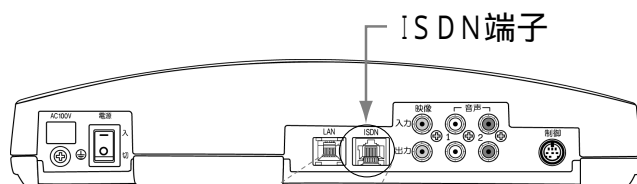
→ 20

「ISDN回線をつなぎましょう」へ



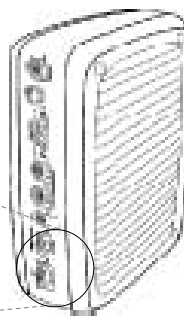
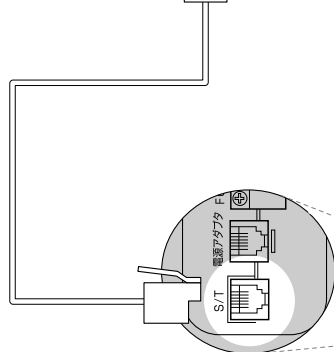
→ 22

「IP通信回線をつなぎましょう」へ



(1) 回線ケーブル(白色)の片側を本体背面の「ISDN」に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

(2) 反対側を、TA(DSU)のS/T端子に差し込みます。



TA(DSU)

「S/T端子」には他にも「ISDN接続ポート」「S/Tラインコネクタ」「ISDN S/T点」等の呼び名があります。  
詳しくはお持ちのTA(DSU)の取扱説明書をお読み下さい。

この図は、NTT「INSメイトV30Slim」をモデルにしています。他機種をご利用になる場合は、お持ちのTA(DSU)の取扱説明書をお読み下さい。

NTTや電器店等で「INSメイトV30Slim」を購入した場合、「S/T端子」はついておりません。NTT製オプション製品の「S/Tユニット」を別途ご購入頂く必要があります。



S/T端子のついていないTA(DSU)では使用できません。お持ちのTA(DSU)にS/T端子がついているかどうかをご確認下さい。ご不明な方はお持ちのTA(DSU)のメーカー名と型番をギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までお知らせ頂ければ、お調べ致します。

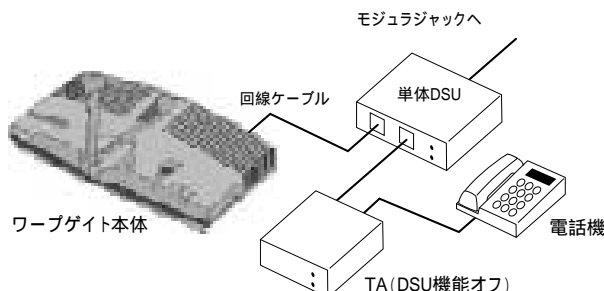
ワーブゲイト本体の底面に終端抵抗スイッチがついています。配線上の終端に接続する場合には、TA(DSU)の終端抵抗を「オフ」、ワーブゲイトの終端抵抗を「オン」にして下さい。

( P 14 「各部の名称と役割-終端抵抗スイッチ」 )

TA(DSU)と10メートル以上離れた場所にワーブゲイトを設置するには、別途LANケーブル(ストレートタイプ・カテゴリ5・8極8芯)をご購入下さい。

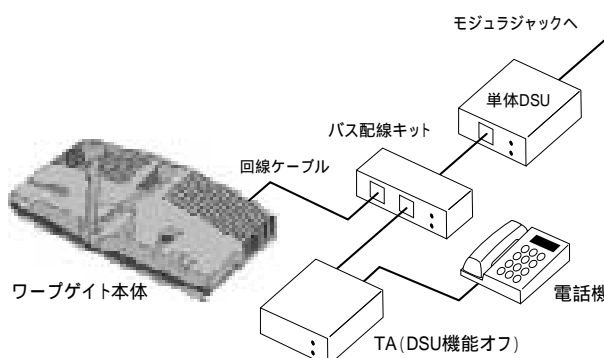
## TA機能を持たない単体DSUの場合

### ● 単体DSUにS/T端子が2つある場合



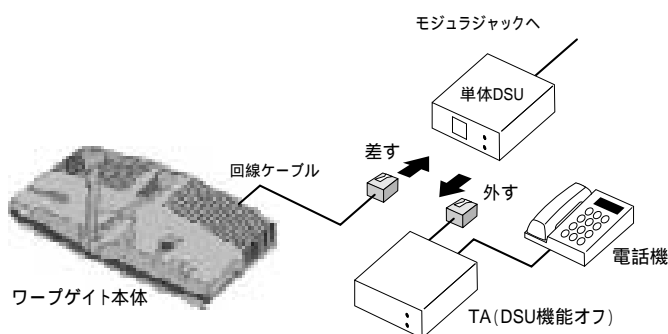
DSUのS/T端子にワープゲイトの回線ケーブルを差し込んで下さい。

### ● バス配線キットを使用する場合



単体DSUの後にバス配線キット(S/T端子を複数口に変換する装置)を取りつけて、バス配線キットのS/T端子にワープゲイトの回線ケーブルを差し込んで下さい。

### ● 単体DSUにS/T端子が1つある場合



DSUのS/T端子にワープゲイトの回線ケーブルを差し込んで下さい。

ワープゲイトの差し直しをする前に、TAに接続された通信機器等の回線を全て切断して下さい。そうしないと、数分間ワープゲイトで通信を行うことができなくなる場合がありますのでご注意下さい。

S/T端子のついていないTA(DSU)では使用できません。お持ちのTA(DSU)にS/T端子がついているかどうかをご確認下さい。ご不明な方は、お持ちのTA(DSU)のメーカー名と型番をギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までお知らせ頂ければ、お調べ致します。



ワープゲイト本体の底面に終端抵抗スイッチがついています。配線上の終端に接続する場合には、TA(DSU)の終端抵抗を「オフ」、ワープゲイトの終端抵抗を「オン」にして下さい。( 14「各部の名称と役割-終端抵抗スイッチ」)

TA(DSU)と10メートル以上離れた場所にワープゲイトを設置するには、別途LANケーブル(ストレートタイプ・カテゴリ5・8極8芯)をご購入下さい。

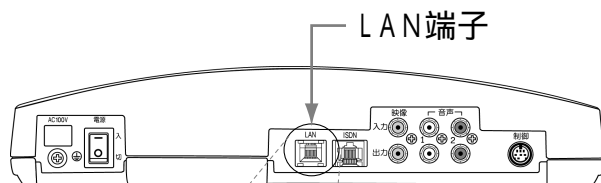


「会員情報の登録をしましょう」のページへ  
進み、会員情報の登録を行って下さい。

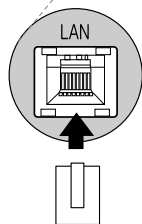


「会員情報の登録をしましょう」へ

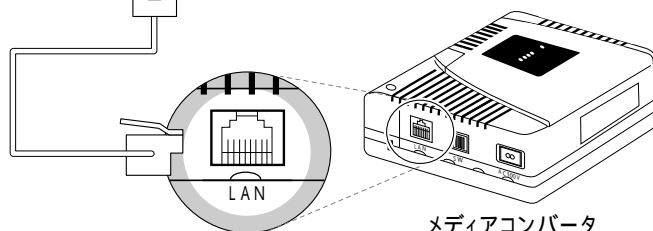
## ルータを経由しない場合



(1) 回線ケーブル(白色)の片側を、本体背面の「LAN」に「カチッ」と音がするまで差し込みます。



(2) 反対側を、メディアコンバータ(もしくは、ADSLモデム、ケーブルモデム等)のLAN端子に差し込みます。



「LAN端子」は他にも「LANポート」「イーサポート」「Ether」等の呼び名があります。詳しくは、お持ちのメディアコンバータ等の取扱説明書をお読み下さい。

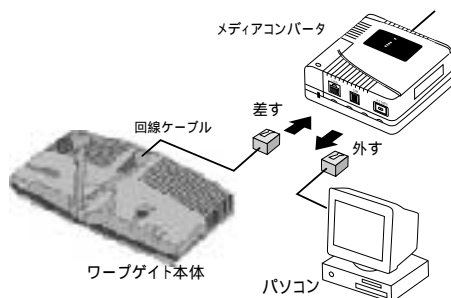
メディアコンバータ



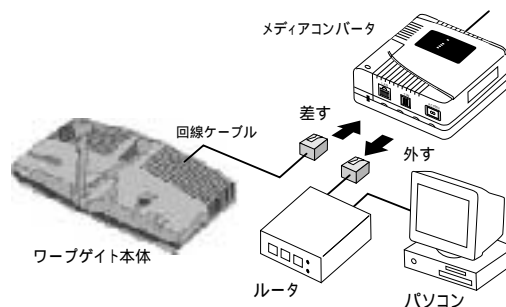
ADSLモデムの中にはルータを内蔵しているタイプもあります。メーカーの取扱説明書等でご確認下さい。ルータ内蔵タイプの場合は、ワーブゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要です。(P 27「ルータを経由する場合の設定例」)

## ● パソコン、ルータとワーブゲイトを差し替える場合

ルータをお持ちでない場合、またはルータを経由せずにワーブゲイトを使用する場合は、まずパソコンでIPアドレスの解放を行って下さい。次にパソコン、またはルータにつながっているLANケーブルをメディアコンバータ(ADSLモデム・ケーブルモデム等)から外して下さい。最後にワーブゲイトの回線ケーブルに差し替えて下さい。



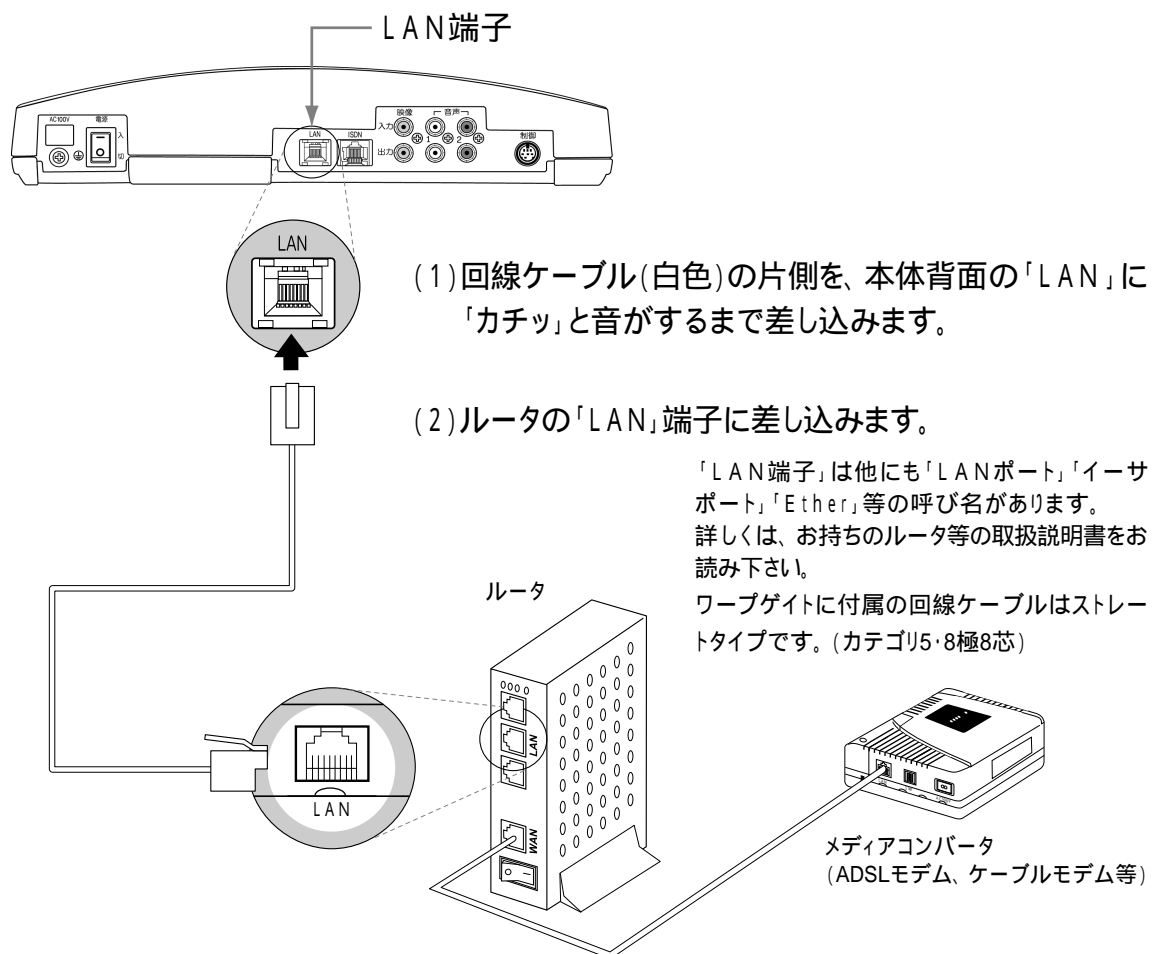
または



ワーブゲイトの差し直しをする前に、パソコンでIPアドレスの解放を行って下さい。解放をせずにワーブゲイトに差し直した場合、数十分間ワーブゲイトで通信を行うことができなくなる場合がありますのでご注意下さい。

ADSLモデムの中にはルータを内蔵しているタイプもあります。メーカーの取扱説明書等でご確認下さい。ルータ内蔵タイプの場合は、ワーブゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要です。(P 27「ルータを経由する場合の設定例」)

## ルータを経由する場合



「IP接続設定をしましょう」のページに進み、IP接続の設定を行って下さい。



24

「IP接続設定をしましょう」へ



# IP 接続設定をしましょう (IP 通信回線を使用する方のみ)



ISDN 回線を使用する場合は  
設定の必要はありません。  
33へ進みましょう

## IP 接続設定画面を確認しましょう

### 1 「27.設定」アイコンを選択しましょう



サービスメニュー 1 ページ目 (1/3)



サービスメニュー 2 ページ目 (2/3)



サービスメニュー 3 ページ目 (3/3)



(1) リモコンの「移動」ボタンの下部を押し、黄色の選択枠を下へ移動させます。

黄色の選択枠は、「移動」ボタンを押した方向に動きます。枠で囲まれたアイコンが、その時選択されているサービスです。

選択されたサービス名は画面下に表示されます。

リモコンはテレビではなくワープゲイト本体に向けて操作して下さい。



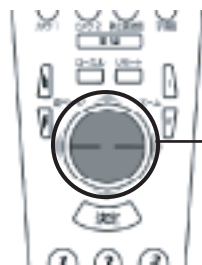
選択枠が画面の1番下にある状態でもう1度押すと、次のページに移ります。



(2) サービスメニューの3ページ目(「サービスメニュー(3/3)」と表示されます)にある「27.設定」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

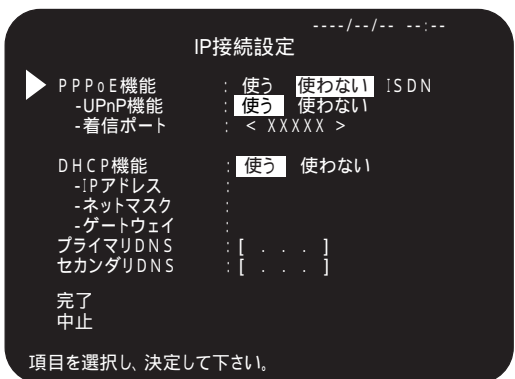


## 2 「IP接続設定」アイコンを選択しましょう

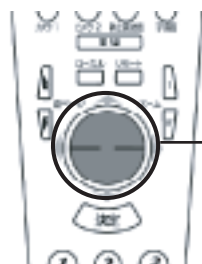


「移動」ボタンで「IP接続設定」のアイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

## 3 IP接続設定画面について



IP接続設定画面



(1)「移動」ボタンの「上」または「下」を押して、設定したい項目の横に三角のマーク(▶)を合わせます。

「PPPoe機能」の「ISDN」の選択肢、および「UPnP機能」「着信ポート」の設定項目はありません。

(2)以下A.B.Cいずれかの方法で設定項目内容を選択・入力します。

### A 選択する項目が反転表示されている場合

・「PPPoe機能」「UPnP機能」「DHCP機能」  
「移動」ボタンの「右」または「左」を押して、選択します。

### B 選択肢がある場合(<>で表示されます。)

・「着信ポート」  
「移動」ボタンの「右」または「左」を押して、希望の設定を選択します。

### C 文字を入力する場合([ ]で表示されます。)

・「IPアドレス」「ネットマスク」「ゲートウェイ」「プライマリDNS」「セカンダリDNS」  
「数字キー」で設定したい数字を入力します。

・「ユーザ名」「パスワード」

「移動」ボタンの上下で三角のマーク(▶)を「ユーザ名」に合わせて、「決定」ボタンを押すと、文字入力画面に進みます。「移動」ボタンで文字を選択し、「決定」ボタンを押すと、入力できます。

訂正する場合は「取消」ボタンを押すと、右端から文字が削除されます。

パスワードは、どの文字を入力しても、「×」で表示されます。入力間違いにご注意下さい。



ルータを経由しない場合



26「ルータを経由しない場合の設定例」へ

ルータを経由して接続する場合



27「ルータを経由する場合の設定例」へ

# ルータを経由しない場合の設定例

ルータを経由しない場合は、インターネットプロバイダから指定された設定をワークゲイトに行う必要があります。

## ● インターネットプロバイダからユーザ名、パスワードが割り振られている場合 ( PPPoE機能を使用するプロバイダの場合の設定例 )

IP接続設定

PPPoE機能 : 使う 使わない ISDN

-ユーザ名[ginganet@ginga.ne.jp]

-パスワード[XXXXX]

DHCP機能 : 使う 使わない

-IPアドレス

-ネットマスク

-ゲートウェイ

プライマリDNS [ . . . ]

セカンダリDNS [ . . . ]

完了

中止

項目を選択し、決定して下さい。

IP接続設定画面

文字入力

入力文字

[ginganet@ginga.]

! " # \$ % & ' ( ) \* + , - . /

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

A B C D E F G H I J K L M N O

P Q R S T U V W X Y Z [ \ ] ^ \_

a b c d e f g h i j k l m n o

p q r s t u v w x y z { | } ~

完了

取消

入力する文字にカーソルを合わせて決定して下さい。

決定キー：入力確定 取消キー：1文字削除

文字入力画面

(1) PPPoE機能を「使う」に設定します。

「移動」ボタンの上下で三角のマーク(▶)を「PPPoE機能」に合わせ、「移動」ボタンの左右で<使う>を反転表示させます。

(2) インターネットプロバイダから指定されたユーザ名、パスワードを入力しましょう。

「移動」ボタンの上下で三角のマーク(▶)を「ユーザ名」に合わせて、「決定」ボタンを押すと、文字入力画面に進みます。「移動」ボタンで文字を選択し、「決定」ボタンを押すと、入力ができます。

訂正する場合は「取消」ボタンを押すと、右端から文字が削除されます。

パスワードは、どの文字を入力しても、「×」で表示されます。入力間違いにご注意下さい。

(3) 入力を完了します。

入力が終わったら、「移動」ボタンで「完了」を選択し、「決定」ボタンを押します。

(4) DHCP機能を「使う」に設定します。

(5) 設定を完了します。

「完了」を選択し、「決定」ボタンを押します。

各項目名は、インターネットプロバイダによって異なります。(P111「プロバイダ読替表」)  
詳しくは、契約しているインターネットプロバイダにお問い合わせ下さい。



「192.6 DNSサーバアドレスが未取得です」のエラーメッセージが出る場合は、インターネットプロバイダより指定された「プライマリDNS」「セカンダリDNS」を入力して下さい。通常は自動的に取得されます。

## ● インターネットプロバイダからユーザ名、パスワードが割り振られていない場合 ( PPPoE機能を使用しないプロバイダの場合の設定例 )

IP接続設定

PPPoE機能 : 使う 使わない ISDN

-ユーザ名[ ]

-パスワード[ ]

DHCP機能 : 使う 使わない

-IPアドレス

-ネットマスク

-ゲートウェイ

プライマリDNS [ . . . ]

セカンダリDNS [ . . . ]

完了

中止

項目を選択し、決定して下さい。

IP接続設定画面

(1) PPPoE機能を「使わない」に設定します。

「移動」ボタンの上下で三角のマーク(▶)を「PPPoE機能」に合わせ、「移動」ボタンの左右で<使わない>を反転表示させます。

(2) DHCP機能の「使う」「使わない」を選択します。

固定IPアドレスのサービスを利用している場合は、「使わない」を選択し、プロバイダの指定に従い各項目を入力します。それ以外は「使う」を選択します。

(3) 設定を完了します。

「完了」を選択し、「決定」ボタンを押します。



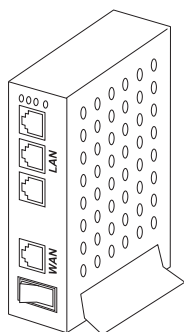
「会員情報の登録をしましょう」のページへ  
進み、会員情報の登録を行って下さい。



33  
「会員情報の登録をしましょう」へ

## ルータを経由する場合の設定例

ルータを経由する場合は、ワープゲイトだけでなくルータにも設定が必要です。



お持ちのルータがUPnP機能(ユニバーサル・プラグ・アンド・プレイ)に対応しているかいないかによって、ワープゲイトとルータに対して行う設定内容が異なります。

お持ちのルータにUPnP機能に対応しているかどうかご確認ください。



UPnP(ユニバーサル・プラグ・アンド・プレイ)機能とは？

ネットワークに接続している機器の通信ポートの割り当て等を自動で行う機能です。難しい設定をしなくても、ワープゲイトをルータにつなぐだけで、ワープゲイトがルータに対して必要な設定を自動的に行います。

お持ちのルータはUPnP機能に対応していますか？

UPnP機能に対応している

**自動**

「自動設定(UPnP機能を使い、ポートマッピングを自動で設定)の場合」



UPnP機能に対応していない

**手動**

「ご自身で設定(ポートマッピング/パケットフィルタリングを手動で設定)の場合」



503



502

ワープゲイトのブラウザでルータの設定をすることが出来ます。  
( 32「ワープゲイトのブラウザでルータの設定を行う」)



### ルータの設定に関する注意点

レンタルのモデムの中には、設定を変更するとメーカーの無償保証が適用されなくなるものがあります。

ルータ使用時のトラブルで、プロバイダのトラブルサポートセンターからルータの設定リセットの案内を受けることがありますが、その際は設定を再度行う必要がありますのでご注意ください。当社ではルータの設置・設定サポートは行っておりません。お持ちのルータの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせ下さい。または、有料の設置訪問サポート業者のサービスをご利用下さい。

ADSLモデムの中にはルータを内蔵しているタイプもあります。メーカーの取扱説明書等でご確認ください。

## 自動

### 自動で設定(UPnP機能を使い、ポートマッピングを自動で設定)の場合

UPnP(ユニバーサル・プラグ・アンド・プレイ)機能に対応したルータをご使用の場合は、自動的にワーゲイトがルータに対して必要な設定を行います。



## ワーゲイトに行く設定

IP接続設定

PPPoE機能 : ☒ 使う ☐ 使わない ISDN : ☐ 使う ☒ 使わない

着信ポート : < XXXXX >

DHCP機能 : ☒ 使う ☐ 使わない

IPアドレス : [ . . . ]

ネットマスク : [ . . . ]

ゲートウェイ : [ . . . ]

プライマリDNS : [ . . . ]

セカンダリDNS : [ . . . ]

完了

中止

項目を選択し、決定して下さい。

IP接続設定画面

お買い上げ時の設定のままでお使い頂けます。

PPPoE機能・・・「使わない」



- UPnP機能・・・「使う」

- 着信ポート・・・自動で設定されます。

DHCP機能・・・「使う」

プライマリDNS・・・空欄

セカンダリDNS・・・空欄



「UPnP機能」および「着信ポート」の設定項目はありません。



## ルータに行く設定

インターネットに接続できる環境を整えてください。

インターネットプロバイダまたはルータメーカーの案内に従って、インターネットに接続できる(ホームページやメールのやりとりができる)環境を準備して下さい。

ルータのUPnP(ユニバーサル・プラグ・アンド・プレイ)機能を「オン」に設定して下さい。

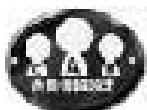


UPnP機能の設定を行ってもルータによってはワーゲイトでうまく通信できない場合があります。その場合は、[29「ご自身で設定\(ポートマッピング・パケットフィルタを手動で設定\)を行う場合」](#)を参照してワーゲイトとルータの設定を行って下さい。

また、UPnP機能に対応したルータをお使いでも、UPnP機能使わずにご自宅のネットワーク環境に合わせて手動でIPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイを指定することができます。



以上でワーゲイトとルータのIP接続設定は完了です。



「会員情報の登録をしましょう」のページへ  
進み、会員情報の登録を行って下さい。



33

「会員情報の登録をしましょう」へ



## 手動

# ご自身で設定(ポートマッピング/パケットフィルタリングを手動で設定)を行う場合

UPnP機能に対応していないルータをご使用の場合、またはUPnP機能が動作しない場合は、ワーブゲイトを設定後、ご自身でポートマッピングとパケットフィルタリングをルータに設定することで通信を行うことができます。



## ワーブゲイトに行く設定

IP接続設定

PPPoE機能 : 使う **使わない** ISDN

UPnP機能 : 使う **使わない**

着信ポート : < 1720 >

DHCP機能 : 使う **使わない**

IPアドレス : [192.168. 0. 20]

ネットマスク : [255.255.255. 0]

ゲートウェイ : [192.168. 0. 1]

プライマリDNS : [ . . . ]

セカンダリDNS : [ . . . ]

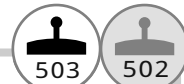
完了

中止

項目を選択し、決定して下さい。

IP接続設定画面

PPPoE機能・・・リモコンの「移動」ボタンで、「使わない」を選択します。



UPnP機能・・・「移動」ボタンで「使わない」を選択します。

着信ポート・・・ワーブゲイトが着信するポートです。基本的にはお買い上げ時の設定<1720>のままでお使い頂けます。

他の通信機器と重複するポート番号を使用することは出来ません。着信ポートが重なって正常に動作しない場合は、環境に合わせて設定値を変更することができます。三角のマーク(▶)を合わせ、「移動」ボタンの左右を押すと、20ずつ設定値が増えます。(P31「高度な機能」)

DHCP機能・・・「移動」ボタンの左右を押して、「使わない」を選択します。

IPアドレス・・・設定例では「192.168.0.20」を入力しています。

通常は「192.168.0.XXX」先頭の3つの数字はルータのLAN側のIPアドレス(ゲートウェイ)と同じ数字を入力して下さい。XXXの部分は1～254の間の数字でルータのLAN側のIPアドレスや他に接続されている通信機器(パソコン等)に割り当てていないお好きな数字を入力して下さい。



コンマ(.)で区切られた4つの数字はIPアドレスと言い、ネットワーク内のアドレス(住所)を示す数字になります。

ネットマスク・・・通常は「255.255.255.0」を入力して下さい。

ルータのLAN側のIPアドレス(ゲートウェイ)によっては他の数字を入力する場合があります。

ゲートウェイ・・・設定例では「192.168.0.1」を入力しています。

ルータのLAN側のIPアドレス(ゲートウェイ)を入力して下さい。  
「192.168.1.1」、「192.168.0.254」等ルータにより値が異なりますのでご注意ください。

プライマリDNS・・・基本的には入力する必要はありません。

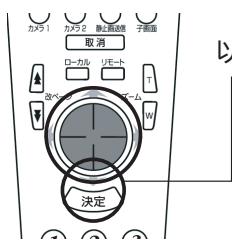
セカンダリDNS・・・基本的には入力する必要はありません。



上記は例です。ネットワーク環境は個々により異なりますので、環境に合わせた設定を行って下さい。



「1926 DNSサーバアドレスが未取得です」のエラーメッセージが出る場合は、インターネットプロバイダより指定された「プライマリDNS」、「セカンダリDNS」を入力して下さい。通常は自動的に取得されます。



以上で、ワーブゲイトに対して行う設定は完了です。

三角のマーク(▶)を「完了」に合わせ、「決定」ボタンを押します。

## ルータに行く設定



インターネットに接続できる環境を整えて下さい。

インターネットプロバイダまたはルータメーカーの案内に従って、インターネットに接続できる環境を準備して下さい。

ポートマッピングの設定を行って下さい。

プロトコル	ポート番号	転送先IPアドレス
T C P	1720	192.168.0.20 <small>ワーブゲイトに割り当てたIPアドレス</small>
T C P	51000 ~ 51007	192.168.0.20
U D P	1719	192.168.0.20
U D P	61000 ~ 61015	192.168.0.20

パケットフィルタリングの「許可」設定を行って下さい。

方向	プロトコル	送信元		送信先	
		IPアドレス	ポート番号	IPアドレス	ポート番号
	T C P	192.168.0.20 <small>ワーブゲイトに割り当てたIPアドレス</small>	* <small>( * は全てを表現 )</small>	*	52000 ~ 52001
	T C P	192.168.0.20	51000 ~ 51007	*	*
	U D P	192.168.0.20	61000 ~ 61015	*	*
	T C P	*	*	192.168.0.20	1720
	T C P	*	*	192.168.0.20	51000 ~ 51007
	U D P	*	*	192.168.0.20	1719
	U D P	*	*	192.168.0.20	61000 ~ 61015

ポートマッピング・パケットフィルタリングの呼び名はルータメーカーにより異なります。

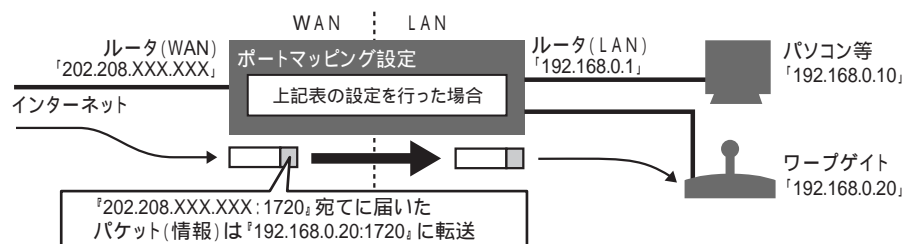
(P 111「ルータ機能名称読替表」)

ポートマッピング、パケットフィルタリングの設定方法はルータにより異なりますので、お持ちのルータの取扱説明書を読みながら設定するか、ルータメーカーに設定方法をお問い合わせ下さい。



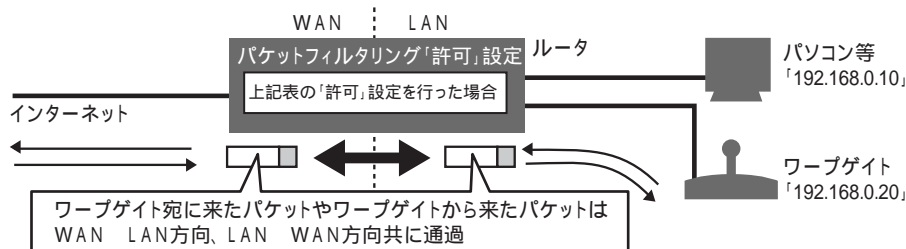
### ポートマッピングとは？

WAN (インターネットの世界) からルータへ届いたパケット (情報) を LAN (自宅のネットワーク内) のワーブゲイトのIPアドレス宛に転送する機能です。



### パケットフィルタリングとは？

ルータのセキュリティ機能のひとつで WAN LAN間のパケット (情報) の通過を禁止・許可します。インターネットからワーブゲイトの向き (WAN LAN方向) のパケットとワーブゲイトからインターネット (LAN WAN方向) のパケットがルータを通過できるように「許可」に設定して下さい。



以上でワーブゲイトとルータのIP接続設定は完了です。



「会員情報の登録をしましょう」のページへ進み、会員情報の登録を行って下さい。



「会員情報の登録をしましょう」へ



ワーブゲイトは設定を行うことで1つのグローバルIPアドレス配下のネットワーク上に最大50台まで同時に設置することができます。

## 自動

UPnP機能に対応したルータをご使用の場合

ワーブゲイトがルータに対して設定を自動的に行うので、ワーブゲイトはお買い上げ時の設定で通信を行うことができます。UPnP機能を使ってもうまく通信できない、または、UPnP機能に対応していないルータをご使用の場合は下記の手動設定を行って下さい。

IP通信回線の帯域が小さい場合やルータの性能によっては、正しい設定を行っていても、同時に通信できない場合があります。

## 手動

UPnP機能に対応していないルータをご使用の場合

1つのグローバルIPアドレスに対して、端末ごとに異なる着信ポートを割り当てることで通信を行うことができます。(1台目:1720、2台目以降:50020～50980)

IP通信回線の帯域が小さい場合やルータの性能によっては、正しい設定を行っていても、同時に通信できない場合があります。



## ワーブゲイトに行く設定

▶ -着信ポート : < 1720 >

着信ポート・・・三角のマーク(▶)を合わせ、「移動」ボタンの左右で設定値を選びます。

左右ボタンを押すごとに「1720」「50020」「50040」...と着信ポートの設定値を変更することができます。

1台目は「1720」、2台目以降は「50020」、「50040」...というように、異なる着信ポートを割り当て下さい。

その他のIP接続設定はワーブゲイトを設置するネットワークの環境に合わせて設定して下さい。



## ルータに行く設定

インターネットに接続できる環境を整えて下さい。

インターネットプロバイダもしくはルータメーカーの案内に従って、インターネットに接続できる環境を準備して下さい。

ポートマッピングの設定を行って下さい。

ワーブゲイトに設定した着信ポート(1720、50020～50980)に対して、ポートマッピングとパケットフィルタリングの設定を行います。1台目のワーブゲイトに対しては、30の表に従ってルータの設定を行って下さい。2台目以降のワーブゲイトに対しては、下記表を参考にルータの設定を行って下さい。

プロトコル	ポート番号	転送先IPアドレス
TCP	50000 + 20n	192.168.0.XXX <small>ワーブゲイトに割り当てたIPアドレス</small>
TCP	51000 + 20n ~ 51007 + 20n	192.168.0.XXX
UDP	60000 + 20n	192.168.0.XXX
UDP	61000 + 20n ~ 61015 + 20n	192.168.0.XXX

パケットフィルタリングの設定を行って下さい。

方向	プロトコル	送信元		送信先	
		IPアドレス	ポート番号	IPアドレス	ポート番号
	TCP	192.168.0.XXX <small>ワーブゲイトに割り当てたIPアドレス</small>	*	*	52000 ~ 52001
	TCP	192.168.0.XXX	51000 + 20n ~ 51007 + 20n	*	*
	UDP	192.168.0.XXX	61000 + 20n ~ 61015 + 20n	*	*
	TCP	*	*	192.168.0.XXX	50000 + 20n
	TCP	*	*	192.168.0.XXX	51000 + 20n ~ 51007 + 20n
	UDP	*	*	192.168.0.XXX	60000 + 20n
	UDP	*	*	192.168.0.XXX	61000 + 20n ~ 61015 + 20n

2台目:n=1、3台目:n=2...というように「n」に数字を入れた場合の数値を設定して下さい。

## ワーブゲイトのブラウザでルータの設定を行う

以下の条件に当てはまる場合、「IP接続設定」からワーブゲイトの操作でルータの設定を行うことができます。

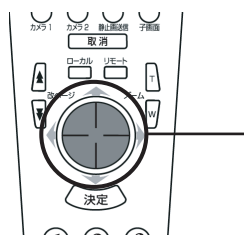
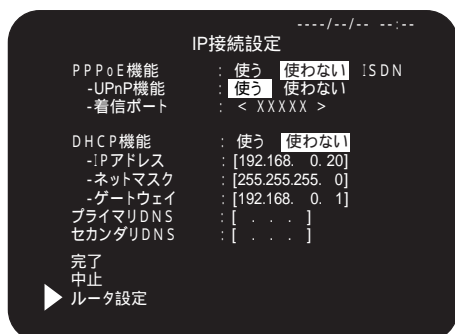
### ワーブゲイトにてルータの設定が出来る条件

ブラウザで設定できるルータであること。  
PPPoEを「使う」以外の設定であり、かつLAN通信が可能な状態である。  
ゲートウェイに設定しているIPアドレス(DHCP機能で取得したものを含む)が、プライベートIPアドレスである。



上記に当てはまらない場合は、パソコンで設定する等、他の方法でルータの設定を行ってください。

## 設定方法



(1) 「移動」ボタンで三角マーク(▶)を「ルータ設定」に合わせ、

「決定」ボタンを押します。

ワーブゲイトがルータに接続され、上記の条件に当てはまる場合のみ、「ルータ設定」がIP接続設定画面に表示されます。それ以外のときは画面には「ルータ設定」の項目は表示されません。

(2) ルータの設定画面にて、リモコンで操作しながら必要な設定を行ってください。

ID、パスワードの入力等、文字を入力する場合は、画面上に出てくるキーボードで入力します。

( 78「文字の入力方法」)



お持ちのルータによって、設定画面、設定方法は異なります。実際の設定の仕方については、お持ちのルータの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせ下さい。

# 会員情報の登録をしましょう

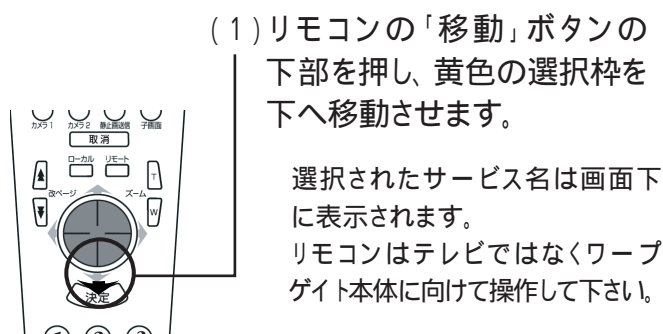


弊社より別送の「登録内容確認票」(黄色の紙)をお手元にご用意下さい。

## 1 「27.設定」アイコンを選択しましょう



サービスメニュー1ページ目(1/3)

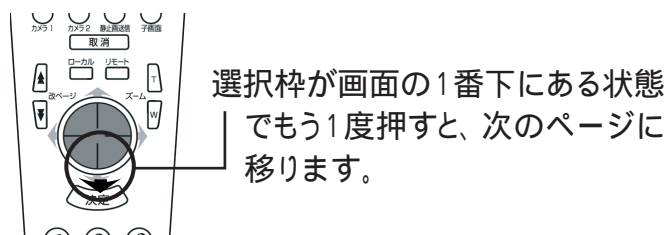


(1) リモコンの「移動」ボタンの下部を押し、黄色の選択枠を下へ移動させます。

選択されたサービス名は画面下に表示されます。  
リモコンはテレビではなくワープゲイト本体に向けて操作して下さい。



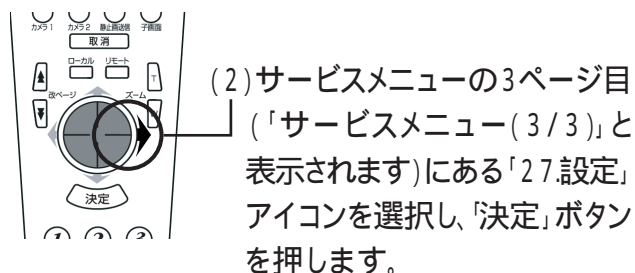
サービスメニュー2ページ目(2/3)



選択枠が画面の1番下にある状態でもう1度押すと、次のページに移ります。



サービスメニュー3ページ目(3/3)



(2) サービスメニューの3ページ目(「サービスメニュー(3/3)」と表示されます)にある「27.設定」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。



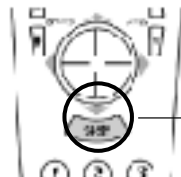
セットアップ編

・会員情報の登録をしましょう  
・IP接続設定をしましょう

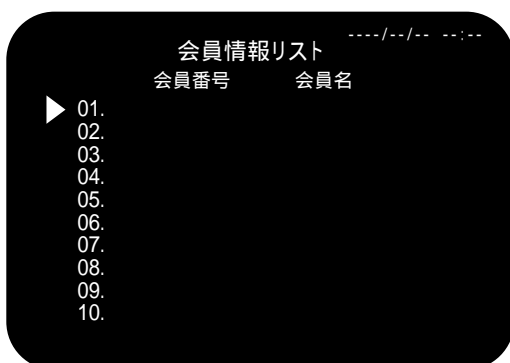
## 2 「会員情報設定」アイコンを選択しましょう



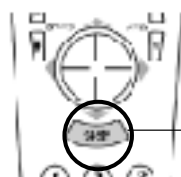
「会員情報設定」アイコンを選択して「決定」ボタンを押します。



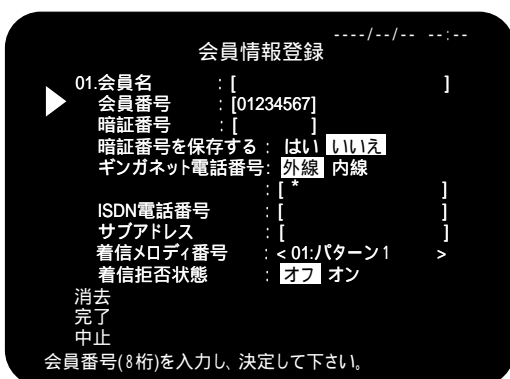
## 3 会員情報リストより番号を選択しましょう



「移動」ボタンで、登録したい任意の番号に三角のマーク(▶)を合わせ、「決定」ボタンを押します。



## 4 会員番号と暗証番号を登録しましょう



三角のマーク(▶)を会員番号に合わせ、「数字キー」で登録内容確認票に記載の8桁の会員番号を入力します。  
(左図の例では、会員情報リストの「01」に登録しています。)



暗証番号を  
保存する場合は

三角のマーク(▶)を「暗証番号」に合わせ、「数字キー」で4桁の暗証番号を入力します。どの数字を入力しても画面には「XXXX」と表示されます。入力間違いにご注意下さい。ご自身で決めた暗証番号を入力しても無効です。

三角のマーク(▶)を「暗証番号を保存する」に合わせ、「移動」ボタンの左右で「はい」を選択して下さい。



暗証番号を保存しておくと、チェックインの度に暗証番号を入力する手間が省けるので便利です。ただし、本人以外でもチェックインできてしまいますので、その点をご了承の上、登録して下さい。



## 5

01. 会員名 : [ ]  
 会員番号 : [01234567]  
 暗証番号 : [XXXX]  
 暗証番号を保存する: はい いいえ  
 ギンガネット電話番号: 外線 内線  
 : [\*01234567]  
 ISDN電話番号 : [ ]  
 サブアドレス : [ ]  
 着信メロディ番号 : <01:ターン1 >  
 着信拒否状態 : オフ オン  
 消去  
 完了  
 中止  
 会員番号(8桁)を入力し、決定して下さい。




IP  
通信回線

IP通信回線をご使用の場合

「登録内容確認票」(黄色の紙)に従って、「外線 内線」の選択と、「ギンガネット電話番号」の登録を行って下さい。

それぞれの項目に三角のマーク(▶)を  
合わせ、「方向キー」の左右で「外線 内線」  
を選択し、「数字キー」で「ギンガネット電  
話番号」の入力をします。

ギンガネット電話番号

- ・IP回線をご利用の場合、ギンガネット電話番号で相手にテレビ電話をかけることができます。
- ・「内線」ギンガネット電話番号は、自由に数字が設定でき、グループ内でしか通用しない番号の為、セキュリティ面でも安心です(別途登録要/有料)。(  93「会員情報設定 ギンガネット電話番号」)

**ISDN**  
回線

ISDN回線をご使用の場合

三角のマーク(▶)を「ISDN電話番号」の項目に合わせ、「数字キー」で設置環境の電話番号を入力します。



サブアドレスを設定しておく、かける方が電話番号の後に「\*サブアドレス」を入力してかけることでワープゲイトのみに着信するようになります。通常は入力する必要はありません。

## 6

会員情報登録

01.会員名 : [ ]

会員番号 : [01234567]

暗証番号 : [XXXX]

暗証番号を保存する: はい いいえ

ギンガネット電話番号: 外線 内線

: [ \*01234567 ]

ISDN電話番号 : [ ]

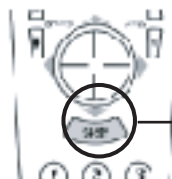
サブアドレス : [ ]

着信メロディ番号 : < 01:パターン1 >

着信拒否状態 : オフ オン

消去  
完了  
中止

会員番号(8桁)を入力し、決定して下さい。



三角マーク(▶)を「完了」に合わせ、  
| 「決定」ボタンを押します。

入力した設定を破棄して設定メニュー画面に戻る場合は、「中止」を選択して「決定」ボタンを押します。

## 7

会員情報リスト

	会員番号	会員名
▶ 01.	01234567	G電話番号*01234567
02.		
03.		
04.		
05.		
06.		
07.		
08.		
09.		
10.		

方向キーで選択し、決定にて登録に進みます。

リストにご自分の会員番号が表示されているかを確認します。

登録が終了したら、「サービス」ボタンを押して、サービスメニューに戻ります。

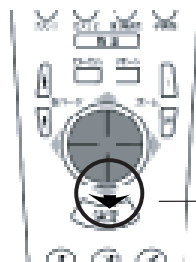
会員名を入力していない場合は、「会員名」のところにギンガネット電話番号が表示されます。

# バージョンアップをしましょう

## 1 「24.端末機バージョンアップ」アイコンを選択しましょう



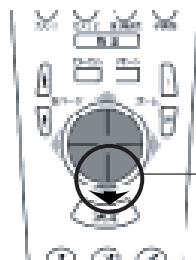
サービスメニュー 1 ページ目 (1/3)



(1) リモコンの「移動」ボタンの下部を押し、黄色の選択枠を下へ移動させます。



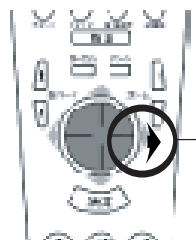
サービスメニュー 2 ページ目 (2/3)



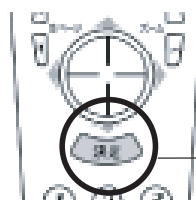
選択枠が画面の1番下にある状態でもう1度押すと、次のページに移ります。



24.端末機バージョンアップ



(2) サービスメニューの3ページ目(「サービスメニュー (3/3)」と表示されます)にある「24.端末機バージョンアップ」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。



(3) リモコンの「決定」ボタンを押します。

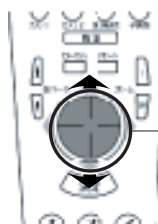
## 2

## サービスの利用者を選択しましょう

24. 端末機バージョンアップ  
サービスの利用者を選んで下さい。

00. 会員番号を直接入力する  
01. 01234567 G電話番号\*01234567  
02.  
03.  
04.  
05.  
06.  
07.  
08.  
09.  
10.

方向キーで選択し、決定して下さい。



(1) サービスの利用者を選択します。

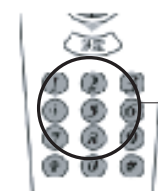
「移動」ボタンで三角のマーク(▶)をご自身の番号に合わせ、「決定」ボタンを押します。

暗証番号を保存している方はそのままバージョンアップが始まります。

## 24. 端末機バージョンアップ


会員名  
会員番号 [ 01234567 ]  
暗証番号 [ × × × × ]  
暗証番号を保存する : はい いいえ

入力後、決定にて接続します。  
切断キーにて、サービスメニューに戻ります。



(2)「会員情報設定」で、暗証番号の保存を行っていない場合は、登録内容確認票に記載の暗証番号を入力して「決定」ボタンを押します。

ご自身で決めた暗証番号を入力しても無効です。  
暗証番号は、どの数字を入力しても「XXXX」と表示されますので、入力間違いにご注意下さい。

画面の左下に4桁の数字が出て接続できない場合は、(  102「エラーコードを確認しましょう」)を参照して下さい。  
「3017 相手側が話中(通信中)です」(ISDN回線の場合)、「3517 相手端末が話中(通信中)です」  
(IP回線の場合)というメッセージが表示されて切断された場合は、回線が込み合っている状態ですので、しばらく待ってから再度おかけ直し下さい。

## 3

バージョンアップが始まります

センターより、メンテナンスを行います。  
そのままの状態ですばらくお待ち下さい。

TV電話のダウンロード中です。



自動的にバージョンアップが始まります。  
再びサービスメニュー画面に戻るまで、電源を切ったり、回線ケーブルを引き抜いたりせず、そのままお待ち下さい。



ダウンロードにかかるおおよその時間

ISDN  
回線

… 10 分から 40 分弱

**IP**  
通信回線

… 5 分から10 分弱

ダウンロードが不要な場合があります。

お持ちの端末が既に最新のバージョンの場合は、ダウンロードの必要がありません。  
最新のバージョンの場合は、画面上に「この端末は最新のバージョンです」というメッセージが表示されます。  
「サービス」ボタンを押して、サービスメニュー画面に戻して下さい。

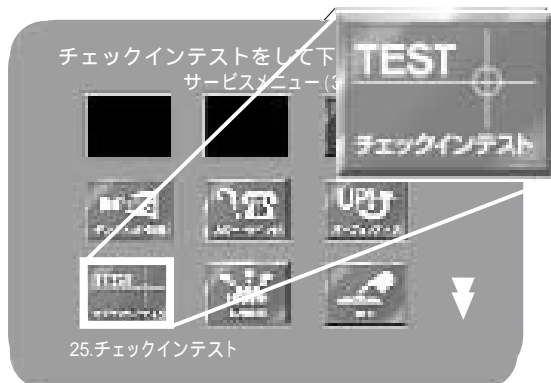


## バージョンアップが始まらない場合は…

「センターよりメンテナンスを行います」の画面から上図の画面になかなか切り替わらない場合(30秒以上そのままの場合)は、ワープゲイト本体にある「ワンタッチ通信ボタン」を2度押して、一旦、回線を切断し、ギンガネットテクニカルサポート( ☎ 06 - 7688 - 1717 )までご連絡下さい。

# チェックインテストをしましょう

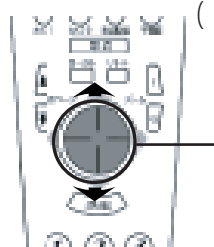
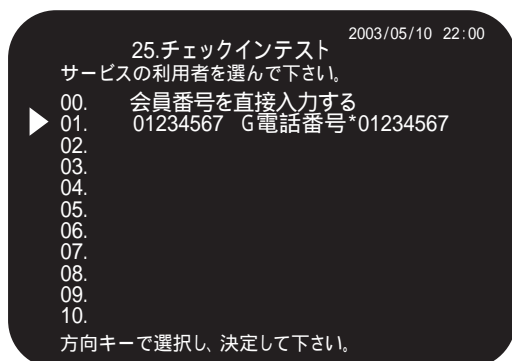
## 1 「25.チェックインテスト」アイコンを選択しましょう



前項の「バージョンアップをしましょう - 」の要領で、サービスメニューの3ページ目にある「25.チェックインテスト」を選択し、「決定」ボタンを押します。

サービスメニュー画面が表示されていないときは、「サービス」ボタンを押して、サービスメニュー画面を表示させます。

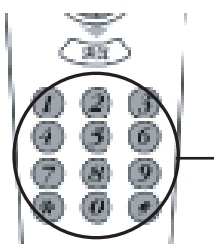
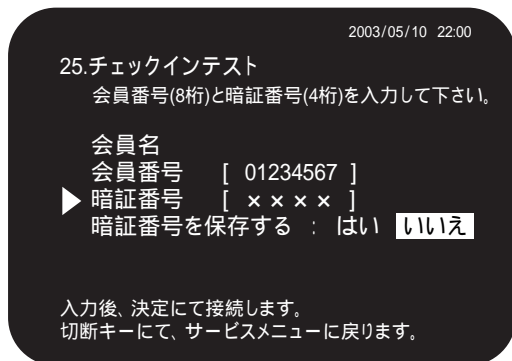
## 2 サービスの利用者を選択しましょう



(1) サービスの利用者を選択します。

「移動」ボタンで三角のマーク(▶)をご自身の番号に合わせ、「決定」ボタンを押します。

暗証番号を保存している方はそのままチェックインテストが始まります。



(2) 「会員情報設定」で、暗証番号の

保存を行っていない場合は、登録内容確認票に記載の暗証番号を入力して「決定」ボタンを押します。

ご自身で決めた暗証番号を入力されても無効です。

暗証番号は、どの数字を入力しても「XXXX」と表示されますので、入力間違いにご注意下さい。

## 3 テストビデオが始まります



テストビデオの種類を選択して、ビデオをご覧下さい。

機種を選択する画面につながります。

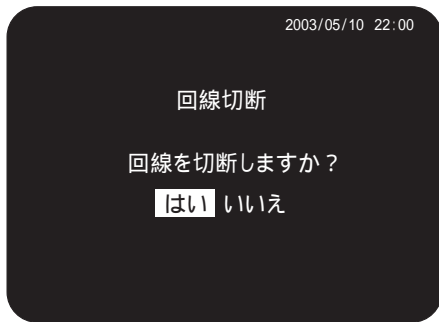
「数字」ボタンの「3」を押して、**WARP GATE** (ワープゲイト) を選択します。



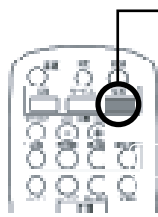
テストビデオをご覧下さい。

チェックインテストは映像、回線、音声のテストを兼ねていますので、ヘッドセット等をつけて、音声が正常に聞こえるかどうかの確認も必ず行って下さい。

## 4 ブ레이크(切断)しましょう



すべての項目をご覧になりますと、「切断して下さい」というメッセージが表示されます。



リモコンの「切断」ボタンを押します。  
切断確認画面になります。

リモコンの「決定」ボタンを押して切断します。  
切断したくなければ、「移動」ボタンで「いいえ」を選んで「決定」ボタンを押すか、「取消」ボタンを押します。



自分の音声がかちゃんと通信相手に届くかどうか確認するためには、セルフチェックを行って下さい。  
([P 47](#)「セルフチェック(機能診断)をします。」)



### IP回線とISDN回線の両方をご利用の場合

IP回線とISDN回線両方をワープゲイトに接続している状態でチェックインテストを行うと、IP回線の方が優先される為、IP回線でのチェックインテストをすることになります。ISDN回線でチェックインテストに接続したい場合は、IP回線が通信できない状態にしてから行って下さい。



IP通信の場合はベストエフォート型のため、度々回線速度が低下し、音声途切れたり、映像が乱れたりすることがあります。( [P 100](#)「症状を確認しましょう」)

IP通信でルータを経由する場合は、ワープゲイトで通信できるようにルータの設定が必要です。  
([P 27](#)「ルータを経由する場合の設定例」)



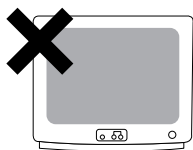
チェックインテストが始まらない場合は以下のポイントを確認して下さい。

音が  
聞こえない



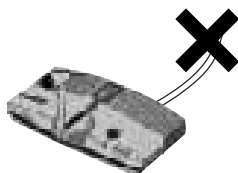
ヘッドセットを着けていますか？  
音量は「7」に設定されていますか？  
ヘッドセットは本体にしっかりとつながっていますか？  
ヘッドセットのプラグの向きは正しいですか？

画像が  
見えない



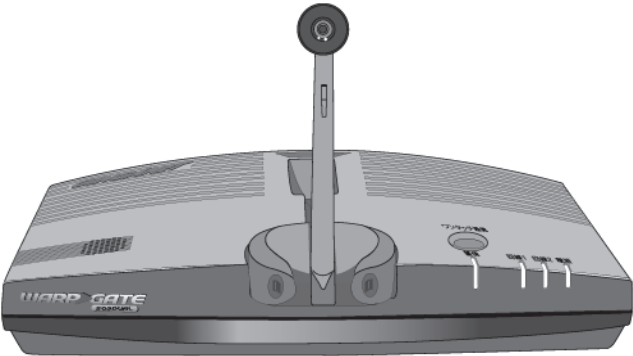
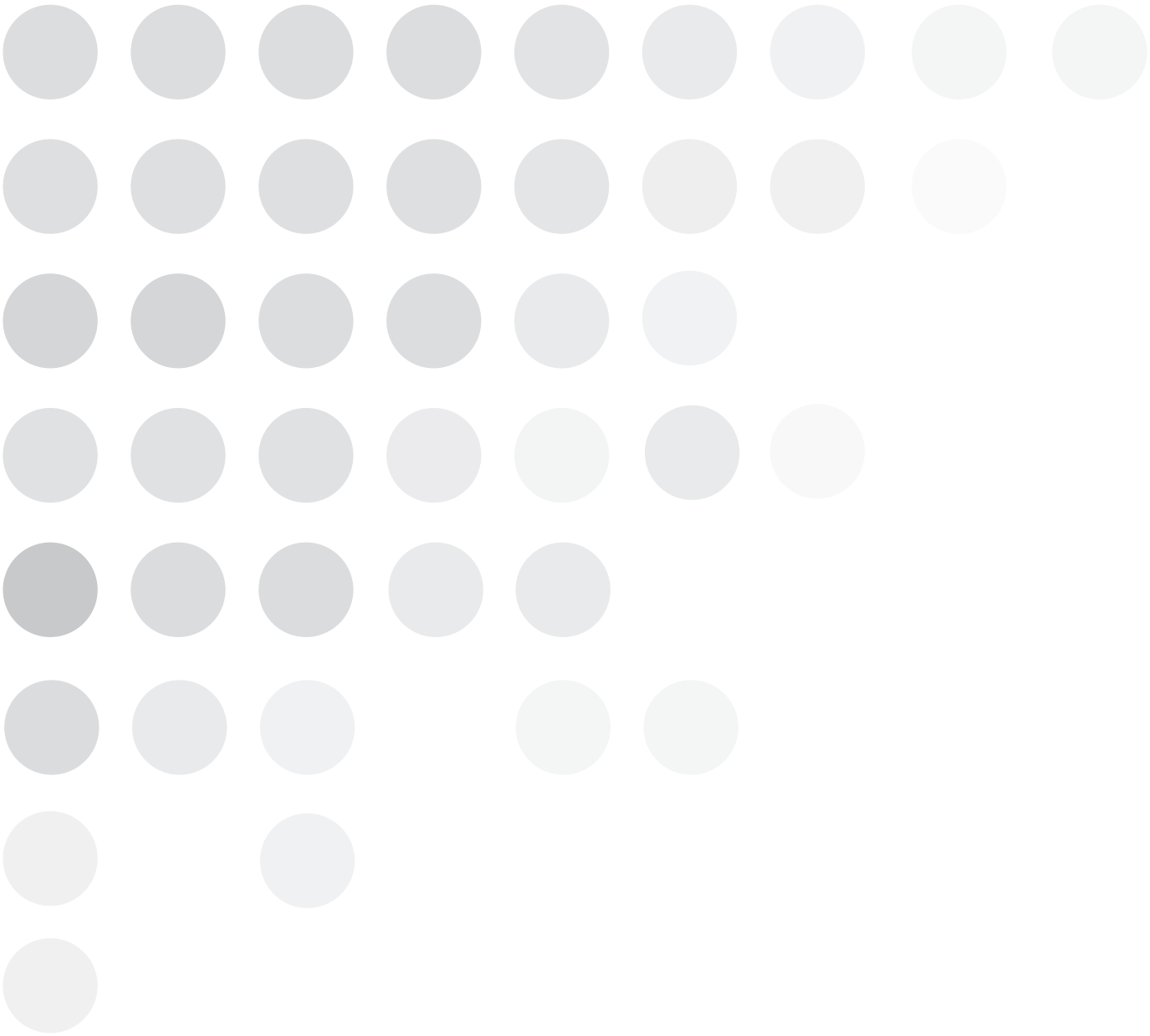
テレビのチャンネルを合わせていますか？  
映像用ケーブルはワープゲイトの「映像出力端子」にしっかりとつながっていますか？  
映像用ケーブルはテレビの「映像入力端子」にしっかりとつながっていますか？

接続  
できない



正しい会員番号と暗証番号が入力されていますか？  
リモコンの向きは正しいですか？

上記のポイントを確認しても改善されない場合は、  
ギンガネットテクニカルサポート ( ☎ 06 - 7688 - 1717 ) までお問い合わせ下さい。



# 基本操作編

セットアップが済み、使用できる状態になったら、実際にワークゲイトを使ってみましょう。この項目では、ギンガネットのサービス体系と、基本的な操作方法を説明しています。

・サービスメニュー画面について .....	42
アイコンの選び方とページ移動 .....	42
サービスメニューアイコンの説明 .....	43
・ギンガネットのサービスについて .....	46
・サービスの利用方法を練習しましょう .....	47
・テレビ電話をかけてみましょう(ダイレクトネットサービス) .....	48
ワークゲイトでかけるには .....	48
ワークゲイトで着信を受けるには .....	50
・ミーティングネットサービスを利用してみましょう .....	51
・プラザネットサービスを利用してみましょう .....	52
予約制のプラザネットサービスを利用するには .....	52
・通信中のリモコン操作をマスターしましょう .....	53



# サービスメニュー画面について

ワーブゲイトの電源を入れると、GINGANETのロゴが表示された後、サービスメニュー画面が表示されます。ワーブゲイトはサービスメニューにあるアイコンから、各サービスを利用することができます。

## アイコンの選び方とページ移動



IP通信回線の時の画面のページ移動

ISDN通信回線の時の画面のページ移動

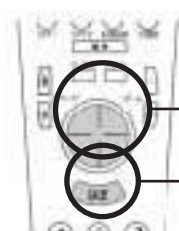
IP通信回線の時も、

ISDN通信回線の時と同じ  
ページ移動です。

「GINGA CITY」の画面には移  
動しません。(2004年3月現在)



### ● アイコンの選び方



リモコンの「移動」ボタンで利用したいサービスの  
アイコンを選びます。

選ばれたアイコンは黄色もしくは赤い枠で囲まれます。

リモコンの「決定」ボタンを押します。

### ● サービスメニューページ移動

**IP**  
通信回線

IP通信回線をご使用の場合

サービスメニュー1ページ目の最上段のアイコンが選択されている状態  
でリモコンの「移動」ボタンの上、または、サービスメニュー3ページ  
目の最下段のアイコンが選択されている状態でリモコンの「移動」ボタ  
ンの下を押すと、オンラインメニュー「GINGA CITY」の画面に切り替  
わります。



GINGA CITY画面

「GINGA CITY」ページの情報、アイコンは不定期に変更されることがあります。



IP通信回線の設定が正しくない場合、「GINGA CITY」は表示されま  
せん。IP接続設定画面にて、設定に間違いがないかご確認下さい。

# サービスメニューアイコンの説明



## バージョンアップ

ワーブゲイトは、通信回線を通じて最新のプログラムをダウンロードすることができます。

画面上に「バージョンアップが必要です」と表示された場合は、新しいバージョンのプログラムがリリースされております。その時はバージョンアップをして下さい。

バージョンアップの仕方については 36「バージョンアップをしましょう」をご覧ください。

購入後、初めてお使いの際には、必ずお持ちの端末をバージョンアップして下さい。

(最初のバージョンアップの際には、別紙の「クイックセットアップガイド」(カラー折込み)をご覧ください)

バージョンアップに必要な時間は、使用回線によって異なります。



通信回線

・・・5分から10分弱



回線

・・・10分弱から40分弱

バージョンアップ作業はすべて自動的に行なわれます。サービスメニュー画面が出るまで、電源を切ったり回線ケーブルを引き抜いたりせずに、そのままお待ち下さい。故障の原因となることがあります。

### バージョンアップ中の画面

センターより、メンテナンスを行います。  
そのままの状態ではばら(お待ち下さい)。

TV電話のバージョンチェック中です。



1.バージョン確認画面

センターより、メンテナンスを行います。  
そのままの状態ではばら(お待ち下さい)。

TV電話のダウンロード中です。



2.ダウンロード中の画面

#### (1) 現バージョンの確認 < 自動 >

お持ちの端末のバージョンを確認します。30秒以上経っても左の画面にならない、または左の画面のまま変化しない場合は、一旦ブレイク(切断)して、ギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までお問い合わせ下さい。

#### (2) ダウンロード開始 < 自動 >

お客様の端末が、旧バージョンのものであれば、自動的にバージョンアップを開始します。

#### (3) 回線切断・再起動 < 自動 >

バージョンアップが終了すると、最新のプログラムに更新され、自動的に回線がブレイク(切断)されます。

( ご自身で設定された値はすべて初期設定に戻ります。 )

その後、再起動をし、自動的にサービスメニュー画面に戻ります。

ダウンロードが不要場合があります。

お持ちの端末が最新のバージョンの場合は、ダウンロードの必要がありません。その場合、上記「(1) 現バージョンの確認」の後、画面上に「この端末は最新のバージョンです」というメッセージが表示されます。

「サービス」ボタンを押して、サービスメニュー画面に戻って下さい。

回線を切断しました。

この端末は最新のバージョンです。  
このままご使用いただけます。

取消でサービスメニューに戻ります。  
0016 正常に切断しました。



## チェックインテスト

チェックインテストでは、お持ちのワープゲイトが正常に映像と音声を受信できているかを確認して頂くテストビデオを連続再生しています。ビデオの内容は、ワープゲイトの使用方法説明となっております。初めてチェックインテストのテストビデオをご覧になる方は、すべての項目をよくご覧下さい。

### チェックインテストが必要な時

- A. 画面上に「チェックインテストをして下さい」というメッセージが表示された時  
メッセージが表示されているにも関わらずチェックインテストを行わなかった場合、通信中に切断されることがあります。
- B. 時計が合わなくなった時 ……チェックインテストにはワープゲイトの時計合わせ機能も付いています。画面右上に表示される時計が合わなくなった時は、チェックインテストを行って下さい。
- C. 使用環境が変わった時 ……TA(DSU)を買い替えた時、お部屋の模様替えや大掃除の後など、使用環境が変化した時には、必ずチェックインテストで正常な通信ができるかどうかを確認して下さい。
- D. バージョンアップの直後

正常な通信ができない、すぐに切断される等の問題が生じた場合は、  
ギンガネットテクニカルサポート( ☎ 06 - 7688 - 1717 )までお問い合わせ下さい。



## インターネット

ワープゲイトでインターネット上のホームページを見ることができます。また、ホームページを閲覧しながら、ギンガネットのサービスを利用することもできます。(P74「インターネットに接続しましょう」)



インターネットアイコンは準備中です。(2004年3月現在)



## ギンガネットクラブ情報

ギンガネットクラブ会員の皆様にお届けする、お知らせビデオを放映しています。

新たなサービスや、バージョンアップのお知らせ等を随時更新していますので、定期的にご覧下さい。



## サポートダイヤル

ワープゲイトの使用方法を始め、ギンガネットクラブに関するご質問等に、サポートスタッフがギンガネット電話にて対応致します。



## 拡張機能

別売りのオプションカードを使用します。ワープゲイト本体側面の「拡張」スロット( 13「右側面図」)にオプションカードを差し込むと、新たな機能を追加できます。



## 設定

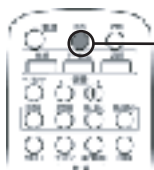
ワープゲイトはお客様の使用状況に合わせて、様々な設定をすることができます。

より快適な環境で使用できるよう、自由に設定を行ってください。( 93「設定メニューアイコンの説明」)



設定メニュー画面

サービスメニューより「27.設定」を選択し、「決定」ボタンを押します。



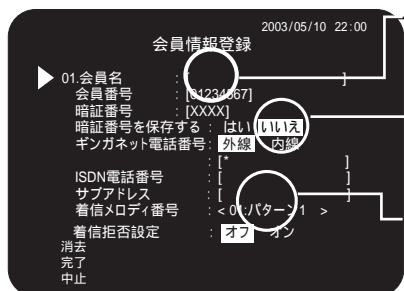
リモコンの「設定」ボタンを押しても同じ画面を表示できます。

### よく使う設定リスト

1. 使っていない時、自動的に電源をオフにするには ----- 「端末設定」-「自動スタンバイ」
2. 音質を調節するには ----- 「映像音声設定」-「音声出力モード」
3. 発信時、電話番号の頭に自動的に0をつけてかけるには ----- 「発信設定」-「プレフィックス番号」
4. 相手に、自分の電話番号や名前を通知してかけるには ----- 「発信設定」-「発信者番号通知」
5. ワンタッチ通信ボタンの接続先を設定するには ----- 「発信設定」-「ワンタッチ発信」
6. かかってきた電話に自動的に応答するには ----- 「着信設定」-「自動応答」
7. 着信音量を調節するには ----- 「着信設定」-「着信音量」
8. ワープゲイトの機能をテストするには ----- 「保守」-「機能診断」
9. 登録済の設定をすべて消去するには ----- 「保守」-「登録データ全消去」

### 設定方法

1. 設定したい項目に左端の三角のマーク(▶)を合わせます。
2. 以下A.B.Cいずれかの方法で設定項目内容を入力します。



A.文字を入力する場合([ ]で表示されます)

設定項目を選択して「決定」ボタンを押すと、文字入力画面になります。

B.選択肢が反転表示されている場合

「移動」ボタンの左右で選択します。

C.複数の選択肢がある場合(< >で表示されます)

「移動」ボタンの左右で、希望の設定を選択します。

# ギンガネットのサービスについて

## サービスご利用の前に

ギンガネットクラブの会員には、必ず会員番号(IDナンバー)と暗証番号(パスワード)が発行されます。これらの記載された「登録内容確認票」(黄色の用紙)がワープゲイト本体とは別に送付されます。この用紙がお手元に届き次第、サービスをご利用頂けます。

❗ 暗証番号は、この「登録内容確認票」にのみ記載されております。紛失等にお気を付け下さい。



## ギンガネットには3つのサービスがあります


### ギンガネット3つのサービス

ギンガネットのサービスは、「ダイレクトネット」「ミーティングネット」「プラザネット」の3つから成り立っています。すべてのサービスには、サービスメニュー画面のアイコンを選択してチェックイン(接続)することができます。

#### ダイレクトネット


ワープゲイト同士をつなぎ、1対1の会話を楽しむことのできるサービスです。

 ISDN回線に接続したワープゲイト同士で会話を楽しむことができます。ワープゲイト以外のギンガネット電話や、一般電話・携帯電話・PHSともつながられます。(  69「詳細設定してかけるには」)

 IP通信設定のされているワープゲイト電話同士で、会話を楽しむことができます。

#### ミーティングネット

複数地点をつなぎ、多人数で会話を楽しむことのできるサービスです。

(  51「ミーティングネットサービスを利用してみましょう」)

#### プラザネット

各種コンテンツサービスをご利用頂けます。

詳しいサービス内容は、別送の「プラザネットサービスのご案内」をご覧ください。

サービスの内容によっては、IP通信回線では、ご利用頂けない場合があります。詳しくは、「通信回線インフォメーション」をご覧ください。

## 会員の皆様へ

### (1) バージョンアップの際にはお知らせいたします。

ギンガネットでは、ワープゲイトのバージョンアップを随時行っております。最新プログラムを配信する際は画面上に「バージョンアップが必要です」と黄色い文字で表示してお知らせいたします。

バージョンアップに必要な時間は使用回線により異なりますので、プラザネット等で既に予約が入っている場合は、コンテンツサービス利用後にバージョンアップを行って下さい。

(  36「バージョンアップをしましょう」)

### (2) チェックインテストを行って下さい。

以下の場合には、必ず「25.チェックインテスト」を行って下さい。

「チェックインテストをして下さい」というメッセージが画面上に表示された時

画面右上に表示される時計が合わなくなった時

TA(DSU)を買い替えた・部屋の模様替えで設置場所を移動した等、使用環境が変わった時

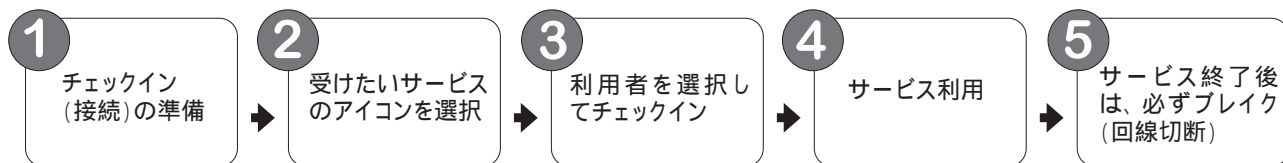
バージョンアップの直後(  44「チェックインテストが必要な時」)

❗ 「チェックインテストをして下さい」というメッセージが表示されているにも関わらずチェックインテストを行わなかった場合、通信中に切断されることがあります。



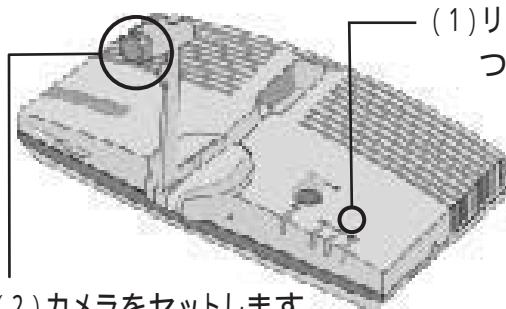
# サービスの利用方法を練習しましょう

いずれのサービスを使用する場合にも、以下の手順でチェックイン(接続) / ブレイク(切断)を行って下さい。



## チェックインの準備をしましょう

チェックイン前には必ず、下記の(1)～(4)の手順でご自身のカメラ映像が映り、声が聞こえることを確認してから、チェックインして下さい。



(1) リモコンの「電源」ボタンを押し、緑色の電源ランプをつけます。

緑色：電源がオンの状態です。

オレンジ色：電源オフの状態です。

→ リモコンの「電源」ボタンを押して下さい。

ついていない：主電源「切」の状態です。

→ 本体背面の主電源を「入」にして下さい。

(2) カメラをセットします。

カメラアーム部を起こし、レンズをご自分に向けて下さい。



カメラを起こす場合は、必ずアーム部の「つまみ」を持って起こして下さい。

通信中は、カメラを起こした時から相手側に映像が送られていますのでご注意下さい。

ワープゲイト使用後は、必ずカメラを元通りに収納するようにして下さい。(起こしたままにすると、落としたりぶついたりした際に、破損する恐れがあります。)

カメラの向きを調整する時はアームのつけ根を持って左右に動かして下さい。

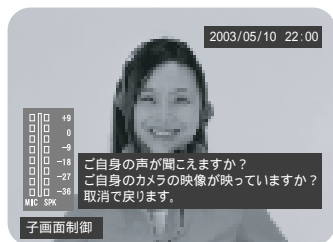


サービスメニュー

(3) テレビの電源を入れ、チャンネルを合わせます。

「入力切替」「ビデオ」「外部入力」等のボタンでチャンネルを切り替えます。チャンネルが合っていれば、画面に「サービスメニュー」(左図)が映ります。

真っ青や真っ黒の画面、または、テレビ番組や砂嵐等が映る場合はチャンネルを間違えている可能性があります。



セルフチェック画面

(4) セルフチェック(機能診断)をします。

サービスメニューが映っている状態で「受信画」ボタンを押すと、簡単な機能診断ができます。予め、ご自身の映像と音声をチェックするようにしましょう。

・「映像の確認」：画面で、ご自身のカメラ映りを確認して下さい。

カメラ映りを調整する場合は( P 94 「カメラ調整」)をご覧ください。

・「音声の確認」：適切な音量で相手に声が届くように、マイクの向きと位置を調整して下さい。

～「音声の確認」の方法～

リモコンの「音量ボタン」で音量を標準値の「7」に合わせます。

自然な声の大きさと発声しながら、左下に表示される音声レベルメータを確認します。

左側のメータが、マイク音量を示しています。緑のゾーンが適正値ですので、その付近を目盛りが行き来するように、マイクの向きと、口元からの距離を調節して下さい。( P 58 「状態 - 音声レベルメーター」)

「取消」ボタンを押して終了すると、サービスメニューに戻ります。

ヘッドホンからの音量の調整を行うには、リモコンの「音量」ボタンで調節して下さい。( P 53 「音量」ボタン )

# テレビ電話をかけてみましょう (ダイレクトネットサービス)

## ダイレクトネットサービスとは…

ワーゲイト(ギンガネット電話)同士をつなぎ、1対1の会話を楽しむことのできるサービスです。

## ワーゲイトでかけるには

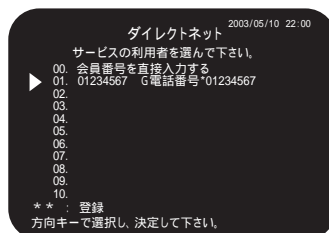
最初に 47「チェックインの準備をしましょう」の手順で、ご自身の音声と映像を確認して下さい。

### 1 「02.ダイレクトネット」アイコンを選択・決定しましょう



リモコンの「移動」ボタンで「02.ダイレクトネット」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

### 2 サービスの利用者を選択しましょう

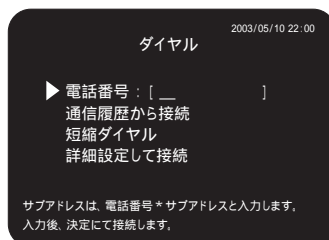


三角のマーク(▶)をご自身の番号に合わせ、「決定」ボタンを押します。



「内線」でご利用の場合は、相手と同じ内線グループに登録されている会員番号を選択して下さい。

### 3 電話番号を入力しましょう



「電話番号」三角のマーク(▶)を「電話番号」に合わせ、電話番号を入力します。



リモコンの「数字キー」で、相手先の電話番号を入力します。

サブアドレス( 109「用語集 - サブアドレス」)がある場合は、電話番号の後に「\*」を入力し、サブアドレスを入力して下さい。



リモコンの「数字キー」で、先頭に「\*」を入力して相手先のギンガネット電話番号を入力します。

例：「\*9876543210」

「内線」でご利用の場合は、「\*\*」の後に相手の内線ギンガネット電話番号を入力します。  
( 93「会員情報設定 ギンガネット電話番号」)



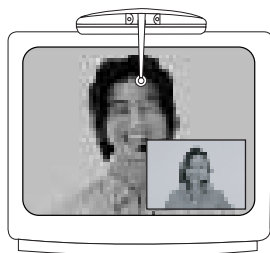
会員情報登録に、ご自身のギンガネット電話番号が登録されていないと接続できませんのでご注意下さい。  
IP通信を利用して電話をかける場合は、通信相手も「ISDN+IPプラン」に加入している必要があります。  
IP通信回線から一般電話や携帯/PHSにはかけられません。(2004年3月現在)

「決定」を押して接続します。

「決定」ボタンを押すとダイヤルします。相手の方が応答するのをお待ち下さい。

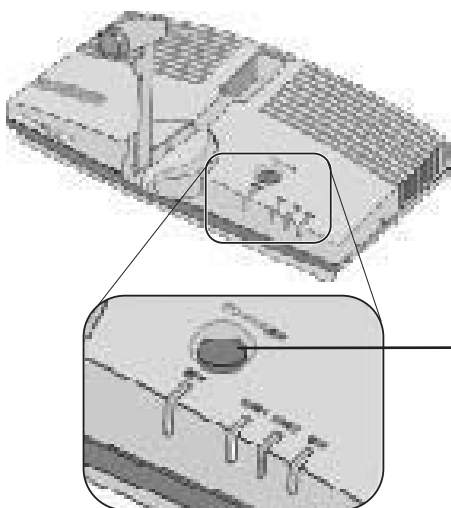


## 5 相手の方との会話をお楽しみください

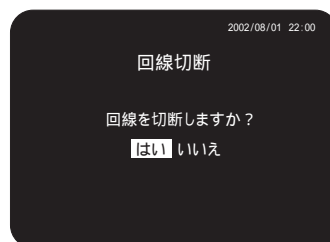


通信中に音量や子画面表示位置等を変更することができます。  
( P 53 「通信中のリモコン操作をマスターしましょう」 )

## 6 ブ레이크( 切断 )しましょう



通信を終えるときは、必ずブレーキ( 切断 )します。  
「ワンタッチ通信ボタン」を続けて2度押します。



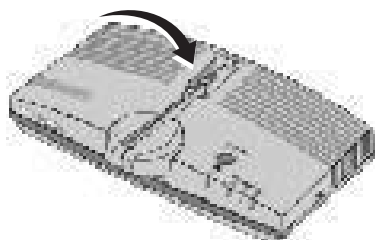
切断確認画面



リモコンで  
切断する場合は

リモコンの「切断」または「取消」ボタンを押します。  
切断確認画面になります。  
リモコンの「決定」ボタンを押して切断します。  
切断したくなければ、「移動」ボタンで「いいえ」を選んで「決定」ボタンを  
押すか、「取消」ボタンを押します。( P 110 「用語集-ブレーキ」 )

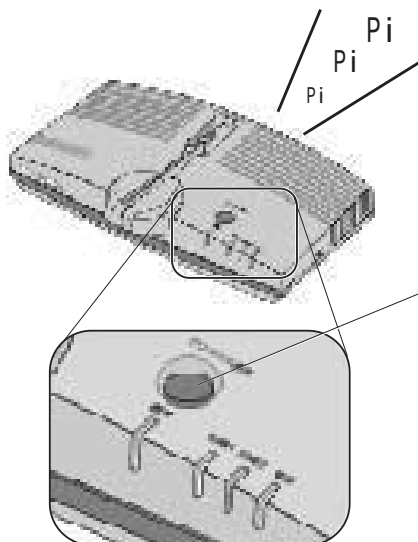
## 7 カメラを収納し、電源を切りましょう



「電源」ボタンを押して、電源を切ります。

本体の主電源を切った場合は、通信できる環境かを確認するために、次回使用前に再度チェックインテストが必要となります。  
内蔵カメラは使用後に必ず元通りに収納するようにして下さい。起こしたままにすると、ぶついたり、落としたりした際に破損する恐れがあります。収納する際は、アームの「つまみ」を持って収納して下さい。

## ワープゲイトで着信を受けるには



ワープゲイトに着信があると、着信音が鳴ります。

着信音の設定 ➡ 93「会員情報設定」

着信音量の設定 ➡ 97「着信設定」

(1)「ワンタッチ通信ボタン」を押します。

(リモコンの「決定」ボタンを押しても、同じように応答できます。)

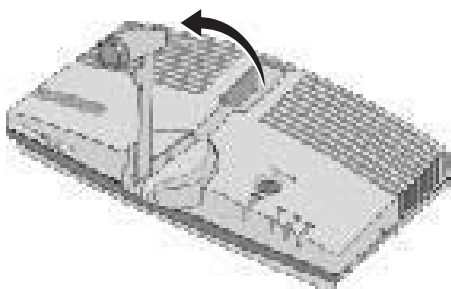
着信を拒否する場合は、リモコンの「取消」ボタンを押して下さい。  
この時、相手には「着信を拒否されました。」というメッセージが表示されます。

(2)ヘッドセットをつけ、準備をします。

A.相手が電話の場合 ➡ そのままお話し下さい。

B.相手がワープゲイト(ギンガネット電話)の場合

➡ テレビの電源を入れ、チャンネルを合わせると、  
相手が映ります。



(3)カメラをセットします。

相手にご自分の映像を送ってもよい場合は、カメラを起こし、  
レンズをご自分の方へ向けます。

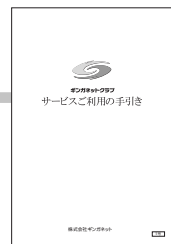
# ミーティングネットサービスを利用してみましょう

## ミーティングネットサービスとは…

複数地点をつなぎ、多人数で会話を楽しむことのできるサービスです。

### 1 予約を取りましょう

予約の取り方は、「ギンガネットクラブ サービスご利用の手引き」をご覧ください。



### 2 予約時間前に、チェックインの準備をしましょう

47「チェックインの準備をしましょう」の手順で、ご自身の音声と映像を確認して下さい。

### 3 時間通りにチェックインしましょう

サービスメニューで「01. 予約済サービスへワンタッチでチェックイン」を選択し、サービスの利用者を選択した後、「決定」ボタンを押してチェックインして下さい。

(「03. ミーティングネットサービス」アイコンを選択しても同様につながります。)



予約時刻よりも早すぎると、前にご予約の方が使用中の為つながりません。画面右上の時計を基準にして、必ず時間通りにチェックインしましょう。

画面左下に4桁の数字(エラーコード)が出てチェックインできない場合は、  
102「エラーコードを確認しましょう」を参照して下さい。それでも解決しない場合は、  
ギンガネットテクニカルサポート(☎06-7688-1717)までご連絡下さい。

#### チェックイン中の注意

ミーティングネットでは、音声切替え機能を採用しております。この機能は、以下の場合適用されます。

フルスクリーンを利用中に、3地点以上で接続する場合

4分割を利用中に、5地点以上で接続する場合

12+1分割を利用中に、14地点以上で接続する場合

16分割を利用中に、17地点以上で接続する場合

上記の場合は、音声に反応して画面上に映る人が自動的に切り替わります。利用中、ご自分の姿を画面に表示させたい場合は、声を大きめ且つ長めにお話し下さい。

### 4 時間通りにブレイク(切断)しましょう

ワンタッチ通信ボタンを2回押すか、リモコンの「切断」ボタンを押し、「決定」ボタンを押して下さい。



接続しているすべての会員が切断しないと、次の時間の予約を取った別の会員が利用出来ない恐れがあります。サービス終了後は、速やかにブレイクして下さい。

ブレイク後はカメラを収納し、リモコンで電源を切して下さい。

内蔵カメラは使用後に必ず元通りに収納するようにして下さい。起こしたままにすると、ぶついたり、落したりした際に破損する恐れがあります。収納する際は、アームの「つまみ」を使用して下さい。

# プラザネットサービスを利用してみましょう

## プラザネットサービスとは…

ワープゲイトを使用して楽しめる色々なコンテンツサービスです。  
プラザネットサービスの各サービス内容については、サービスメニュー  
「04. サービスガイド」をご覧ください。



## 予約制のプラザネットサービスを利用するには

「01 予約済サービスへワンタッチでチェックイン」は、  
予約制のサービスにチェックインする際に使用します。



### 1 予約を取りましょう

予約の取り方は、各コンテンツプロバイダの案内に従って下さい。

### 2 予約時間前に、チェックインの準備をしましょう

47「チェックインの準備をしましょう」の手順で、ご自身の音声と映像を確認して下さい。

### 3 時間通りにチェックインしましょう

サービスメニューで「01 予約済サービスへワンタッチでチェックイン」を選択し、サービスの利用者を  
選択した後、「決定」ボタンを押してチェックインして下さい。



予約時刻よりも早すぎると、前にご予約の方が使用中の為つながりません。画面右上の時計を基準にし  
て、必ず時間通りにチェックインしましょう。  
何も予約をしていない場合は、「2995 予約日時を確認して下さい」と表示され、切断されます。画面左  
下に表示される4桁の数字を「エラーコード」と呼びますが、切断した場合には必ず表示されます。切断  
理由に心当たりがない場合は、表示されたエラーコードをメモして、 102「エラーコードを確認しま  
しょう」をご覧ください。

### 4 時間通りにブレイク(切断)しましょう

ワンタッチ通信ボタンを2回押すか、リモコンの「切断」ボタンを押し、「決定」ボタンを押して下さい。



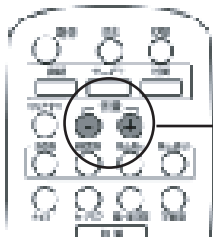
接続しているすべての会員が切断しないと、次の時間の予約を取った別の会員が利用出来ない恐れが  
あります。サービス終了後は、速やかにブレイクして下さい。  
ブレイク後はカメラを収納し、リモコンで電源を切して下さい。  
内蔵カメラは使用後に必ず元通りに収納するようにして下さい。起こしたままにすると、ぶついたり、落  
したりした際に破損する恐れがあります。収納する際は、アームの「つまみ」を使用して下さい。

## 非予約制のプラザネットサービスを利用するには

サービスメニューから、利用したいサービスのアイコンを選択し、チェックイン  
します。

# 通信中のリモコン操作をマスターしましょう

## 「音量」ボタン



音量を調節します。

聞こえる音量をコントロールします。

「+」ボタンを押すと、音量が大きくなります。

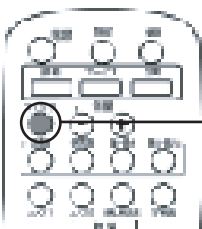
「-」ボタンを押すと、音量が小さくなります。(標準的な音量は「7」です。)



この「音量」ボタンは、聞こえる音量を調節するためのボタンです。ご自分側のマイクの音量は固定されていますので、このボタンで調節することはできません。

音量が大きすぎると、エコーが発生する場合があります。相手の声が聞きづらい場合はまず、相手のマイク位置を調節してもらいましょう。

## 「マイクオフ」ボタン



自分側のマイクをオフにします。

このボタンを押すと、自分側の音声相手に聞こえなくなります。

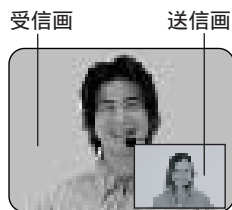
画面左下に、「マイクオフ」と表示されます。

再度「マイクオフ」ボタンを押すと解除されます。

## 「子画面」ボタン

子画面の表示・サイズを変更します。

「子画面」ボタンを押すごとに、「大サイズ 小サイズ 子画面なし」が切り替わります。



大サイズ

ボタンを1回押すと、自分側の映像(送信画)が子画面に表示されます。



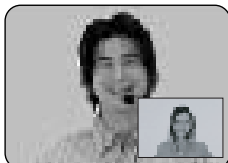
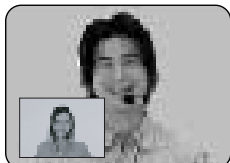
小サイズ

ボタンを2回押すと、子画面が小さくなります。

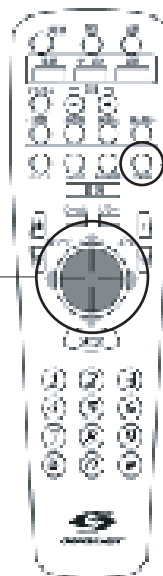


子画面を消します。

ボタンを3回押すと、表示されていた子画面が消えます。



表示させた子画面の位置は、「移動」ボタンで上下左右に動かすことができます。



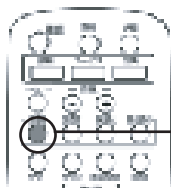
## 「送信画」ボタン

送信画(自分)



受信画(相手)

相手に送っている自分の映像を、大画面に表示します。



通信中にこのボタンを押すと、相手側に送っている自画像(送信画)を、ご自身でチェックすることができます。「子画面」ボタンを押すと、子画面には相手側の映像(受信画)が表示されます。

(P 53「子画面」)

## 「受信画」ボタン

受信画(相手)

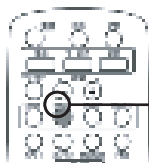


送信画(自分)

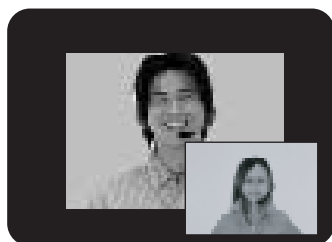
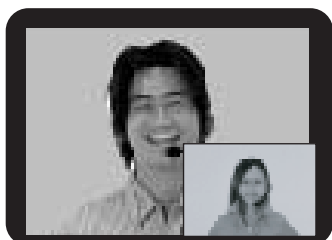
相手から送られて来る映像を表示させます。

このボタンを押すと、相手側の映像(受信画)が表示されます。「子画面」ボタンを押すと、ご自分の映像(送信画)が、子画面に表示されます。

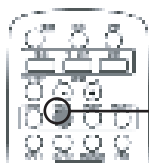
相手が誤って「静止画送信」ボタンを押してしまった等の理由で表示画面の様子が通常と異なってしまった場合は、このボタンを押すと、正常な画面に戻ります。



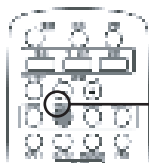
受信画のサイズを変更します。



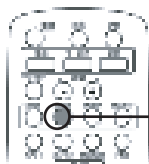
ボタンを1回押すと受信画が中サイズで表示されます。



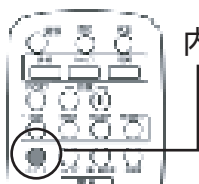
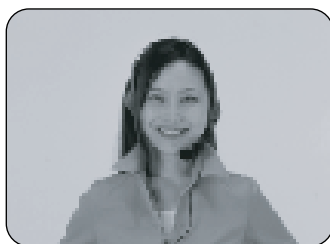
ボタンを2回押すと受信画が小サイズで表示されます。



ボタンを3回押すと元のサイズに戻ります。

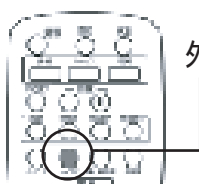


## 「カメラ 1」ボタン



内蔵カメラからの映像を表示します。

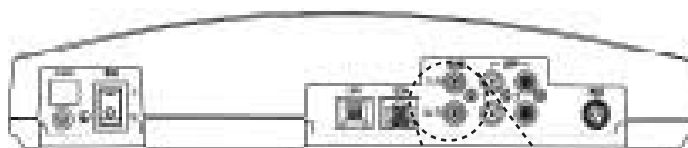
## 「カメラ 2」ボタン



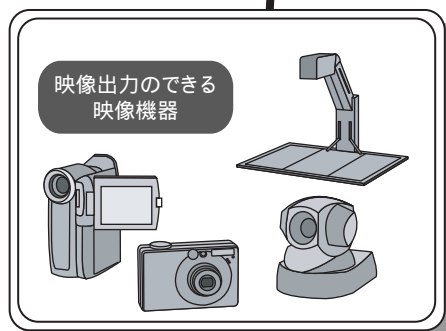
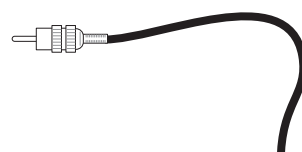
外部カメラからの映像を表示します。

ワークゲイト背面の映像入力端子に外部カメラが接続されている状態でこのボタンを押すと、外部カメラからの映像を表示します。外部カメラが接続されていない状態でこのボタンを押すと、真っ黒な画面になります。

外部カメラ以外にもお持ちのデジタルカメラ・ホームビデオ・その他映像機器を接続して、その画像を楽しむことができます。



「映像入力」端子

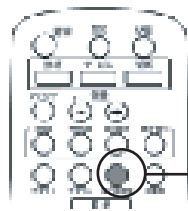




## 「静止画送信」ボタン



【静止画メニュー】  
▶ 1.送信  
2.保存  
3.呼び出し  
4.消去  
5.中止



自分側のカメラに映っている画像を静止画として撮影します。

カメラの画像が静止画で撮影され、画面左下に「静止画メニュー」が表示されます。

三角のマーク(▶)を利用したい項目に合わせ、リモコンの「決定」ボタンを押します。

送信・・・撮影された静止画を通信相手に送ります。

非通信中の場合は、「送信」ではなく「撮り直し」になります。

保存・・・静止画を保存します。コンパクトフラッシュカード(別売り)を差していない場合は、一枚のみワープゲイト本体の内部メモリに保存します。

呼び出し・・・コンパクトフラッシュカード、または本体の内部メモリの中に保存されている画像データを呼び出します。

消去・・・コンパクトフラッシュカード、または本体の内部メモリの中に保存されている画像データを消去します。

中止・・・操作を中止します。

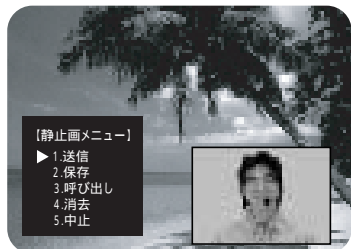


「静止画送信」ボタンを1回押すと、カメラの画像が静止画で撮影され、通信相手に送信します。 静止画メニューは表示されません。



多地点をつなぐサービス利用中は、他の会員の迷惑になる事がありますので、必要のない場面では、できるだけ静止画を送信しないようご注意ください。

## 「静止画大」ボタン



静止画を、フルスクリーンで表示します。

静止画をフルスクリーン表示し、子画面に相手側の映像(受信画)を表示します。

リモコンの「受信画」ボタンを押して静止画表示を解除しても、このボタンで再度表示することができます。



静止画が保存されていない場合は、静止画送信ボタン押した時と同じ動作をします。



一旦回線を切断すると、同じ静止画を表示させることは出来ません。  
静止画を受信も送信もしていない場合は、画面は変化しません。

## 「静止画小」ボタン



静止画を、子画面に表示します。

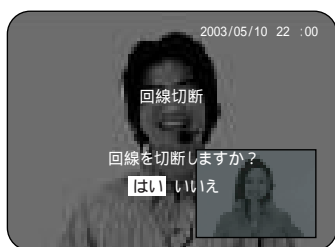
相手側の映像(受信画像)をフルスクリーン表示し、子画面に静止画を表示します。

リモコンの「受信画」ボタンを押して、静止画表示を解除しても、このボタンで再度表示することができます。



一旦回線を切断すると、同じ静止画を表示させることは出来ません。  
静止画を受信も送信もしていない場合は、画面は変化しません。

## 「電源」ボタン



切断確認画面

切断確認画面が表示されます。

通信中に「電源」ボタンを押しても、すぐには電源オフになりません。

切断する場合は「決定」ボタン、そうでなければ「移動」ボタンで「いいえ」を選択して「決定」ボタンを押します。

「はい」を選んだ場合は、回線が切断され、その後電源がオフになります。

## 「設定」ボタン

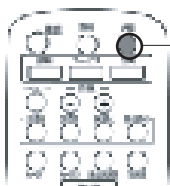


設定メニューアイコンが表示されます。

サービスメニュー3ページ目にある「27.設定」アイコンを選んだ時と同じ設定メニューアイコンが表示されます。

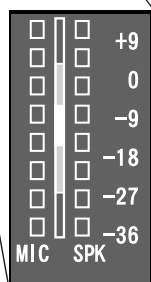
## 「状態」ボタン

通信状態の確認ができます。



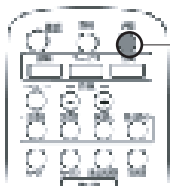
通信状態の概要が表示されます。

「状態」ボタンを1回押すと、左上に表示画面の種類、右上に時刻、左下に音声レベルメーターが表示されます。



### 音声レベルメーター

「MIC (マイク)」にヘッドセットのマイクや外部入力からのボリューム、「SPK (スピーカ)」にヘッドホンからのボリュームが表示されます。メータの緑色の部分が適正値です。ご自身のマイク音量が大き過ぎたり小さ過ぎたりする場合は、マイクの向きと口元からの距離を調節して下さい。



通信状態の詳細が表示されます。

「状態」ボタンを2回押すと、チェックイン先や通信状態の詳細が表示されます。リモコンの「移動」ボタンを左右で、

送信モード 受信モード ブラウザモード 設定モード が切り替わります。( )  
もう一度「状態」ボタンを押すと、表示は消えます。



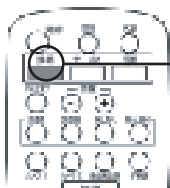
< ブラウザモード > はありません。  
(2004年3月現在)

## 「接続」ボタン



保留画面

( 相手側に映る画面です。 )



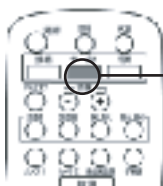
保留画面になります。


相手側に、左図のように「しばらくお待ちください」という画面が表示されます。

保留中は、  
ダイレクトネットの場合は、相手に保留音が聞こえます。  
こちらの音声は相手側には聞こえません。  
相手からの音声は聞こえます。

もう一度「接続」ボタンを押すと、保留が解除されます。

**IP**  
通信回線



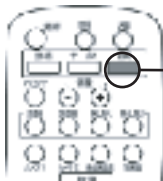
子画面には相手側の映像が表示されます。  
( 80「ダイレクトネット利用中にホームページを表示させる場合」)



ホームページは表示されません。  
(2004年3月現在)

「切断」ボタン

接続中のサービスからブレイク(切断)します。



切断確認画面になります。

切断確認画面



切断する場合は、「決定」ボタンを押します。




・「取消」ボタンを押しても、「切断」ボタンと同様に切断確認画面になります。  
切断する場合は、「決定」ボタンを押して下さい。

・ワンタッチ通信ボタンを2回押してもブレイク出来ます。



非通信中にこのボタンを押すと、着信拒否の設定が出来ます。

全ての一般電話やギンガネット電話から着信を受けないようにすることができます。  
( 68「ワープゲイトでの着信を拒否するには」)

## 「ローカル」ボタン



自分の端末の画面を制御します。

通信中にこのボタンを押すと、自分の送信画(自画像)フルスクリーンで表示されます。

リモコンの「ズーム」ボタンでカメラの倍率、「移動」ボタンで画像の表示位置の調節ができます。

( 61「ズーム」)

## 「リモート」ボタン



通信相手の画面構成等を制御します。

ワープゲートの「相手カメラ制御」が「オフ」になっている時にこのボタンを押すと、通信相手の画面構成(子画面の位置)等を制御することができます。

( 95「映像音声設定 相手カメラ制御」)

### 通信相手の端末に可動式カメラが接続されていない場合

通信相手の子画面の位置を制御できます。

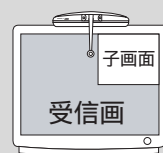
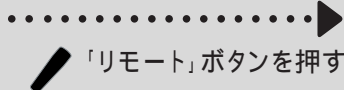
自端末の子画面サイズと位置を通信相手の画面に反映させることができます。



**設定例** ▶ 自端末の子画面位置とサイズが通信相手の端末に反映されます。



自端末の画面構成



通信相手の画面構成

### 通信相手の端末に可動式カメラが接続されている場合

通信相手の外部カメラを制御できます。

相手カメラ制御が自分の端末、通信相手の端末共に「オン」の場合、通信相手の端末に接続されている可動式カメラを制御することができます。

リモコンの「移動」ボタンでカメラの向き、ズームボタンでカメラのズームを調節することができます。



自分の端末



「リモート」ボタンを押す。

「移動」ボタンや「ズーム」ボタンを押す。

相手の端末



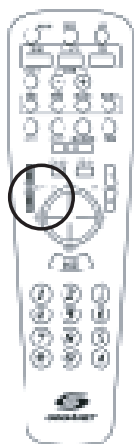
外部カメラ

外部カメラを制御できます。

「可動式カメラ」は、オプションで販売しております。

詳しくは、ギンガネットセンター( ☎ 06-7688-1010 )までお問い合わせ下さい。

## 「改ページ」ボタン

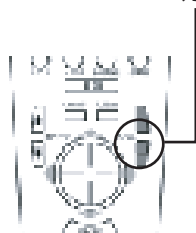


サービスメニュー画面で、ページごとの移動を行います。

## 「ズーム」ボタン



普通のサイズ



カメラのズームを制御します。

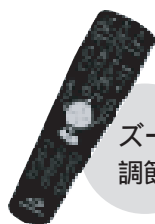
「T」ボタンでズームインします。  
(画像が拡大していきます。)

拡大した分、画質が粗くなります。拡大した状態で「移動」ボタンを上下左右に押すと、画像の表示位置を調節できます。

「W」ボタンでズームアウトします。



ズーム時の画像(16段階切替可能)




ズームの  
調節方法

「ローカル」ボタンを押すと、自分の端末のカメラを制御できる状態になります。

「ズーム」ボタンでズームを調節します。

「子画面」ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

相手が可動式カメラ(別売り)を接続している場合は、相手カメラも制御できます。「リモート」ボタンで相手側カメラの制御に切り替わり、「ローカル」ボタンで自分側カメラの制御に切り替わります。  
(  60「リモート」)

### 自室送信

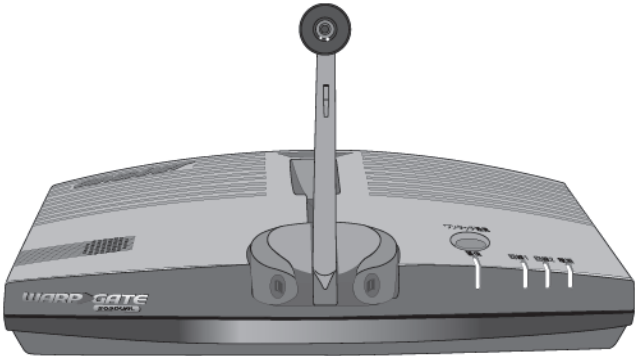
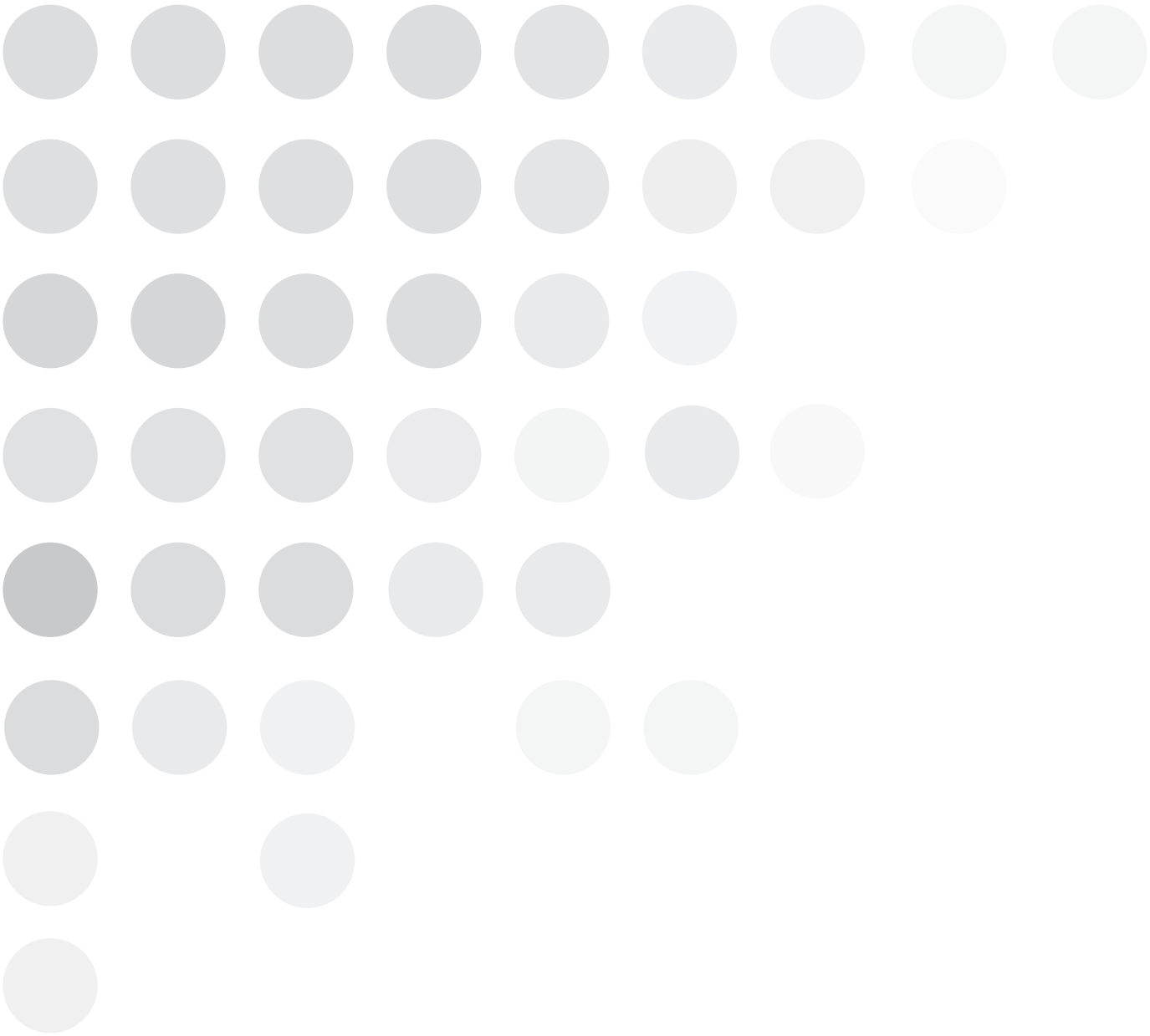
ミーティングネットサービス等、多地点で接続して通信を行う場合に

「T」ボタンでご自身のカメラ映像を、自分以外の参加端末にフルスクリーンで表示させることが出来ます。

「W」ボタンで解除します。

送信側の画面は変わりません。

(  92「自室送信」)





# 活用編

ワーブゲイトの便利な使い方を説明致します。様々な設定や使用方法をマスターしてワーブゲイトを活用して下さい。

## 使いこなす

・ワーブゲイトを使いこなしましょう	64
ワンタッチ通信ボタンを活用しましょう	64
ワンタッチ通信ボタンでの接続方法	65
・静止画送信	66
・着信メロディを選択するには	67
・ワーブゲイトでの着信を拒否するには	68

## 便利なかけ方

・通信履歴からかけるには	69
・詳細設定してかけるには	69
・短縮ダイヤルからかけるには	70
短縮ダイヤルの登録方法	70
・文字入力をマスターしましょう	71

## ホームページを見る

・ホームページを閲覧する為の設定をしましょう	72
・インターネットに接続しましょう	74
・リモコン操作方法	75
・メニューバー機能一覧	76
・好きなホームページにアクセスしましょう	77
・ホームページを閲覧しながらダイレクトネットを利用しましょう	79
ホームページ閲覧中にダイレクトネットを利用する場合	79
ダイレクトネット利用中にホームページを表示させる場合	80
ホームページ閲覧中に着信があった場合	81
自分の見ているホームページを通信相手に見せたい場合	81
ホームページ画面を切り替えましょう	82
・メニューバー詳細設定	83

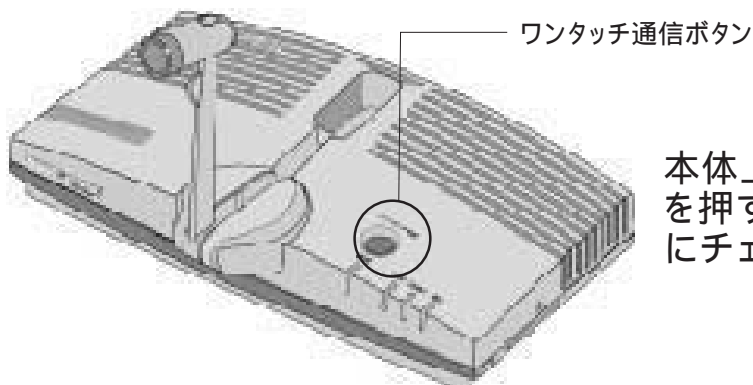
## 議長機能

・議長機能サービス	86
議長機能メニュー画面	86
議長機能メニューアイコンの説明	87

## 設定

・設定メニューアイコンの説明	93
----------------	----

# ワンタッチ通信ボタンを活用しましょう



本体上面右側の「ワンタッチ通信」ボタンを押すだけで、リモコンを使わず、手軽にチェックインやブレイクができます。

## 使用パターン

**A**

予約済のサービスへチェックインできます。

非通信中にこのボタンを押すと、「01.予約済サービスへワンタッチでチェックイン」(P 49「予約制のプラザネットサービスを利用するには」)につながります。(お買い上げ時の設定)

サービスを予約していない場合はつながりません。

設定により、ボタンを押した時にチェックインするサービス先を変更することができます。

(P 96「発信設定 ワンタッチ発信」)



**B**

特定の相手にワンタッチでつながります。

予め短縮ダイヤル番号を設定しておけば(P 70「短縮ダイヤルの登録方法」)、ワンタッチ通信ボタンを押すことで、特定の相手につなげることができます。(P 96「発信設定 ワンタッチ発信」)

**C**

通信中に押すと、ブレイク(切断)します。

通信中に、2回続けてこのボタンを押すと、ブレイクできます。

**D**

着信時に押すと、応答します。

ダイレクトネットで、相手先から着信があった場合、このボタンを押すと応答できます。

(P 50「ワープゲイトで着信を受けるには」)

応答の  
順序

着信音が鳴ったら、このボタンを押します。

ヘッドセットを着けて応答します。

相手がワープゲイト(またはその他のギンガネット電話)の場合は、テレビの電源を入れ、チャンネルを合わせます。

ご自身の映像を映したい場合は、カメラをセットします。

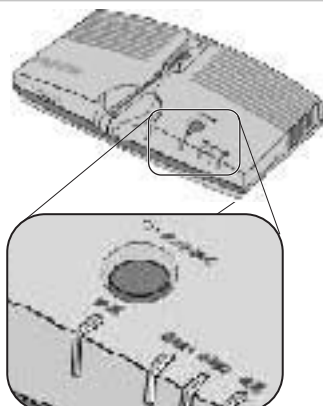


ご自身の映像を見られたくない場合は、カメラを起こさないで下さい。

ボタンを押して応答すると、その時点からカメラの映像は相手に送られています。カメラがセットされている場合、テレビの電源を切っていて相手の画像が見えなくても、こちら側の映像は相手には見えていますのでご注意下さい。応答しても相手にご自分の映像を見られたくない場合、カメラを収納して下さい。この場合、相手側には黒い画面で映ります。

# ワンタッチ通信ボタンでの接続方法

## 1 ワンタッチ通信ボタンを押しましょう



非通信中にワンタッチ通信ボタンを押します。

ここではお買い上げ時の設定(下記)の場合の動作を説明しています。

「発信設定 - ワンタッチ発信」

発信先種別: サービスメニュー

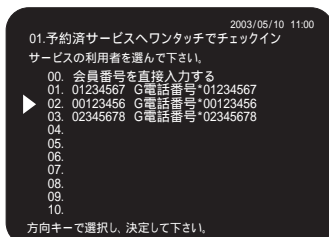
発信先: 01 (「予約済サービスへワンタッチでチェックイン」)

発信者: 00 (好きなサービス利用者を選択できます。)

上記設定は、「発信設定」にて変更することが出来ます。

( 96「発信設定 ワンタッチ発信」)

## 2 サービスの利用者を選択しましょう



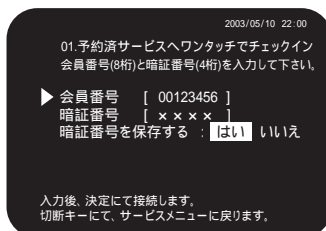
ワンタッチ通信ボタンを1回押すごとに、「01」に登録されている会員「02」に登録されている会員...の順に三角のマーク(▶)が1つずつ下がっていきます。ご自身の番号の横に三角のマーク(▶)が来るまでワンタッチ通信ボタンを複数回押して下さい。

ボタン操作の間隔が3秒以上空いてしまうと、その時点で選択されているサービス利用者で接続が行われますのでご注意ください。

サービスの利用者を選択するのではなく、予め特定の利用者に設定しておくことも出来ます。

( 96「発信設定 ワンタッチ発信」)

## 3 接続をしましょう



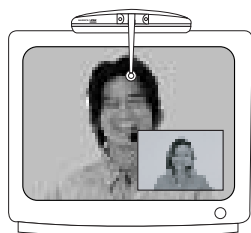
選択したいサービス利用者の横に三角のマーク(▶)がある状態で3秒間待つと、選択しているサービス利用者で自動的に接続を行います。

サービスを何も予約していない場合はつながりません。

ボタンを押した時にチェックインするサービス先は、「サービスメニュー/短縮ダイヤル/発信履歴」の中から好きな項目を選んで設定することができます。

( 96「発信設定 ワンタッチ発信」)

## 4 サービスをお楽しみ下さい



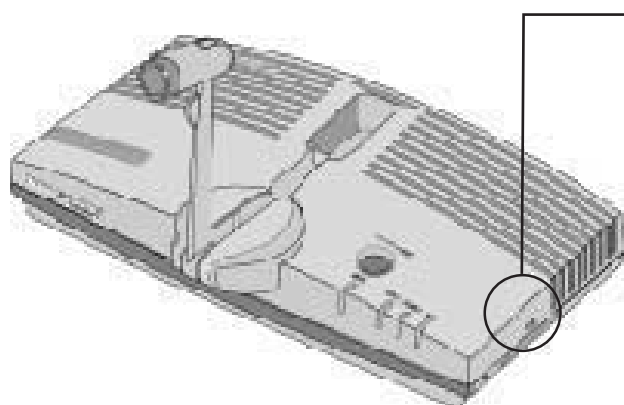
通信中に音量や子画面表示位置等は自由に変更できます。

( 53「リモコンの基本操作をマスターしましょう」)

・ワンタッチ通信ボタンを活用しましょう

活用編

使いこなす



## 「拡張」スロット

「拡張」スロットにコンパクトフラッシュカードを差すことで、画像の保存や呼び出しができます。

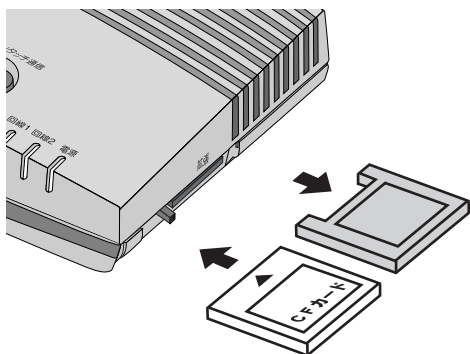
また、コンパクトフラッシュカードを差さなくても本体内蔵メモリに1枚分の画像を保存できます。

ワーブゲイトにはコンパクトフラッシュカードは付属してありません。別途電器店等でご購入下さい。

「SunDisk」と「TDK」にて動作確認済です。

## 使用方法

### 1 コンパクトフラッシュカードを差し込みましょう



拡張スロット差込口の横にある黒いバーを起こして押すと、プラスチックの保護カードが出てきます。保護カードを取り出し、コンパクトフラッシュカードを拡張スロットに差し込んで下さい。

コンパクトフラッシュカードを差し込む向きに注意して下さい。

### 2 静止画を撮りましょう



#### 【静止画メニュー】

- ▶ 1.送信
- 2.保存
- 3.呼び出し
- 4.消去
- 5.中止

リモコンの「静止画送信」ボタンを押します。



カメラの画像が静止画で写され、画面左下に【静止画メニュー】が表示されます。

三角のマーク(▶)を利用したい項目に合わせ、リモコンの「決定」ボタンを押します。

送信…… 静止画を通信相手に送信します。

非通信中は、「送信」ではなく「撮り直し」になります。

保存…… 静止画を保存します。コンパクトフラッシュカードを差していない場合は、一枚のみワーブゲイト本体の内部メモリに保存します。

保存される画像はJPEG形式です。

呼び出し… コンパクトフラッシュカードの中に保存されている画像データを呼び出します。

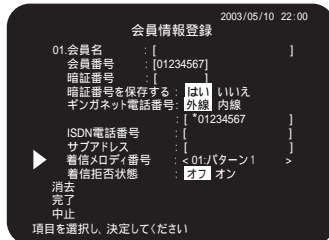
消去…… コンパクトフラッシュカードの中に保存されている画像データを消去します。

中止…… 操作を中止します。

# 着信メロディを選択するには

## 「誰宛ての着信か」によってメロディを変えるには

複数の会員でギンガネット電話を共有する場合、着信メロディの鳴り分けをすることで「誰宛て」の電話かを識別することができます。



- (1) 鳴り分けをさせたい会員の登録画面を表示させます。  
サービスメニュー(3/3ページ目)にある「27.設定」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。  
設定メニューにある「会員情報設定」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。  
会員情報リストの中から、登録したい番号に三角のマーク(▶)を合わせ、「決定」ボタンを押します。  
( P 33「会員情報の登録をしましょう」)

### (2) 着信メロディ番号を選択します。

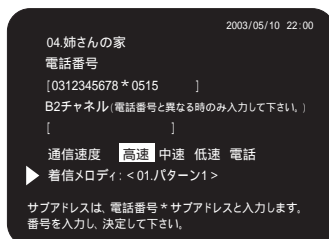
リモコンの「移動」ボタンで三角のマーク(▶)を「着信メロディ番号」に合わせ、「移動」ボタンの左右で選択したいメロディ番号を選びます。

### (3) 設定を完了します。

リモコンの「移動」ボタンで三角のマーク(▶)を「完了」に合わせ、「決定」ボタンを押します。

## 「誰からの着信か」によってメロディを変えるには

相手によって着信メロディを鳴り分けすることで、「誰から」の電話かを識別することができます。



短縮ダイヤル登録画面

- (1) 鳴り分けさせたい会員を、短縮登録します。  
サービスメニュー(1/3ページ目)にある「02.ダイレクトネット」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。  
会員情報リストから、登録されているご自身の番号を選択します。  
ダイヤル画面で三角のマーク(▶)を「ダイヤル」に合わせて、「決定」ボタンを押します。  
「移動」ボタンで短縮登録したい番号を選んで、「数字キー」の「\*」を2度押します。  
( P 70「短縮ダイヤルの登録方法」)

### (2) 着信メロディ番号を選択します。

リモコンの「移動」ボタンの「上」または「下」を押して三角のマーク(▶)を「着信メロディ番号」に合わせ、左右で選択したい番号を選びます。

### (3) 「決定」ボタンを押して、登録を完了します。

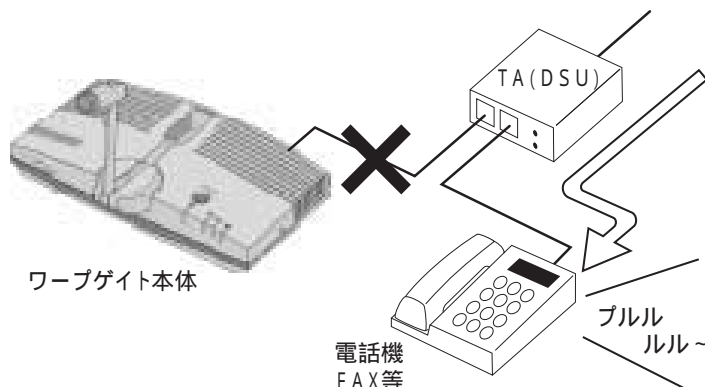
・着信メロディを選択するには  
・静止画送信

活用編  
使いこなす

# ワープゲイトでの着信を拒否するには

全ての一般電話やギンガネット電話からの着信を受けないようにすることができます。

第三者からワープゲイトを設置している電話番号に着信があった場合、ワープゲイトには着信せず、TA(DSU)に繋がっているその他の通信機器(電話・FAX等)に着信します。



## 設定方法



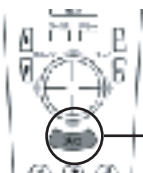
サービスメニュー



- (1) サービスメニューが映っている状態で、リモコンの「切断」ボタンを押します。



着信拒否確認画面



- (2) 着信拒否確認画面で「はい」を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。



- (3) 画面の左上に「着信拒否」と表示されます。

着信拒否を解除したい場合は、サービスメニューが映っている状態でリモコンの「切断」ボタンを押して着信拒否設定を解除すれば、着信可能な状態に戻ります。



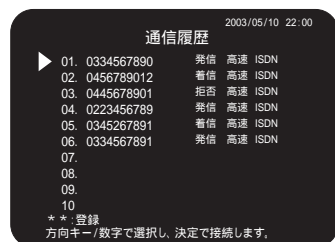
特定の会員宛てにかかる着信のみを受けないように設定することもできます。

( 93 「会員情報登録 着信拒否設定」 )



# 通信履歴からかけるには

「通信履歴」には、ご自身のワークゲイトが発信、もしくは着信した通信相手の電話番号が残ります。履歴に残った番号にかけたり、履歴に残った番号を短縮ダイヤルに登録することができます。



通信履歴表示画面

(1) ダイレクトネット画面より「通信履歴から接続」を選択します。  
三角のマーク(▶)で選択し、「決定」ボタンを押すと、通信履歴表示画面になります。

(2) 相手を選択します。

通信履歴表示画面から発信したい相手先の番号に、「移動」ボタンで三角のマーク(▶)を合わせます。各電話番号の先頭へ順に振られている2桁の番号を、「数字キー」で入力しても、三角のマーク(▶)を合わせることができます。

(3) 「決定」ボタンを押して接続します。

相手の方が応答するのを待ち下さい。



着信時に「取消」を押すと「拒否」の履歴が残ります。また、NTTの「通信中着信通知サービス」を契約されている方は、ワークゲイト通信中に着信があった場合「話中」の履歴が残ります。

通信履歴に残った番号を選択し、「\*」を2回押すと、短縮ダイヤルに登録できます。

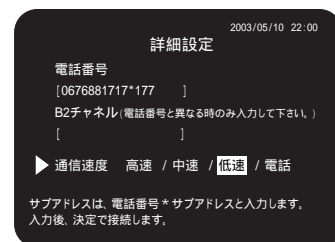
通信相手が会員情報登録画面で会員名を入力している場合は、着信履歴の名前を短縮ダイヤルに登録することができます。(P.70「短縮ダイヤルの登録方法」)

# 詳細設定してかけるには

B2チャンネルが異なる相手にかける時、通信速度を変更してかけたい時(高速/中速/低速)、一般電話(携帯電話・PHSを含む)にかけたい時にこの設定をします。



IP通信回線から一般電話(加入電話)や携帯電話、PHSにはかけられません。(2004年3月現在)



詳細設定画面

(1) ダイレクトネット画面より「詳細設定して接続」を選択します。  
三角のマーク(▶)で「詳細設定して接続」を選択し、「決定」ボタンを押すと、詳細設定をする画面になります。

(2) 電話番号を入力します。

必要なら、B2チャンネルの番号と、通信速度を設定します。

(3) B2チャンネルの番号と通信速度を設定します。

## 通信速度の設定変更について



電話やFAXを使用したり、インターネットに接続しながら同時にワークゲイトで通信したい場合



お持ちのIP通信回線の通信速度が低過ぎて、通信が不安定な場合

通信速度を「低速」に設定します。  
映像と音声の品質を半分に落とすことで、以下の通信を可能にします。

別の通信機器を使用しながら、ワークゲイトで通信ができます。

通信の安定性を保ちます。

この設定はダイレクトネットサービスでのみ有効です。設定を何も変更しない場合は、「高速」で通信します。

(4) 「決定」ボタンを押して接続します。

相手の方が応答するのを待ち下さい。

詳細設定してかけるには  
通信履歴からかけるには  
ワークゲイトでの着信を拒否するには

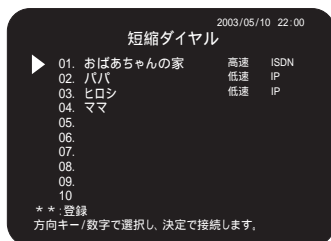
活用編

便利なかけ方



# 短縮ダイヤルからかけるには

短縮ダイヤルによくかける相手先を登録しておけば、簡単な操作でかけられます。

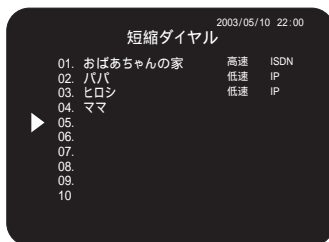


短縮ダイヤル画面

- (1) ダイレクトネット画面より「短縮ダイヤル」を選択します。  
三角のマーク(▶)で選択し、「決定」ボタンを押すと、短縮ダイヤル画面になります。
- (2) 相手を選択します。  
短縮ダイヤル表示画面から発信したい相手先の番号を「移動」ボタンまたは「数字キー」で選択し、三角のマーク(▶)を合わせます。
- (3) 「決定」ボタンを押して接続します。  
相手の方が応答するのをお待ち下さい。

## 短縮ダイヤルの登録方法

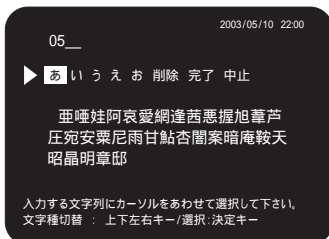
### 1 登録番号を選択しましょう



登録番号選択画面

- (1) ダイレクトネット画面より「短縮ダイヤル」を選択します。
- (2) 「移動」ボタンで短縮登録したい番号に三角マーク(▶)を合わせ、「\*」ボタンを2回押します。

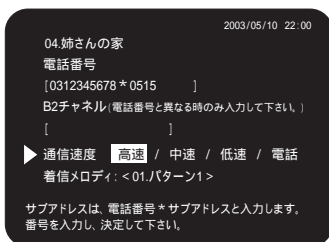
### 2 名前を入力しましょう



- (1) 文字種を「移動」ボタンで選択します。
- (2) 文字を「移動」ボタンで選択します。  
( 67 「文字入力をマスターしましょう」 )
- (3) 「完了」を選択し、「決定」ボタンを押します。

入力した設定を破棄して設定メニューに戻る場合は「中止」を選択し、「決定」ボタンを押します。

### 3 電話番号を入力しましょう



- (1) 電話番号を入力します。  
「数字キー」で登録する相手の電話番号を入力します。  
サブアドレスがある場合には「電話番号\*サブアドレス」と入力して下さい。  
IP通信を利用する場合は相手の方のギンガネット電話番号を入力します。  
ギンガネット電話番号を入力する場合は、先頭に「\*」を入力しておきます。  
訂正したい場合は「取消」ボタンを押して下さい。右端から一文字ずつ消すことができますので、正しい番号を入力し直して下さい。

#### (2) その他の項目を選択します。

通信速度を変更したい場合や、相手が一般電話(携帯電話・PHSを含む)の場合は、「通信速度」の項目で選択して下さい。

着信メロディを選択しておくと、登録した相手から着信があった時に、着信メロディを鳴り分けさせることができます。「移動」ボタンの左右でメロディを選択して下さい。( 67 「着信メロディを選択するには」 )

#### (3) 「決定」ボタンを押して登録を完了します。

短縮ダイヤルを  
利用した  
様々な設定

## A. ワンタッチ通信ボタンで特定の番号にかけるには

ワンタッチで接続したい相手の電話番号を短縮ダイヤルに登録します。  
サービスメニューの「27. 設定」を選択します。  
「発信設定」のアイコンを選択します。  
「ワンタッチ発信」発信先種別 - 短縮を選択します。  
「ワンタッチ発信」発信先 - 登録した短縮ダイヤルの番号を選択します。

## B. 通信履歴に残った番号を、短縮ダイヤルに登録するには

「ダイレクトネット」を選択して、決定ボタンを押します。  
「通信履歴から接続」を選択してください。  
通信履歴に残った番号を選択し、「\*」を2回押すと、短縮ダイヤルに登録できます。

## C. 登録していない相手からの着信を拒否するには

着信を許可する相手を、短縮ダイヤルに登録します。  
「設定」メニューの「着信設定」を選択します。  
発信者チェックを「オン」にします。

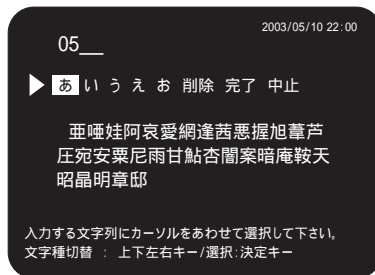
## D. 短縮ダイヤルへの登録を許可もしくは禁止するには

「設定」メニューの「端末設定」を選択します。  
「短縮ダイヤル登録」で、「許可」または「禁止」を選択します。



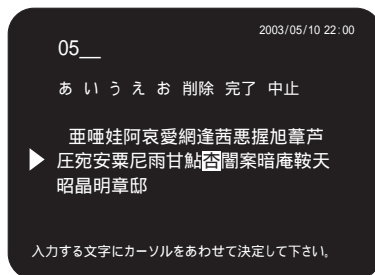
## 文字入力をマスターしましょう

### 文字を入力するには



文字種選択画面

(1) 文字種を「移動」ボタンで選択します。  
上下移動をさせると「記号」「英、数字」「ひらがな」「カタカナ」「ギリシャ文字」「ロシア文字」「(漢字入力)のあ行」「か行」...の順で切り替わります。  
入力したい文字種を選択し、「決定」ボタンを押します。

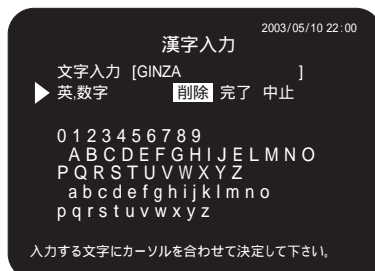


入力文字選択画面

(2) 文字を「移動」ボタンで選択します。  
カーソルを移動させて文字を選択し、「決定」ボタンを押すと入力できます。

(3) 入力を完了します。  
(1)と(2)を繰り返して入力し終わったら、「移動」ボタンで「完了」を選択し、「決定」ボタンを押します。  
入力した設定を破棄して設定メニューに戻る場合は「中止」を選択し「決定」ボタンを押します。

### 入力した文字を訂正するには



(1) 「移動」ボタンで「削除」を選択します。  
「移動」ボタンで「削除」を選択し、「決定」ボタンを押して下さい。後ろから一文字ずつ消えていきます。

(2) 正しい文字を入力し直します。

# ホームページを閲覧する為の設定をしましょう



ワープゲイトを使用して、インターネット上のホームページを閲覧することができます。

世界中のホームページを見たり、検索エンジンを使って好きなサイトにアクセスすることができます。



インターネットのアイコンは準備中です。(2004年3月現在)

## ホームページを閲覧する為の回線環境について



### ISDN回線の場合

ギンガネットクラブとは別に、インターネットプロバイダに申し込む必要があります。

ギンガネットではインターネットプロバイダサービスは行っておりません。

インターネット通信を行った場合の通話料金や接続料金等については、インターネットプロバイダにご確認ください。

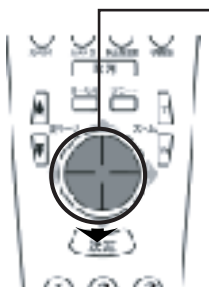
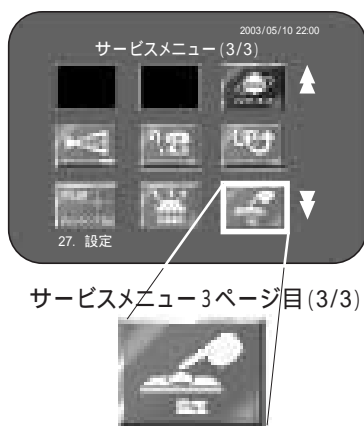


### IP通信回線の場合

IP通信回線(光ファイバー、ADSL、ケーブルテレビ等)の環境があれば、ご利用頂けます。

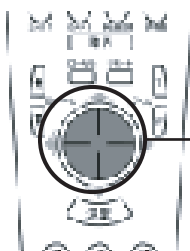
## ワープゲイトの設定をしましょう

### 1 「27.設定」アイコンを選択しましょう



「移動」ボタンで、サービスメニューの3ページ目(「サービスメニュー(3/3)」と表示されます)にある「27.設定」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

### 2 「IP接続設定」アイコンを選択しましょう

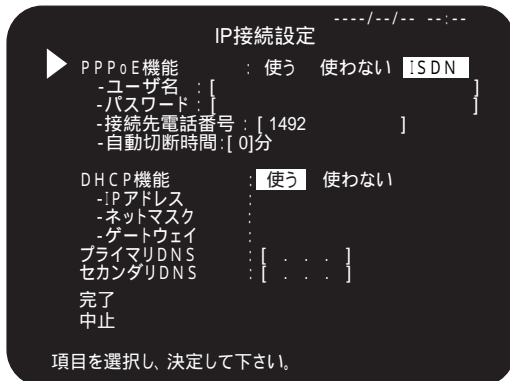


「移動」ボタンで「IP接続設定」のアイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

### 3 IP接続設定を行いましょう



#### ISDN回線のみをご利用の場合



IP接続設定画面

#### PPP0E機能

「ISDN」を選択します。

#### ユーザ名

インターネットプロバイダを利用する時のユーザー名を入力します。契約しているインターネットプロバイダに承認されたものを入力して下さい。

ギンガネットクラブの会員番号を入力しても無効です。

#### パスワード

契約しているインターネットプロバイダに承認されたパスワードを入力して下さい。何を入力しても「×」と表示されますので、入力間違いにご注意下さい。

ギンガネットクラブの暗証番号を入力しても無効です。



ユーザ名、パスワード等の名称は、契約しているインターネットプロバイダにより異なります。  
(「111」プロバイダ読替表)

#### 接続先電話番号

契約しているインターネットプロバイダから指定されたアクセスポイントを入力します。使用場所に最も近い地域の番号を選びましょう。(ハイフン「-」は不要です。)

#### 自動切断時間

どのホームページにも移動しなかった場合に、回線を切断する時間を入力します。

#### DHCP機能

「使う」に設定します。

#### プライマリDNS

基本的には入力する必要はありません。

#### セカンダリDNS

基本的には入力する必要はありません。



「1926 DNSサーバアドレスが未取得です」のエラーメッセージが出る場合は、インターネットプロバイダより指定された「プライマリDNS」「セカンダリDNS」を入力して下さい。通常は自動的に取得されます。

#### 完了

入力した設定を保存する時に選択し「決定」ボタンを押します。

#### 中止

入力した設定を破棄して設定メニューに戻る場合に選択し、「決定」ボタンを押します。



#### IP通信回線をご利用の場合

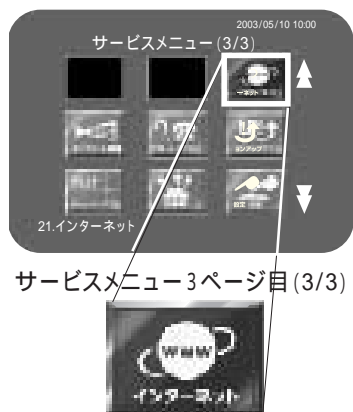
「セットアップ編」で設定した状態のままでご利用頂けます。

ご自宅の配線環境に合わせた設定をワークゲイトに対して行って下さい。

(「24 IP接続設定をしましょう」)

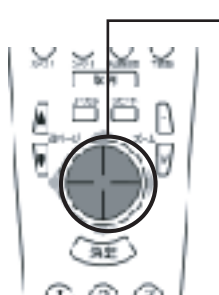
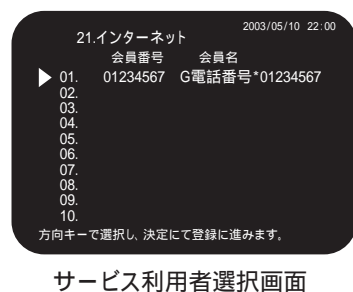
# インターネットに接続しましょう

## 1 「21.インターネット」アイコンを選択しましょう



リモコンの「移動」ボタンで、サービスメニューの3ページ目(「サービスメニュー(3/3)」と表示されます)にある「21.インターネット」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

## 2 サービスの利用者を選択しましょう



(1)「移動」ボタンで三角のマーク(▶)をご自身の会員番号に合わせ、「決定」ボタンを押します。

(2)「会員情報設定」で、暗証番号の保存を行っていない場合は、登録内容確認票に記載の暗証番号を入力し、「決定」ボタンを押します。

## 3 ホームページが表示されます



インターネットプロバイダに自動的に接続され、左図のようにギンガネットのホームページが表示されます。

ホームページ上のリンクを選択したり検索エンジンを利用して、様々なホームページを閲覧することができます。

画面に何も変化がない場合は、IP接続設定にて設定が間違っていないか確認して下さい。  
それでも接続ができない場合は症状とエラーコードを確認した上で、  
ギンガネットテクニカルサポート(☎06-7688-1717)までご連絡下さい。



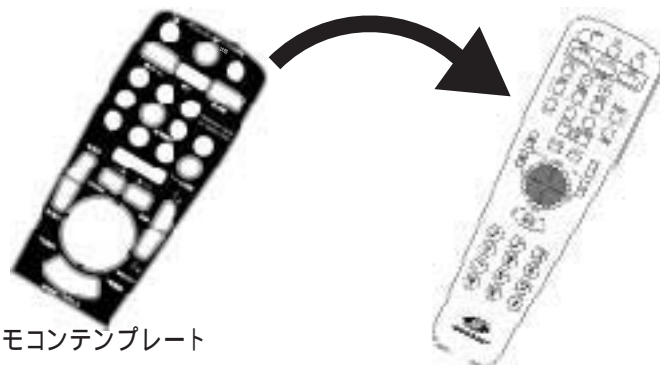
**ISDN**  
回線

ISDN回線を使用してインターネットに接続する場合は、インターネットアイコンを選択し、接続が開始された段階から通信料が発生します。

# リモコン操作方法

ホームページを閲覧する前に…

付属のリモコンのテンプレートをワープゲイトのリモコンにつけましょう。

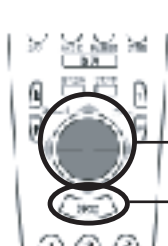


リモコンテンプレート



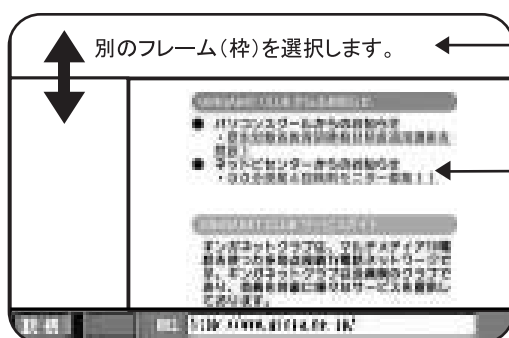
## 基本操作方法

ホームページを閲覧する時は、基本的に、リンクを選択する、決定する、の2ステップでページを見ていくことができます。

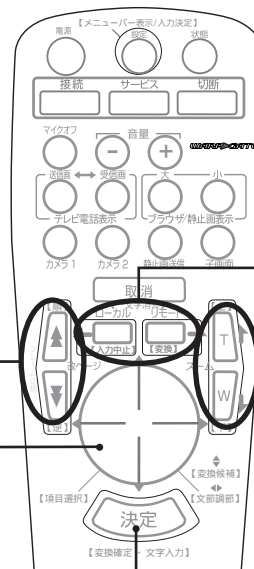


**STEP1** 「移動」ボタンでページ内の見たい項目を選択します。  
赤の選択枠で囲まれた画像や、下線のある文字を選択します。

**STEP2** 「決定」ボタンを押します。  
リンク先のホームページにジャンプします。



見たい項目を選択します。



選択を決定します。

上下左右への画面移動(スクロール)をします。










・リモコン操作方法  
・インターネットに接続しましょう

活用編  
見る  
ホームページを



# メニューバー機能一覧



-  **URL ジャンプ** URL (ホームページのアドレス)を直接入力し、指定します。
-  **マーク & 履歴...** ブックマークをつけたページや過去に表示したページの履歴を一覧表示します。
-  **戻る** ..... 前のページに戻ります。
-  **進む** ..... 次のページに進みます。
-  **中止** ..... 読込中のページを中止します。
-  **再読込** ..... 現在のページを更新します。  
(リモコンの「接続」ボタンでも操作できます。)
-  **ホーム** ..... ブラウザ環境設定で登録したホームページに移動します。  
(83「設定」)
-  **設定** ..... 接続の設定や、ブラウザなどの各種設定を行います。  
(83「設定」)
-  **終了** ..... ホームページ閲覧を終了します。  
(リモコンの「切断」ボタンでも操作できます。)



# 好きなホームページにアクセスしましょう

## 検索エンジンで、お目当てのページを見つけましょう

様々なホームページの情報をジャンル別に整理して並べてあるホームページのことを、「検索エンジン」、「サーチエンジン」などと呼びます。莫大な数のホームページの中から、自分の見たいページを検索するために使います。



(1) トップページ左にある、おすすめサイト(検索エンジンサイト)へのリンクを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。

(2) 検索エンジンのホームページで検索する方法は主に2種類あります。

### 🔍 キーワードから検索する方法

自分の知りたい情報の手がかりとなる言葉(キーワード)を入力して検索する方法です。ホームページのタイトルやコンテンツ(内容)にそのキーワードが含まれていると、検出される仕組みです。

### 🔍 テーマから検索する方法

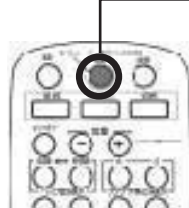
あらかじめ内容によって分類されたテーマ/カテゴリから、自分の検索したい内容を選びながら検索していく方法です。

## URLを直接指定して、見たいページにアクセスしましょう

「友達がホームページを作った!」お気に入りのアーティストの公式サイトができた!」など、見たいホームページのURL(ホームページのアドレス)が予め分かっている場合は、直接URLを指定して、目的のページをすぐに見ることができます。



### URLの入力方法

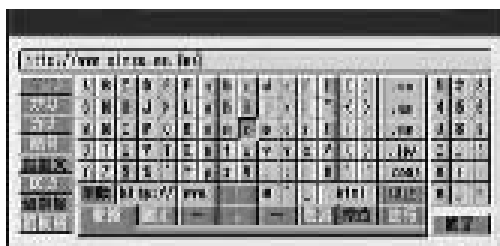


(1) リモコンの「メニューバー表示」ボタンを押して、メニューバーを表示させます。

(2) メニューバーの「🔍 URLジャンプ」アイコンを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。

(3) 画面上のキーボードで、目的のURLを入力し、入力が終わったら、キーボード右下の「終了」を選択しリモコンの「決定」ボタンを押します。  
(📖 78「文字の入力方法」)

(4) ページが表示されます。



URL入力画面(キーボード画面)

・好きなホームページにアクセスしよう  
・メニューバー機能一覧

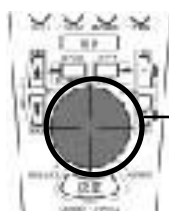
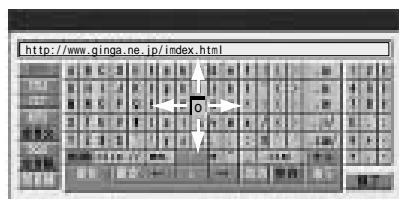
活用編

ホームページを見る



# 文字の入力方法

## 1 文字を入力しましょう



リモコンの「移動」ボタンを押して、入力する文字を選択し、「決定」ボタンで決定します。

—文字消去する場合はリモコンの「取消」ボタンを押します。



「かな入力」で漢字変換をしたい場合は、「変換」を選択して「決定」ボタンを押します。

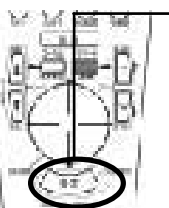
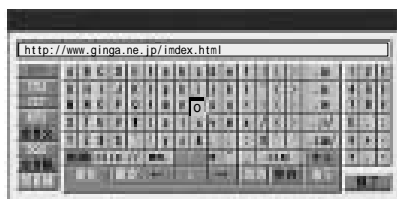
「移動」ボタンの上下で変換候補が順に表示されます。変換したい文字が表示されたら、「決定」ボタンを押して確定します。

リモコンの「移動」ボタンの左右で文節の区切りを変更できます。「決定」ボタンで確定すると、次の文節へ移ります。

## 2 文字入力を終了しましょう

と を繰り返して文字を入力します。

文字の入力を終わたら「終了」を選択して「決定」ボタンを押します。入力した文字が反映されます。



文字入力をすべて取り消してキーボードを終了させる場合は、「中止」を選択して「決定」ボタンを押します。

# ホームページを閲覧しながら ダイレクトネットを利用しましょう



IP通信回線、または、ISDN回線とIP通信回線を両方使用して、ホームページを閲覧しながら、ダイレクトネットを利用することができます。

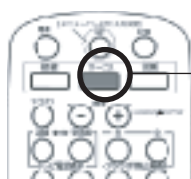


ISDN回線のみをご使用の方は、この機能は使用できません。

ホームページとテレビ電話のいずれか、大画面に表示されている側のみが、操作可能です。

## ホームページ閲覧中にダイレクトネットを利用する場合

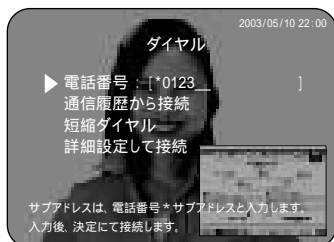
### 1 メニューアイコンを表示・選択しましょう



リモコンの「サービス」ボタンを押します。  
サービスメニューアイコンが表示されます。

リモコンの「移動」ボタンで「02.ダイレクトネット」のアイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

### 2 電話番号を入力しましょう



三角のマーク(▶)を電話番号に合わせ、  
リモコンの「数字キー」で相手先の電話番号を入力し、「決定」ボタンを押します。

### 3 相手の方との会話をお楽しみください



子画面にホームページが表示された状態で、通信相手と会話を行うことができます。



ホームページを大画面に切り替える場合は、リモコンの「ブラウザ/静止画表示 大」ボタンを押します。  
( 82「ホームページ画面を切り替えましょう」)

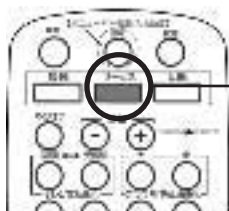
ホームページを閲覧しながら  
ダイレクトネットを利用しましょう

活用編

ホーム  
ページを  
見る

## ダイレクトネット利用中にホームページを表示させる場合

### 1 サービスボタンを押しましょう



ダイレクトネット利用中にリモコンの「サービス」ボタンを押します。

### 2 ホームページが表示されます



ホームページが大画面に表示されます。  
子画面には通信相手が表示されます。



子画面の  
位置を  
変えるには

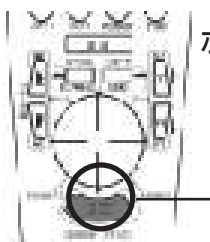
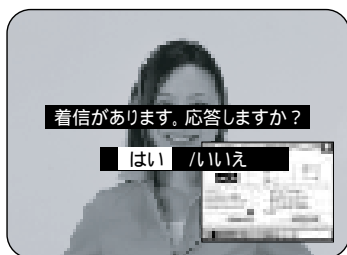
リモコンの「ブラウザ/静止画表示小」ボタンを押して、通信相手を大画面に表示させます。

リモコンの「移動」ボタンで子画面の位置を変更します。

リモコンの「ブラウザ/静止画表示大」ボタンを押して、元の画面構成に戻します。

## ホームページ閲覧中に着信があった場合

### 1 画面に「着信があります」と表示されます



ホームページ閲覧中に、他の方から着信があった場合は左図のようにメッセージが表示されます。  
応答する場合は、「はい」を選んで、「決定」ボタンを押します。

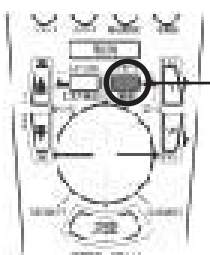
### 2 相手の方につながります



通信相手が画面に表示されます。  
子画面にはホームページが表示されます。

## 自分の見ているホームページを通信相手に見せたい場合

### 1 「リモート」ボタンを押しましょう



ホームページを「子画面」に表示させた状態でリモコンの「リモート」ボタンを押します。

通信相手もIP通信回線で、ブラウザを起動している必要があります。

この機能を利用する際は、ワーブゲイトの相手カメラ制御を「オフ」にしておく必要があります。  
( 95 「映像音声設定-相手カメラ制御」 )

### 2 相手の画面にホームページが表示されます



通信相手の子画面に、自分が見ているのと同じホームページが表示されます。

ホームページを閲覧しながら  
ダイレクトネットを利用しよう

活用編  
見る ホームページを

# ホームページ画面を切り替えましょう

## ホームページ画面の表示の大小を変えたい場合

ブラウザ(ホームページ)

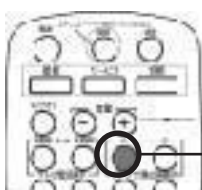


受信画(相手の画像)



ブラウザ(ホームページ)

大画面にホームページを表示する



リモコンの「ブラウザ/静止画表示 大」ボタンを押します。

子画面にホームページを表示する



リモコンの「ブラウザ/静止画表示 小」ボタンを押します。

## テレビ電話画面とホームページ画面の表示を切り替えたい場合

受信画(相手の画像)



送信画(自画像)

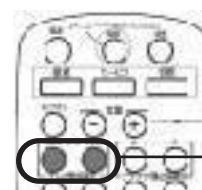


ブラウザ(ホームページ)



受信画(相手の画像)

テレビ電話の送信画/受信画を表示する



リモコンの「受信画」ボタンまたは、「送信画」ボタンを押します。

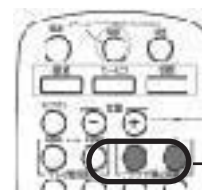
「受信画」ボタン:

相手からの映像が大画面に、  
自分の映像が子画面に表示されます。

「送信画」ボタン:

自分の映像が大画面に、  
相手からの映像が子画面に表示されます。

大画面または子画面にホームページを表示する



リモコンの「ブラウザ/静止画 大」ボタン、  
または「ブラウザ/静止画 小」ボタンを  
押します。

ホームページが大画面、または小画面に  
表示されます。

# メニューバー詳細設定



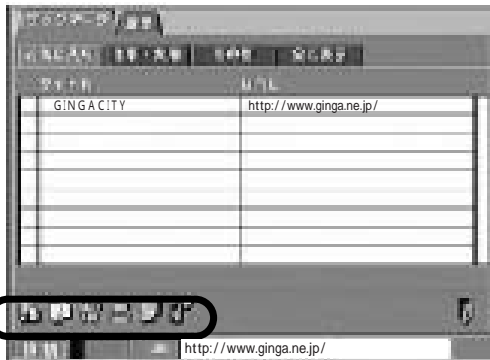
## マーク&履歴

### ブックマーク

よく利用するページや、お気に入りのページを登録しておくことができます。

一度登録をしておくと、次回以降はリストから選んで簡単にお気に入りのホームページを見に行くことができます。

ブックマークに登録するには、「現在表示中のページ(最新の履歴)を追加」、「新規作成」から登録する方法と、「履歴」から登録する方法(次ページ参照)があります。



(1) リモコンの「移動」ボタンの左右で「ブックマーク」を選んだ状態で、「移動」ボタンの下を押します。

(2) 「お気に入り/仕事・実用/その他/全て表示」を「移動」ボタンの左右で選択できます。「移動」ボタンの下を押すと、URLを選択します。選択されたURLは背景がオレンジ色になります。

(3) URLを選択し、「決定」ボタンを押すと、ウィンドウメニュー(1)が表示されます。ウィンドウの項目を選び、「決定」ボタンを押すと適用されます。

#### 【アイコン機能説明】



「現在表示中のページを追加」・・・現在表示中のページをブックマークに追加します。



「新規作成」・・・自分でタイトル、URLを入力し、新しくブックマークに登録します。



「並べ替え」・・・「決定」ボタンを押すごとに、登録したリストを「日付順/ロック項目優先順/URL順/タイトル順」に並び替えられます。



「削除」・・・現在ロックされていないリストを削除します。



「終了」・・・ブックマークを終了し、ホームページ画面に戻ります。

#### 1 ウィンドウメニュー



→ 選択したURLのホームページを表示します。

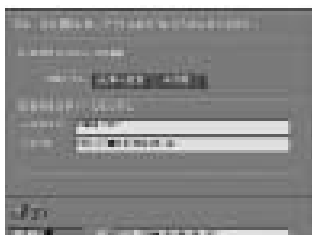
→ タイトル、URLの編集ができます。( 2[編集画面] )

→ 選択したURLをロックして削除できないようにします。  
( 選択するとリストの左に「鍵」と表示されます。 )  
既にロックがかかっている場合は解除します。

→ 選択したURLを削除します。

→ 選択を解除します。

#### 2 編集画面



フォルダを選択し、リモコンの「移動」ボタンの下を押します。

タイトルまたはURLを選択し、「決定」ボタンを押すと、文字入力画面になります。文字入力画面で文字の編集を行います。

「移動」ボタンの下部を押し、「戻る」のアイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

メニューバー詳細設定  
ホームページを閲覧しながら  
ダイレクトネットを利用しよう

活用編

ホームページを  
見る



## 履歴

過去にアクセスしたホームページの履歴が一覧表示されます。  
ページを閲覧したり、ブックマークに追加することができます。



- (1) リモコンの「移動」ボタンの左右で「履歴」を選んだ状態で、「移動」ボタンの下を押します。
- (2) リモコンの上下で過去に表示したホームページのURLを選択し、「決定」ボタンを押すと、ウィンドウ( 1)が表示されます。選択されたURLは背景がオレンジ色になります。
- (3) ウィンドウの中にある項目から選びたい項目を選択し、「決定」ボタンを押します。

### 1 ウィンドウメニュー

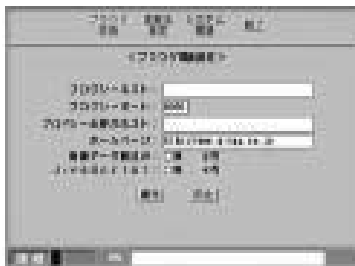
マークに追加	→	現在選んでいるURLをブックマークに追加します。
ページを表示	→	選択したURLのホームページを表示します。
ロック / 解除	→	選択したURLをロックして削除できないようにします。
削除	→	(選択するとリストの左に「鍵」と表示されます。)
やめる	→	既にロックがかかっている場合は解除します。
	→	選択したURLを削除します。
	→	選択を解除します。



## 設定

メニューバーの設定アイコンを選択することで、インターネットをより快適にお使い頂く為の設定や、ブラウザの画面を自分の好みにカスタマイズできます。

### < ブラウザ環境設定 >



#### プロクシーホスト

企業などの内部ネットワークで、直接インターネット等の外部ネットワークに接続できない場合、「代理」として接続を行うサーバのホスト名を設定します。

#### プロクシーポート

外部へアクセスするポート番号を設定します。

#### プロクシー未使用ホスト

プロクシーを使用しないホストを設定します。複数のホストを指定する場合は「,」で区切ります。

#### ホームページ

メニューバーの「 ホーム」を選択した時に表示されるURL (ホームページのアドレス)を設定します。

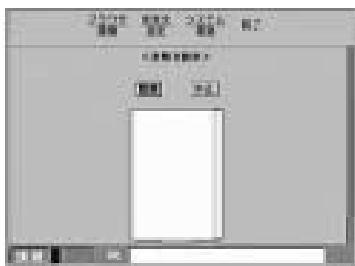
#### 画像データ読み込み

ホームページ上の画像データ (GIF、JPEG形式等) を表示するかしないかを選択します。表示しない場合でもレイアウトは表示した時と同じです。

#### JavaScript

JavaScript (ホームページ上で動くプログラム) の有効/無効を切り替えます。

### < 定型文設定 >



#### 登録

「登録」を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押すと、新規に定型文を登録する画面になります。文字列を入力後、「実行」を選び、リモコンの「決定」ボタンを押して保存します。

#### 中止

選択を解除します。

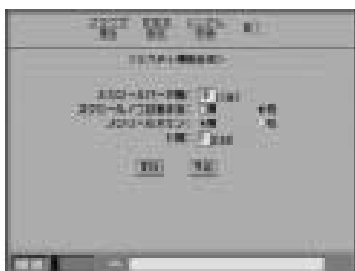
#### 編集

すでに登録した定型文を編集します。変更したい文字を入力後、リモコンの「決定」ボタンを押すと編集内容が反映されます。

#### 削除

すでに登録した定型文を削除します。定型文の一覧より削除する文を選択し、「実行」を選び、リモコンの「決定」ボタンを押します。

### < システム環境設定 >



#### スクロールバーの幅

スクロールバーの幅を変更します。

#### スクロールノブの自動消去

スクロールノブの自動消去の有無を設定します。

#### スクロールボタン

スクロールボタンの有無を設定します。

#### 行間

行間の幅を変更します。

# 議長機能サービス



## 議長機能サービスとは…

ミーティングネットに参加している会員の中から議長役を決め、議長がミーティングネット参加各端末の画面構成や画面分割数の変更等を行えるサービスです。

このサービスをご利用いただくにはミーティングネットオプションサービス「議長機能」サービスにお申し込み頂く必要があります。サービス内容や料金については別紙「通信回線インフォメーション」をご参照下さい。

## ご利用までの流れ

- 1** <ミーティングネットご利用前> ミーティングネットサービスの予約時に「議長機能」サービスを申し込む。  
ミーティングネットサービスの予約時にオプションサービス「議長機能」を申し込みます。  
予約時に議長機能を利用できない会員を決めることもできます。その場合は予約時にオペレーターにお申し出下さい。
- 2** <ミーティングネットご利用中> ミーティングネット参加端末の中から議長を決定する。  
ミーティングネットサービスに接続した参加端末の中から、ミーティングネットの設定等を変更できる権限を持った「議長」端末を決定します。議長権の取得方法( P 91「議長権」)  
議長機能には議長のみが使用可能な機能と、議長以外の端末でも使用できる機能があります。

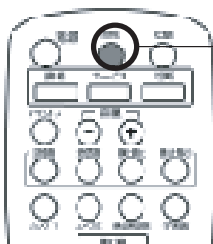
	受信選択	同報送信	画面構成	会議モード	議長権	予約延長	自室送信
 議長	○	○	○	○	○	○	
 議長以外の参加端末	○				○		○

  
各議長機能の説明は P 87～91に記載されています。
- 3** 議長機能を利用する。  
ミーティングネットサービスご利用中に議長機能を利用することができます。

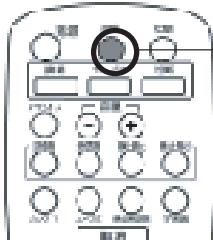
## 議長機能メニュー画面



設定メニュー画面



- (1) リモコンの「設定」ボタンを押します。  
設定メニューアイコンが表示されます。



- (2) もう一度リモコンの「設定」ボタンを押します。  
議長機能メニューアイコンが表示されます。



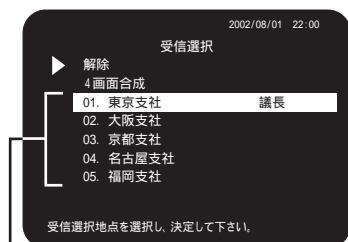
議長機能メニューは「議長機能」サービスを申し込んだ上で、ミーティングネットに接続した時にのみ表示させることができます。非通信中や「議長機能」サービスに申し込みしていない時は、議長機能メニューを表示させることはできません。

# 議長機能メニューアイコンの説明



## 受信選択 ( 議長 / 議長以外の端末どちらも操作可能 )

選択した端末のカメラからの映像を、自分の端末にだけフルスクリーンで表示させることができます。他の地点の端末の画像は変わりません。



受信選択画面

### 解除

画面構成を元の状態に戻します。

### 4画面合成

フルスクリーンから4分割の画面に変更することができます。

「12+1」分割画面/16分割画面サービスご利用の際にはこの機能を利用することができません。

### 端末の選択(フルスクリーン表示時)

見たい相手を選びます。

01. は自分の端末になります(反転表示されます。)

02. 以降はミーティングネットの他の参加者が順に表示されます。

会員情報登録にて会員名を登録している場合は、数字の横に会員名が表示されます。会員名を入力していない場合は空欄となります。

### 設定方法

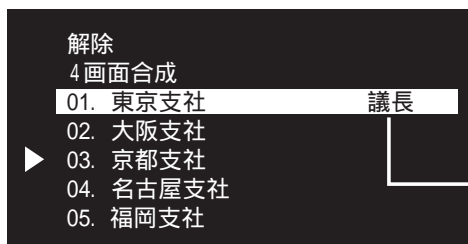
1. 設定したい項目に左端の三角のマーク(▶)を合わせます。
2. リモコンの「決定」ボタンを押します。



会議モードがプレゼンテーションモード、ブロードキャストモードの時は、議長以外の端末は受信選択を行うことができませんのでご注意ください。

## 設定例 ▶

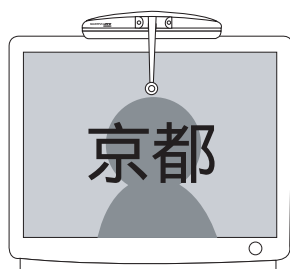
東京、大阪、京都、名古屋、福岡の5地点の会員が順に接続し、東京の会員が京都の画面を表示したい場合



受信選択画面(拡大図)

リモコンの「移動」ボタンで三角のマーク▶)を「03. 京都」に合わせ、「決定」ボタンを押します。

自分の端末が議長権を取得している場合には「議長」と表示されます。



東京の受信映像(受信画)

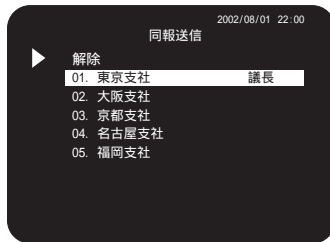
京都から送られてくる映像がフルスクリーンで表示されます。



## 同報送信 ( 議長のみ操作可能 )

議長が送信元として選択した端末のカメラからの映像を、全端末( )にフルスクリーンで表示させることができます。

同報送信元の端末の受信画は変更されません。



同報送信画面

### 解除

画面構成を元の状態に戻します。

### 端末の選択

送信元となる端末を選択します。

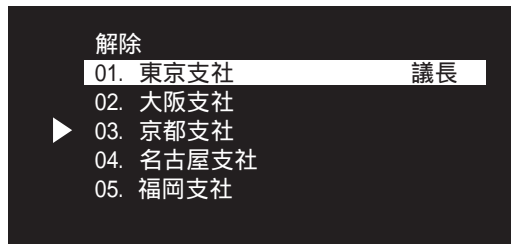
01. は自分の端末になります (反転表示されます。)

02. 以降はミーティングネットの他の参加者が順に表示されます。

会員情報登録にて会員名を登録している場合は、数字の横に会員名が表示されます。会員名を入力していない場合は空欄となります。

## 設定例

▶ 東京、大阪、京都、名古屋、福岡の5地点の会員が順に接続し、東京の会員が京都の画面を同報送信したい場合



同報送信画面 (拡大図)



東京



大阪



名古屋

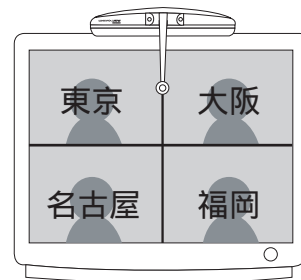


福岡

同報送信元以外の会員の受信映像 (受信画)

リモコンの「移動」ボタンの上または下を押して三角のマーク (▶) を「03. 京都」に合わせ、「決定」ボタンを押します。

京都の映像 (送信画) が京都以外の参加端末にフルスクリーンで表示されます。



京都

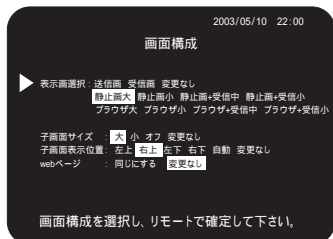
同報送信元 (京都) の端末の受信画は変更されません。



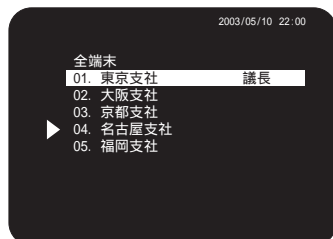
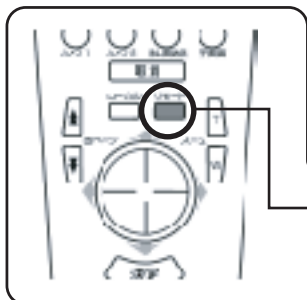
## 画面構成 ( 議長のみ操作可能 )

選択した端末の画面構成を変更することができます。

### (1) 変更したい画面構成を決めます。



画面構成画面 (1)



画面構成画面 (2)

#### 表示画選択

選択した端末の画面に表示させる映像の種類を決めることができます。

送信画/受信画/変更なし/静止画大/静止画小/静止画+受信大/

静止画+受信小/ブラウザ大/ブラウザ小/ブラウザ+受信中/ブラウザ+受信小

#### 子画面サイズ

選択した端末の子画面のサイズを決めることができます。

大(1/4サイズ) / 小(1/9サイズ) / 変更なし

#### 子画面表示位置

選択した端末の子画面の位置を決めることができます。

左上 / 右上 / 左下 / 右下 / 自動 / 変更なし

#### webページ

議長の見ているホームページを選択した端末に表示させることができます。

( 他の接続地点もIP通信回線でブラウザを起動している場合のみ)

同じにする / 変更なし

～ の画面設定を選択し、リモコンの「リモート」ボタンを押すと、下図[画面構成画面(2)]になります。

続いて、画面構成を変更したい端末を選択して、「決定」ボタンを押すと、画面構成の変更が適応されます。

### (2) 変更したい端末を選びます。

#### 全端末

議長以外の全端末の画面構成を変更します。

#### 端末の選択

選択した端末の画面構成を変更することができます。

01. は自分の端末になります(反転表示されます。)

02. 以降はミーティングネットの他の参加者が順に表示されます。

会員情報登録にて会員名を登録している場合は、数字の横に会員名が表示されます。会員名を入力していない場合は空欄となります。

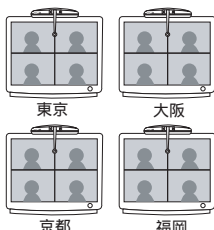
## 設定例

東京(議長)が表示画選択:「静止画大」、「子画面サイズ:大」、「子画面表示位置:右上」で名古屋の端末の画面構成変更を行った場合



名古屋の画面構成

名古屋の受信画には「静止画」、画面右上には「1/4サイズの子画面」が表示されます。



名古屋以外の端末の受信映像(受信画)

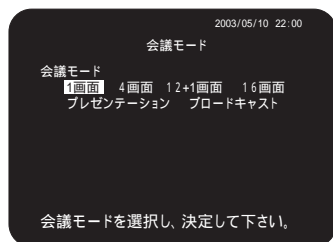
名古屋以外の端末の画面構成は変更されません。





## 会議モード ( 議長のみ操作可能 )

ミーティングネットサービスの会議モードを変更することができます。



会議モード画面

### 会議モード

会議モードを下記の6つの中から選択し、全端末の受信画を変更することができます。

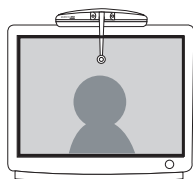
1画面 / 4画面 / 12+1画面 / 16画面 / プレゼンテーション / ブロードキャスト

12+1画面と16画面モードを選択するためには、ミーティングネット予約時に予め別途オプションサービスを申し込む必要があります。



ミーティングネットオプションサービス「12+1分割画面サービス」、「16分割画面サービス」利用中は、プレゼンテーションモードとブロードキャストモードをご利用頂けませんのでご注意ください。

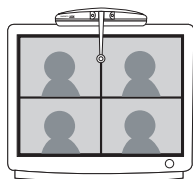
## 会議モードの種類



### 1画面(フルスクリーン)モード

ミーティングネット参加者の送信画がフルスクリーンで表示されます。

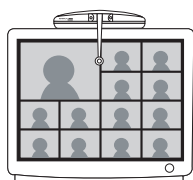
3人以上参加者がいる場合は音声切替機能により、声を発した人がフルスクリーンに表示されます。



### 4画面モード

ミーティングネット参加者が4分割画面で表示されます。

5人以上参加者がいる場合は、画面に表示されていない人が声を発すると、音声切替機能により、4分割画面に表示されます。

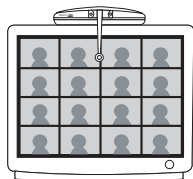


### 12+1画面モード

ミーティングネット参加者が12+1分割画面で表示されます。

声を発した人の送信画が1/4サイズの大画面に表示されます。

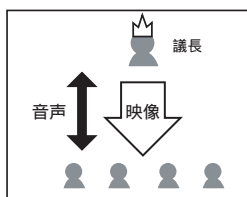
14人以上参加者がいる場合は画面に表示されていない人が声を発すると、音声切替機能により、1/4サイズの大画面に表示されます。



### 16画面モード

ミーティングネット参加者が16分割で表示されます。


17人以上参加者がいる場合は画面に表示されていない人が声を発すると、音声切替機能により、16分割画面に表示されます。

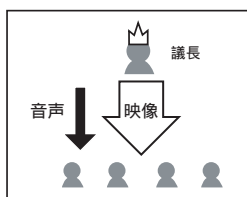


### プレゼンテーションモード

議長以外の端末には議長の送信画がフルスクリーンで表示されます。

音声のやりとりは全員ができ、議長の受信画には声を発した人の送信画がフルスクリーンで表示されます。

議長は受信選択機能を利用することにより、議長の受信画を変更することが可能です。  
(  87「受信選択」 )




### ブロードキャストモード

議長以外の端末には、議長の送信画がフルスクリーンで表示されます。

音声も議長の音声のみ聞くことができます。

議長の受信画には議長以外の参加会員の送信画が20秒ごとにフルスクリーンで切り替わります。

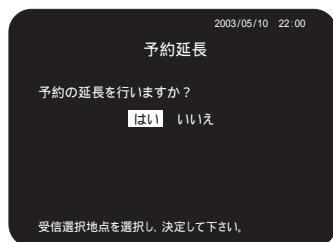
議長が受信選択機能を利用することにより、議長の受信画を変更することが可能です。  
(  87「受信選択」 )





## 予約延長 ( 議長のみ操作可能 )

予約した会議の終了時間を30分延長することができます



[予約延長画面]

### 予約延長

予約を延長する場合「はい」を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。

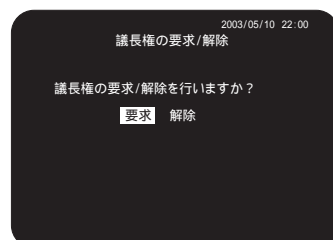
予約状況によっては延長できない場合もありますので予めご了承下さい。

端末からできる予約延長操作は1会議につき1回のみになります。2回目以降の延長を希望される場合は、ミーティングネット予約ダイヤル(06-7688-1212)へお電話にてご連絡下さい。



## 議長権 ( 議長 / 議長以外の端末どちらも操作可能 )

議長機能を利用できる端末の中から1台のみ議長の権利を取得することができます。また、議長は自分の議長権を解除することができます。



[議長権画面]

### 議長権-要求

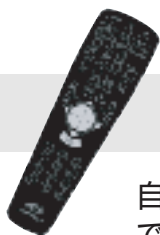
議長になりたい場合は「要求」を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押すと議長権を獲得できます。

他の参加端末が議長権を取得している場合は、議長権を取得することはできません。その際は、「議長権要求は拒否されました。」と表示されます。

### 議長権-解除

議長の権利を解除したい場合は「解除」を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押すと議長権を解除することができます。

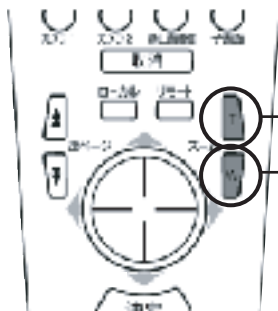
この操作を行うと、ミーティングネットに参加している他の端末が議長権を要求することができるようになります。



## 自室送信

( 全参加端末で操作可能 )

自分の端末のカメラ映像(送信画)を自分以外の参加端末にフルスクリーンで表示させることができます。



リモコン(拡大図)

リモコンの「T」ボタンを押します。

自分以外の参加端末にカメラ映像(送信画)がフルスクリーンで表示されます。

リモコンの「W」ボタンを押します。

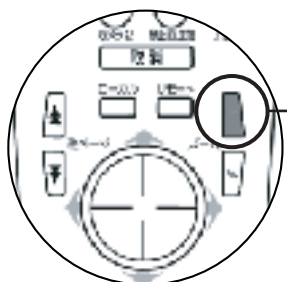
自室送信機能を解除します。



参加端末のいずれかが議長権を取得した状態では、全ての参加端末で自室送信機能は使えません。

## 設定例

▶ 東京、大阪、京都、名古屋、福岡の5地点の会員が接続し、東京の会員が自室送信を行いたい場合

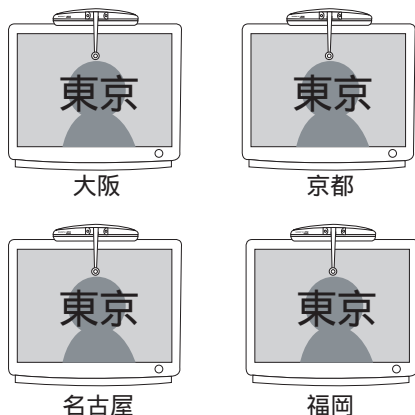


東京の会員のリモコン操作

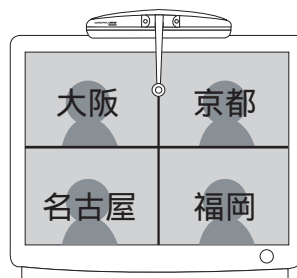
リモコンの「T」ボタンを押します。



東京の映像(送信画)が東京以外の参加端末にフルスクリーンで表示されます。



自室送信元以外の会員の受信映像(受信画)



東京

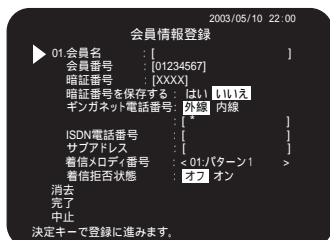
自室送信元(東京)の端末の受信画は変更されません。

# 設定メニューアイコンの説明

ワーブゲイトはお客様の使用状況に合わせて、様々な設定をすることができます。より快適な環境で使えるよう、自由に設定を行ってください。



## 会員情報設定



### 会員名

登録したい会員の名前を入力します。

(P 71「文字入力をマスターしましょう」)

この項目に名前を入力しておく、会員リスト上に表示されるので分かりやすくなります。会員名を登録しておく、通信中、相手端末に表示されます。

### 会員番号

登録したい会員の会員番号(IDナンバー)を入力します。

### 暗証番号

暗証番号(パスワード)を保存したい場合には、ここに数字を入力し、 で保存を行って下さい。

### 暗証番号を保存する

暗証番号を保存するか否かを選択します。

保存した場合、暗証番号をチェックインの度に入力する必要がないので便利です。ただし、登録している会員以外の方でも、サービスを利用することができますので、その点をご了承の上、保存して下さい。

### ギンガネット電話番号

IP通信回線をご利用になる場合、ご自分のギンガネット電話番号を入力します。

登録内容確認表に従って、「内線 外線」の選択と、「ギンガネット電話番号」の入力をして下さい。

IP通信回線同士でダイレクトネットサービスを利用する場合は、ギンガネット電話番号で相手にテレビ電話をかけることが出来ます。

「内線」ギンガネット電話番号(別途登録要/有料)・・・LANやVPN(Virtual Private Network)のような私的なネットワークを使用して通信を行う場合や、オフィス内で使用している内線と同じ番号でギンガネット電話番号を登録したい場合に便利です。また内線ギンガネット電話番号を使った通信は、グループ登録してあるワーブゲイト同士でのみ接続が可能である為、セキュリティ面でも安心です。グループ内で重複しない番号であれば、自由に設定できます。

ご希望の方は、ギンガネットセンター(☎ 06-7688-1010)までお問合せ下さい。

### ISDN電話番号

ご使用のISDN回線の電話番号を入力します。

### サブアドレス

ISDN電話番号に続けて、お好きな番号を登録することができます。通信相手が、サブアドレスまで指定してかけると、同じTA(DSU)に通信機器を複数台接続している場合、ギンガネット電話のみに着信させることができます。

また、複数会員で使用している場合、会員ごとにサブアドレスを指定することができます。通信相手は、会員を指定してかけることができます。(P 109「用語集-サブアドレス」)

### 着信メロディ番号

登録した会員宛てに電話がかかってきた時に、どの着信メロディを鳴らすかを選択できます。

相手の方が登録している会員のギンガネット電話番号、またはサブアドレス付きISDN電話番号にかけてきた場合に、ここで設定した着信メロディが鳴ります。(P 67「着信メロディを選択するには」)

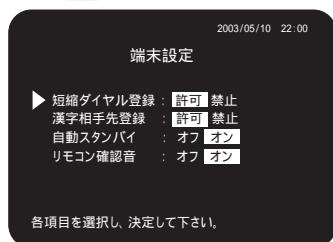
### 着信拒否設定

「オン」に設定すると、登録した会員宛てにかかってきた着信を拒否します。

ワーブゲイトに対する全ての着信を受けないようにするには、サービスメニュー画面にて、着信拒否の設定を行います。(P 68「ワーブゲイトでの着信を拒否するには」)



## 端末設定



### 短縮ダイヤル登録

短縮ダイヤル登録の許可もしくは禁止を設定します。(お買い上げ時の設定では「許可」)

### 漢字相手先登録

短縮ダイヤル等、相手先の名前を登録する際、漢字の使用許可もしくは禁止を設定します。(お買い上げ時の設定では「許可」)

### 自動スタンバイ

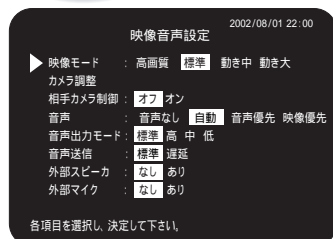
何も操作をせずに一定時間(5分)が経過すると、自動的に電源をオフにする、という設定ができます。(お買い上げ時の設定では「オン」)

### リモコン確認音

リモコンを押した時に、ヘッドセットから確認音を鳴らすか否かを選択できます。確認音は、正しいときには「ピッ」、間違えて押したときには「ブッ」と鳴ります。(お買い上げ時の設定では「オン」)



## 映像音声設定



### 映像モード

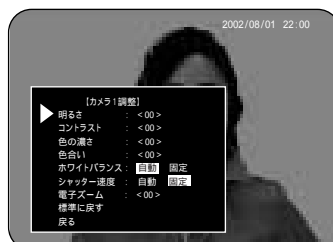
映像の4つのモードを切り替えます。(高画質 / 標準 / 動き中 / 動き大)  
(左へ行くほど高画質に、右へ行くほど動きがスムーズになります)  
(お買い上げ時の設定は標準)

### カメラ調整

カメラ映りを調整します。

～調整方法～

- (1)「カメラ調整」に三角のマーク(▶)を合わせ「決定」ボタンを押します。
- (2)調整したい項目に三角のマーク(▶)を合わせ、「移動」ボタンで設定値を変更します。  
各設定値は - 16 ~ + 16 まで変更できます。(電子ズームは 00 ~ + 16 まで)  
「標準に戻す」に三角のマーク(▶)を合わせ「決定」ボタンを押すと、すべての値が 00 に戻ります。
- (4)「戻る」を選択し、「決定」ボタンを押すと映像音声設定メニュー画面に戻ります。




カメラ調整画面

調整できる項目は、以下の7項目です。(カメラを外付けした場合は5項目です)

- [1]明るさ... 明るさを調整します。値が増えるほど明るくなります。< -16 ~ +16 >  
(お買い上げ時の設定では「00」)
- [2]コントラスト... 被写体の明暗の差を設定します。値が増加するほど差がはっきり映ります。< -16 ~ +16 >  
(お買い上げ時の設定では「00」)
- [3]色の濃さ... 色の濃度を調整します。値が増加するほど濃くなり、減少するほど薄くなります。< -16 ~ +16 >  
(お買い上げ時の設定では「00」)
- [4]色合い... 色合いの調整をします。< -16 ~ +16 > (お買い上げ時の設定では「00」)
- [5]ホワイトバランス... より自然な光量に調整する機能です。(お買い上げ時の設定では「固定」)  
外付けカメラ(カメラ2)は調整できません。
- [6]シャッター速度... シャッター速度を調整する機能です。テレビやコンピュータの画像を映す時や、太陽光が明る過ぎる時には、「自動」に設定します。(お買い上げ時の設定では「固定」)  
外付けカメラ(カメラ2)は調節できません。
- [7]電子ズーム... 画像を拡大できます。< 00 ~ +16 > (お買い上げ時の設定では「00」)

## 相手カメラ制御

相手側で、オプションの可動式カメラを付けている場合、その動きのコントロール可もしくは不可を切り替えます。相手側もオンにする必要があります。(お買い上げ時の設定はオフ)

( 60「リモート」ボタン)

## 音声

以下の4つの設定に切り替えることができます。

音声なし / 自動 / 音声優先 / 映像優先

(お買い上げ時の設定では「自動」…通信回線速度によって音声優先 映像優先が自動で切り替わります。)

## 音声出力モード

出力音質を選択できます。標準 / 高 / 中 / 低(お買い上げ時の設定では「標準」)

## 音声送信

「遅延」に設定すると、映像の動きに音声に合わせて音声送信を遅延します。スピーチや講演等、ひとりの人が話す場合にお勧めします。(お買い上げ時の設定では「標準」)


## 外部スピーカ

なし: 外部スピーカを使用しない場合。(ヘッドセットで音声を聞く場合。)

あり: 音声出力端子に外部スピーカ(テレビ等)を接続し、スピーカから音声を出力する場合。

エコー抑制機能がオンになります。

[エコー抑制機能…ワープゲイト503はエコーキャンセラ/ワープゲイト501、502はエコーサプレッサ]

( 108「用語集 - エコー抑制機能」)

(お買い上げ時の設定では「なし」)



エコー抑制機能を持つ音声機器をワープゲイトに接続して使用する場合は、「なし」に設定して下さい。



エコーサプレッサは、側面のヘッドセット差込口に対してのみ有効です。背面の音声入力端子に外部マイクを接続して、外部スピーカから音を出力させる、という場合には、エコーやハウリングが起きやすいので、エコー抑制機能をもつ音声機器の使用をお勧めします。

## 外部マイク(ワープゲイト503のみ対応)

なし: ヘッドセット、またはハンズフリーマイクを使用する場合。

あり: 音声入力端子に外部マイクを接続して使用する場合。

(お買い上げ時の設定では「なし」)



## ハンズフリーマイクや外部マイクを使い、音声を外部スピーカから出力させる場合

### 自分の音声がエコーして自分のスピーカから聞こえてくる場合

相手の方にワープゲイトの音量設定値を上げてもらいましょう。相手側でエコーを抑制する機能が強く働きます。

(上記の操作により、相手側で音が大きくなり過ぎてしまう場合は、相手の方に外部スピーカの音量を下げ調節してもらって下さい。)

相手にエコーが聞こえている場合、上記の操作をご自身側で行いましょう。

…ご自身側のワープゲイトの音量設定値を上げ、必要に応じて外部スピーカの音量を下げ調節して下さい。

### 相手からの音声が途切れて聞こえる場合

エコーを抑制する機能が強く働きすぎている可能性があります。相手の方にワープゲイトの音量設定値を下げてもらいましょう。(上記の操作により、音が小さくなり過ぎて聞こえづらい場合は、外部スピーカの音量を上げて調節してもらって下さい。)

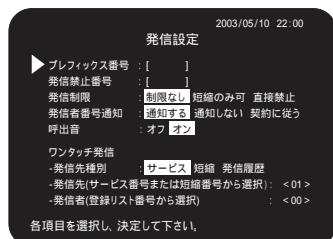
ご自身からの音声が相手側で途切れて聞こえる場合は、上記の操作をご自身側で行いましょう。

…ご自身側のワープゲイトの音量設定値を下げ、必要に応じて外部スピーカの音量を上げて調節して下さい。





## 送信設定



### プレフィックス番号

「サービスメニュー」「通信履歴」「短縮」の画面で、0発信等を行いたい場合、設定します。予めここで番号を登録しておき、チェックイン時にプレフィックスを「有」にすると、この番号が入力した電話番号の前に自動的に付きます。

### 発信禁止番号

「ある特定の市外局番」など、ここで設定した番号から始まる電話番号の相手への発信を禁止することができます。

### 発信制限

発信方法の制限を行うことができます。制限方法は以下3種類あります。(お買い上げ時の設定では「制限なし」)

- (1) 制限なし
- (2) 短縮ダイヤルでの発信のみ許可
- (3) 直接禁止 電話番号を入力しての発信を禁止します。

### 発信者番号通知

通信時、相手側に電話番号および会員名を通知するか否かを選択できます。

(お買い上げ時の設定では「通知する」)

### 呼出音

呼出音のオンもしくはオフを切り替えます。(お買い上げ時の設定は「オン」)

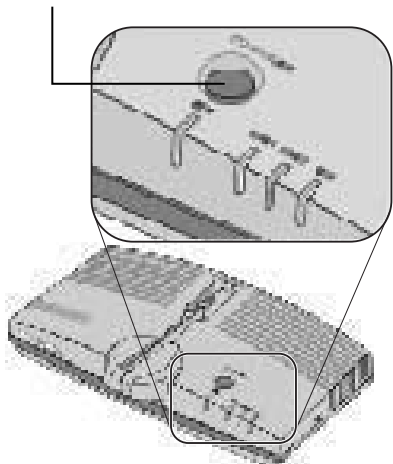
### ワンタッチ発信

ワンタッチ通信ボタンを押した時に、発信する先を設定できます。

( 64「ワンタッチ通信ボタンを活用しよう」)

お買い上げ時の設定では、ボタンを押すと「01.予約済サービスへワンタッチでチェックイン」につながる設定になっています。

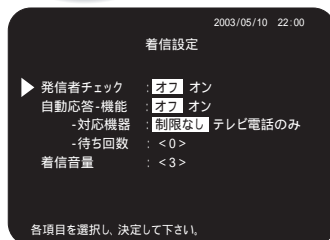
ワンタッチ通信ボタン



- (1)「発信先種別」 サービスメニュー / 短縮ダイヤル / 発信履歴の中から選択します。  
(お買い上げ時の設定は「サービスメニュー」)
- (2)「発信先」・・・「発信先種別」で選択した項目の中の、どの番号に発信するかを選択します。  
(お買い上げ時の設定では「サービスメニュー(発信先種別)」  
- <01> (予約済サービスへワンタッチでチェックイン)  
<00> に設定した場合は、ワンタッチ通信ボタンを押すごとに「01」、「02」・・・の順に三角マーク(▶)が下に動き、好きな番号を選ぶことができます。三角マーク(▶)が横にある状態で3秒間待つと、そこで決定されます。
- (3)「発信者」・・・会員情報リストより、どの会員から発信するかを選択します。  
<00> (番号を直接入力する) に設定した場合は、ワンタッチ通信ボタンを押すごとに「01」、「02」・・・の順に、サービス利用者を選ぶことができます。



## 着信設定



### 発信者チェック

オンにすると、短縮ダイヤルに登録している方からの着信にのみ応答できます。それ以外は、自動的に拒否します。(お買い上げ時の設定は「オフ」)

### 自動応答 - 機能

ダイレクトネット利用時、相手からの着信に自動で応答する機能です。オンにすると自動応答します。オフの場合は、手動応答です。(お買い上げ時の設定はオフ)

### 自動応答 - 対応機器

どの機器に自動応答するかを設定します。(お買い上げ時の設定は「制限なし」)

### 自動応答 - 待ち回数

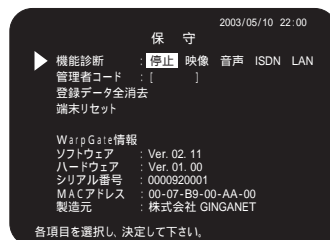
自動応答時に鳴らす着信音の長さを設定します。設定値を1上げるごとに着信音が3秒間ずつ長く鳴ります。(お買い上げ時の設定は「0」)

### 着信音量

着信音量を選択し、設定します。(お買い上げ時の設定は「3」)



## 保守



### 機能診断

ご自分の音声・映像・回線の状態をチェックできます。

#### ～ 診断方法 ～

(1) 「映像」「音声」「ISDN」「LAN」のうち、チェックしたい項目を選択し、「決定」ボタンを押します。

(2) 別の項目をチェックする場合は、一旦「停止」を選択し、「決定」ボタンを押します。

「映像」: 相手側に送信するご自身の映像が表示されます。

「音声」: 相手側に送信するご自身の音声ヘッドセットから聞こえます。

「ISDN」「LAN」: それぞれの回線を使用した場合の映像と音声を、併せて確認できます。

回線ケーブルがどちらにも接続されていない場合は、「回線はずれ」のメッセージが表示されます。

### 管理者コード

管理者コードを登録すると、正しい管理者コードを入力した場合だけ、各種設定画面が表示されます。

コードを入力しないと、各種設定画面が表示されません。

ブラウザを起動させるときにも、コードの入力が必要となります。

### 登録データ全消去

会員情報・短縮ダイヤル・通信履歴・端末情報等、ご自身で入力したデータすべてを消去します。

### 端末リセット

端末の設定をすべて初期状態に戻します。

### Warp Gate情報

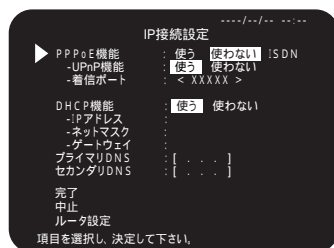
ワーゲイトに関する情報が記載されています。

ソフトウェア/ハードウェア/シリアル番号/MACアドレス/製造元





## IP接続設定



IP接続設定画面

### PPPoe機能

「使う」を選択するとユーザ名とパスワードの入力欄が表示されます。  
「使わない」を選択すると、ユーザ名とパスワードの入力欄が消えます。  
ISDN回線でインターネットを閲覧したい場合は「ISDN」を選択します。  
( 72「ホームページを閲覧する為の設定をしましょう」)

### UPnP機能

ルータを経由して接続する場合に設定をします。

### 着信ポート

ルータを経由して接続する場合に設定をします。



「UPnP機能」および「着信ポート」の設定項目はありません。

### DHCP機能

「使う」を選択するとIPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイが自動で設定されます。「使わない」を選択するとIPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイの入力欄が表示されます。

### プライマリDNS/セカンダリDNS

インターネットプロバイダから「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」の指定がされている場合には入力します。通常は自動的に取得されます。

### ルータ設定

特定の条件の下であれば、ワーブゲイのブラウザでルータの設定を行うことができます。

ワーブゲイトがルータに接続されいて、条件に当てはまる場合のみ「ルータ設定」がIP接続設定画面に表示されます。それ以外のときは画面には表示されません。

( 32「ワーブゲイトのブラウザでルータの設定を行う」)

### 完了

入力した設定を保存する時に選択し、「決定」ボタンを押します。入力した設定を破棄して設定メニューに戻る場合は「中止」を選択し、「決定」ボタンを押します。

# 困ったときは

・症状を確認しましょう .....	100
・エラーコードを確認しましょう .....	102
・画面表示を確認しましょう .....	105
・よくある質問とその解答 .....	106
・用語集 .....	108
・各種読替表 .....	111
・オプション一覧 .....	112
・主な仕様 .....	114

# 症状を確認しましょう

起こっていること	原因
画面が真っ暗	テレビの電源は入っていますか？入っていなければ、電源を入れて下さい。
	テレビのチャンネルは合っていますか？映像用ケーブル(黄色)を接続したテレビ側の端子と同じ名前のチャンネルに合わせて下さい。
	映像用ケーブル(黄色)はしっかりと接続されていますか？ テレビ側とワープゲイト本体側の映像用ケーブルを、しっかりと差し込み直して下さい。
	ワープゲイト本体の主電源は入っていますか？ 本体の電源プラグをコンセントに差し、主電源を「入」にして下さい。
	ワープゲイト本体の電源ランプがオレンジ色(オフの状態)になっていませんか？ リモコンの「電源」ボタンを押して、緑色に点灯させて下さい。
	リモコンの「カメラ2」ボタンを押した状態になっていませんか？ リモコンの「カメラ1」ボタンを押して、内蔵カメラの映像に切り替えて下さい。
	カメラを収納したままではありませんか？ カメラを起こして、ご自身の方にレンズを向けて下さい。
	一般電話に接続している状態ではありませんか？ ISDN回線で、テレビ電話から一般電話(携帯電話・PHS含む)にかけた場合、受信画は真っ暗になります。「状態」ボタンで通信状態が確認できます。
	IP通信でルータを使っていませんか？ 設定等が正しくないと、映像が映らないことがあります。 ルータを経由する場合はワープゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要です。 (P.27「IP接続設定をしましょう - ルータを経由する場合」)
画面が真っ青	上記を確認してもやはり画面が真っ暗の場合は、主電源を一度切り、5秒程度待ってからもう一度電源を入れ直して下さい。それでも解決しないときは、ギンガネットテクニカルサポートまでご連絡下さい。
	テレビのチャンネルは合っていますか？映像用ケーブル(黄色)を接続したテレビ側の端子と同じ名前のチャンネルに合わせて下さい。
メニューアイコンは映るが、背景が真っ暗である	リモコンの「カメラ2」ボタンを押した状態になっていませんか？ リモコンの「カメラ1」ボタンを押して、内蔵カメラの映像に切り替えて下さい。
	カメラを収納したままではありませんか？ カメラを起こして、ご自身の方にレンズを向けて下さい。
画像が乱れている	映像用ケーブル(黄色)はしっかりと接続されていますか？ テレビ側とワープゲイト本体側のケーブルを、しっかりと差し込み直して下さい。
	IP通信回線をお使いの場合には、ベストエフォート型のため、度々通信速度が低下し、通信中に画像が途切れたり、止まったりすることがあります。 コンテンツサービスや会議などの大切な通信には、安定したISDN回線をお勧めします。 ギンガネットセンターでは、NTT「INSネット64コンサルティング」申し込み・NTT「INSメイトV30 Slim」購入の取次ぎを致します。 詳しくは、ギンガネットセンター(06-7688-1010)までお問合せ下さい。
画面の端が切れている	テレビ画面の表示位置がずれている可能性があります。 テレビ本体で、画面の表示位置の調節を行って下さい。
画面全体が真っ黒で子画面に4(16)分割画面またはご自身が映っている	ご自身、もしくは通信している相手の方が、リモコンで静止画送信をした可能性があります。 リモコンの「受信画」ボタンを押して、もとの画面に戻して下さい。
静止画が画面全体に映っていて、子画面に4分割画面またはご自身が映っている	ご自身、もしくは通信している相手の方が、リモコンで静止画送信をした可能性があります。 リモコンの「受信画」ボタンを押して、もとの画面に戻して下さい。

起 こ っ て い る こ と	原 因
4分割画面の中にご自身が2人映っている	子画面が表示されている可能性があります。 リモコンの「子画面」ボタンを押して、もとの画面に戻して下さい。
4(16)分割画面の中に ご自身の映像がない	4分割画面に5人以上、または16分割画面に17人以上接続している場合に起こります。画面は、音声に応じて、画面上に映る人が切り替わります。声を大きめ、かつ長めに出して下さい。
相手の音声が聞こえない	相手の方のヘッドセットの差し込み口はゆるくなっていませんか？ ヘッドセットを本体から一度抜いて、しっかりと差し込み直して下さい。
	ヘッドセットを本体にきちんと差し込んでいますか？ もしくは、ヘッドセットをしっかりと装着していますか？ 音声は、テレビからではなく、ヘッドセットから聞こえます。
	相手の方のマイクの向きや口元からの距離は正しいですか？ 音量レベルメータで適正値になるように調整して下さい。(P.58「状態」)
	音量が小さ過ぎませんか？標準音量は「7」です。 小さすぎる場合は、リモコンの音量ボタンを押して、音量を上げて下さい。
	IP通信でルータを使っていますか？設定等が正しくないと、音声が聞こえないことがあります。 ルータを経由する場合はワープゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要です。 (P.22「IP通信回線をつなぎましょう」)
こちらの音声が相手に届かない	ご自分のヘッドセットの差し込み口はゆるくなっていませんか？ ヘッドセットを本体から一度抜いて、しっかりと差し込み直して下さい。
	ご自身の方のマイクの向きや口元からの距離は正しいですか？ 音量レベルメータで適正値になるように調整して下さい。(P.58「状態」)
	画面上に「マイクオフ」というメッセージが表示されていませんか？ リモコンの「マイクオフ」ボタンをもう一度押して、マイクオフを解除して下さい。
相手の音声が乱れたり途切れたりする	IP通信回線をお使いの場合には、ベストエフォート型のため、たびたび通信速度が低下し、通信中に音声が乱れたり・途切れたりすることがあります。 コンテンツサービスや会議などの大切な通信には、安定したISDN回線をお勧めします。 ギンガネットセンターでは、NTT「INSネット64コンサルティング」申し込み・NTT「INSメイトV30Slim」購入の取次ぎを致します。 詳しくは、ギンガネットセンター(06-7688-1010)までお問合せ下さい。
リモコンが効かない	リモコンをテレビに向けて操作していませんか？ ワープゲイト本体に向けて操作して下さい。
	リモコンの電池が切れていませんか？ 電池を交換する際は2本同時に行い、正しい向きに入れて下さい。

上記を確認しても解決しない場合は、

**ギンガネットテクニカルサポート( ☎06 -7688 -1717 )**までご連絡下さい。

・症状を確認しましょう

困ったときは

# エラーコードを確認しましょう

自動的に切断されてしまう時は...

各サービスにチェックインしようとして回線が切断されると、画面左下に必ず4桁の数字(エラーコード)が表示されます。手順に従って確認して下さい。

エラーコード	メッセージ	確認事項
0016 0516	正常に切断しました。	通常、ご自分で正しく切断した時に表示されます。繰り返しこのコードで自動的に切断される場合には、ギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までお問い合わせ下さい。
0939	ただいま回線が混み合っています	<p>IP通信回線の通信速度が低下しています。IP通信回線はベストエフォート型のため、度々このように通信速度が低下して回線が切断してしまいます。コンテンツサービスや会議などの大切な通信には、安定したISDN回線をお勧めします。ギンガネットセンターでは、NTT「INSネット64コンサルティング」申し込み・NTT「INSメイトV30 Slim」購入のお取次ぎを致します。詳しくは、ギンガネットセンター(06-7688-1010)までお問合せ下さい。</p> <p>ルータを経由する場合はワープゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要です。(  27「ルータを経由する場合の設定例」)</p>
0997	チェックインテストをして下さい。	主電源を一旦「切」にする、またはコンセントを抜く则表示されます。サービスメニューの「25.チェックインテスト」を行って下さい。繰り返し「25.チェックインテスト」を行ってもこのコードで回線が切断されてしまう場合は、ギンガネットテクニカルサポートにお問い合わせ下さい。
1017	相手側が話中(通信中)です。	しばらくたってから、もう一度おかけ直し下さい。繰り返しこのコードで自動的に切断される場合は、ギンガネットテクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。
3017 3517 5017	相手側が話し中(通信中)です。	<p>しばらくたってから、もう一度おかけ直し下さい。</p> <p>ダイレクトネット以外で繰り返しこのコードで自動的に切断される場合は、ギンガネットテクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。</p> <p>「24.バージョンアップ」をしようとしてこのエラーコードが出た場合は回線が混み合ってます。</p>
1027	相手側の電源が切れてます。	速やかにギンガネットテクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。
1034 3034 5034	相手端末と通信できません。	<p>電話やFAX、インターネットなどを使用していませんか？</p> <p>ISDNは電話2本分の働きをしますが、ワープゲイトはその2本分の働きを全て使用します。電話機やインターネット等で2Bチャネルまたは1Bチャネルを使用しているとワープゲイトで通信を行うことができません。</p> <p>他の機器全てが使用中でないことを確認の上、もう一度おかけ直し下さい。</p> <p>お心当たりのない場合は、お使いのTA(DSU)の電源を入れ直して下さい。</p>
1041	回線異常です。	速やかにギンガネットテクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。
3920 1920	回線が外れているかまたは異常です。	<p>ワープゲイト本体の「ISDN」端子とTA(DSU)側の「S/T」端子、または、ワープゲイト本体の「LAN」端子とメディアコンバータ側(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)の「LAN」端子に回線ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。</p> <p>TA(DSU)またはADSLモデムと壁のモジュラジャックが正しく接続されてるかどうかが確認して下さい。</p> <p>ISDN回線のみで利用のはずが、誤ってIP通信接続でサービスを予約していないか確認して下さい。</p>
1921 3921	PPPリンク異常です。	「IP接続設定」にて、「PPPoE機能」の設定を確認して下さい。設定内容については、契約している回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。回線事業者、またはインターネットプロバイダが保守作業中ではありませんか？

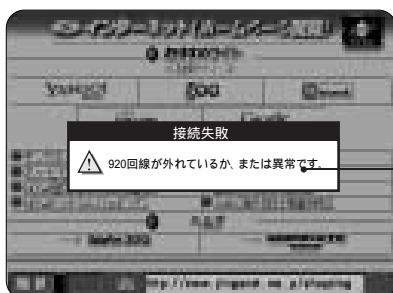
エラーコード	メッセージ	確認事項
1924	自局IPアドレスが未取得です。	「IP接続設定」はお済みですか？ PPPoEとDHCPが正しく設定されているかを確認して下さい。 詳細は契約している回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。
1922 3922	PPP認証異常です。	「IP接続設定」にて、「PPPoE機能」の「ユーザ名」「パスワード」が正しく入力されているか確認して下さい。 ワーブゲイトで通信を行う直前まで、パソコンなど他の機器で同じIP接続環境に接続していませんか？パソコンなど直前まで使用していた機器からIPアドレスを開放するか、お持ちのモデムまたはルータの電源を入れ直して下さい。 ワーブゲイトの主電源を入れた直後ではありませんか？一旦リモコンの電源ボタンで電源を切り、もう一度電源ボタンを押して入れ直して下さい。
1926 3926	DNSサーバーアドレスが未取得です。	「IP接続設定」にて「DHCP機能」の設定を確認して下さい。 設定内容については、契約している回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。
1928 3928	DNSサーバーに接続できませんでした。	「IP接続設定」にて、「PPPoE機能」と「DHCP機能」の設定を確認して下さい。 設定内容については、契約している回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。
1941	受付サーバの応答がありません。	速やかにギンガネットテクニカルサポートまでお問い合わせのうえ、契約している回線事業者およびインターネットプロバイダをお知らせ下さい。
2901	相手側を呼びましたが、誰も出ません。	速やかにギンガネットテクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。
2985 2986 2989	その他の異常です。	しばらくたってからもう一度おかけ直し下さい。 繰り返しのコードで自動的に切断される場合には、ギンガネットテクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。
2987	もう一度おかけ直し下さい。	
2995	予約日時を確認して下さい。	会員情報リストにて、予約している会員を正しく選択していますか？ チェックインは必ず画面右上に表示されている時計を基準に各サービスの指示に従って下さい。（チェックインする時刻が早すぎると、前の予約の会員がサービス使用中のため、チェックインできないことがあります。）
2999	会員番号または暗証番号が違います。	「登録内容確認票」に記載された会員番号と暗証番号を入力していますか？ ご自分で決めた暗証番号を入力されても無効です。どの数字を入力しても「XXXX」と表示されますので入力間違いにご注意下さい。
3026	着信が取り消されました。	ワーブゲイトと同じISDN回線を使用している別の機器（電話、FAX、TA）が着信しました。「取消」ボタンでサービスメニューに戻ります。 相手の方に再度かけ直して頂いて下さい。
3903	回線が外れています。	ワーブゲイト本体の「ISDN」端子とTA(DSU)側の「S/T」端子に回線ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。 TA(DSU)と壁のモジュージャックが正しく接続されるか確認して下さい。 IP通信回線のみでご利用のはずが、誤ってISDN接続でサービスを予約していないか確認して下さい。
3948	相手側の会員情報が登録されていません。	相手のワーブゲイトの電源が入っていない、回線ケーブルが抜けている、IP接続設定が出来ていない、という可能性があります。通信出来る状態であるか確認して下さい。
3949	ギンガネット電話番号が未登録です。	「会員情報設定」にて、「登録内容確認票」に記載されたギンガネット電話番号を登録して下さい。

・エラーコードを確認しましょう

困ったときは



# エラーコードを確認しましょう(ブラウザ編)



自動的に切断されてしまう時は...

ホームページ閲覧中にエラーがあった場合は、画面中央にエラーメッセージが表示されます。

エラーコード	メッセージ	確認事項
903	回線が外れています。	ワーブゲイト本体の「ISDN」端子とTA(DSU)側の「S/T」端子、または、ワーブゲイト本体の「LAN」端子とメディアコンバータ側(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)の「LAN」端子に回線ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。 TA(DSU)またはADSLモデムと壁のモジュラジャックが正しく接続されてるかどうかが確認して下さい。
920	回線が外れているかまたは異常です。	ワーブゲイト本体の「ISDN」端子とTA(DSU)側の「S/T」端子、または、ワーブゲイト本体の「LAN」端子とメディアコンバータ側(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)の「LAN」端子に回線ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。 TA(DSU)またはADSLモデムと壁のモジュラジャックが正しく接続されてるかどうかが確認して下さい。
927	要求URLがDNSに未登録です。	ワーブゲイトのブラウザ環境設定「プロクシーホスト」に入力したURLに間違いがないか確認して下さい。 契約している回線事業者または、インターネットプロバイダにご確認下さい。



# 画面表示を確認しましょう

ワーブゲイトの画面には、端末の状態が表示されることがあります。

## < ISDN・IP 通信回線共通のメッセージ >

回線はずれ： ワーブゲイト本体の「ISDN」端子とTA(DSU)側の「S/T」端子、または、ワーブゲイト本体の「LAN」端子とメディアコンバータ側(もしくはDSLモデム・ケーブルモデム等)の「LAN」端子に回線ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。

TA(DSU)またはADSLモデムと壁のモジュラジャックが正しく接続されているか確認して下さい。

VDWN : 内蔵カメラ故障です。修理についてはギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までご相談下さい。

PAR : 本体のメモリ故障です。修理についてはギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までご相談下さい。

FROM異常: 本体のメモリ故障です。修理についてはギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までご相談下さい。

## < ISDN回線上でエラーが出ている場合に表示されるメッセージ >

通信を開始した直後には下記の文字が表示されることがありますが、これは正しい動作で、異常ではありません。

VREC / REC / CRC / FEC / 相手REC

通信の途中で、突然上記のような文字が出たり、文字が表示されたまま2~3分以上そのままの画面で動かなくなった場合などは、ギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までお問い合わせ下さい。

## < IP 通信回線上でエラーが出ている場合に表示されるメッセージ >

PPP 認証:

「IP接続設定」にて、「PPPoE機能」の部分の「ユーザ名」「パスワード」が正しく入力されているか確認して下さい。

入力を間違えている可能性があります。

PPP LINK:

「IP接続設定」にて、「PPPoE機能」の部分の設定を確認して下さい。設定内容については、契約している回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。

WAN断:

ルータのWAN側のケーブルが抜けてないかご確認下さい。

ルータ断:

ルータのLAN側のLANケーブルが抜けてないかご確認下さい。

PORT MAP:

お使いのルータがUPnP機能に対応していない、もしくはうまく動作していない可能性があります。

手動でポートマッピングの設定を行って下さい。(P.27「ルータを経由する場合の設定例」)

RTP LOSS / VREC:

IP通信回線で通信速度が低下しています。

IP通信回線は、ベストエフォート型のため、度々このようなメッセージが表示されます。

ルータの設定が間違っている可能性があります。ルータを経由する場合はワーブゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要です。(P.22「IP通信回線をつなぎましょう」)

## ❗ 十分にご納得の上ご使用ください。

▶IP通信回線(光ファイバー、ADSL、ケーブルテレビなど)は一般に、通信速度および接続可能性について、最善を尽くすように努力をするだけで一切保証しない、という前提で安価で高速な通信を提供しています。(ベストエフォート型の通信)

以下の様な場合には、通信中に映像や音声が乱れたり、途切れたり、回線が切断したりすることがあります。

・他の人が同時に通信して回線が混み合った場合

・異なる回線事業者やインターネットプロバイダに加入しているギンガネット電話同士で接続した場合

・IP通信回線の通信事業者が保守作業中の場合

問題なく通信できている様に見えても、曜日・時間帯・その回線事業者もしくはインターネットプロバイダへの加入者数の増減・イベントの有無などにより状況が変わります。

▶ADSLやケーブルテレビは、「下り」(=相手から情報を受け取る方向)の通信速度に比べて、「上り」(=自分から相手に情報を届ける方向)の通信速度が遅く設定されています。テレビ電話通信は「上り」の通信速度が重要なため、ADSLやケーブルテレビの場合、通信中に映像や音声の乱れや、途切れたり、回線が切断されたりする可能性が高くなります。「上り」の通信速度も速い光ファイバーの利用をお勧めします。

▶住んでいる建物や地域によってはIP通信回線を敷設できない場合があります。ADSL回線は自宅から電話局までの距離が離れると通信速度が極端に遅くなる性質があります。

当社およびコンテンツプロバイダの設備によらない原因で発生した通信障害(通信の切断、遅延、映像・音声の乱れ等)により、会員に損害が発生した場合、当社およびコンテンツプロバイダは一切その責任を負いません。

▶ギンガネット電話の接続には、LAN端子(別名「Ether」「イーサポート」「LANポート」など)が付いたメディアコンバータ(ADSLモデムもしくは、ケーブルテレビモデム等)が必要です。付属のケーブルはストレートタイプです。クロスタイプのケーブルが必要な場合は、「クロスタイプのLANケーブル(カテゴリ5・8極8芯)」をご自身でご購入下さい。

・画面表示を確認しましょう  
・エラーコードを確認しましょう(ブラウザ編)

困ったときは

# よくある質問とその回答

## Q1 ワープゲイト設置の派遣サービスはありますか？

弊社では、スタッフ派遣による設置サービスを行っておりません。ワープゲイトは非常に組み立てやすくなっておりますので、ご自身で簡単に設置して頂くことができます。別紙「クイックセットアップガイド」をご参照頂いた上で、万が一不明な点がございましたら、ギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までお電話下さい。スタッフが電話にてワープゲイトの設置方法をご案内いたします。

ワープゲイト以外の機器(テレビ・パソコン・DSU・TA・ルータ等)の設置について、弊社はサポートを行っておりません。

各機器のメーカー及び販売店等にお問合せ下さい。または有料の設置訪問サポート業者のサービスをご利用下さい。


## Q2 テレビの「外部入力」に空きがありません

既にビデオ等を接続しているためテレビの「外部入力」に空きがない場合、ワープゲイトをお使いになるたびに差し替えて頂ければ利用可能です。その都度差し替えをするのが面倒であれば、ビデオデッキ経由での接続「ビデオ・セクタ」等の切替機を利用する、などの方法があります。いずれも、電器店などにお問合せ下さい。ご不明な点がございましたら、電器店の方からギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までお電話頂いても結構です。

## Q3 回線への接続部分とワープゲイトを設置する場所が離れているのですが・・・

ワープゲイト付属の回線ケーブルは10m(ストレート・カテゴリ5・8極8芯)です。ワープゲイトから通信機器(ISDN回線をご使用になる場合はTA・DSU、IP通信回線をご使用になる場合はメディアコンバータ・ADSLモデム・ケーブルモデム)までの距離が10m以上の場合は、必要な長さの回線ケーブルをご自身でご購入下さい。パソコンショップや電器店などでお求め頂くことができます。「LANケーブルストレートタイプ・カテゴリ5・8極8芯」とご指定下さい。クロスタイプが必要な場合は「LANケーブルクロスタイプ・カテゴリ5・8極8芯」をご自身でご購入下さい。

## Q4 通信中、話中になると困るのですが・・・

ISDN回線をご使用になる場合、ワープゲイトの通信には、ISDN 1回線すべて(従来の電話回線2本分)を使用します。ワープゲイトを使用している間は、電話やインターネットを同時に利用することができません。ワープゲイトを使用している間にかかってきた電話の着信履歴を残したい場合にはNTTの「通信中着信通知サービス」のご利用をお勧めします。さらに、相手のメッセージも残したい場合は、NTTの「マジックボックス」というサービスもございます。詳しくはNTTにお問合せ下さい。(  69「通信履歴からかけるには」)

## Q5 パソコンのモニターでワープゲイトの映像を見たいのですが...

テレビの代わりとしてパソコンのモニターをご利用になるには、お客様のパソコンに合った「アップスキャンコンバータ」もしくは「ビデオキャプチャボード」が必要です。いずれも、パソコンショップなどで購入できます。「パソコンでビデオ機器の映像を見たい」とお申し出下さい。ご不明な点等ございましたら、お店の方からギンガネットテクニカルサポート(06-7688-1717)までお電話頂いても結構です。

注意:ワープゲイトは、ご家庭のテレビを使ってご使用になることを前提に開発されたものです。よってテレビの代わりとしてパソコンのモニターをご利用になる場合、その設置と運用はお客様ご自身の責任においてお願い致します。弊社ではパソコンのサポートをすることはできません。例えば、お客様のパソコンの不具合でサービスを受けられなかった場合、それに関わる料金は一切お返しすることができません。

## Q6 通信料について

ワープゲイトの通信は、ISDN回線・IP通信回線のどちらで通信するかによって、通信料が異なります。詳細については、別紙「通信回線インフォメーション」をご覧ください。

## Q7 IP通信って何ですか？

「IP(インターネットプロトコル)」という通信方式を使った通信のことです。IP通信回線(光ファイバー、ADSL、ケーブルテレビ等)は、一般に、通信速度および接続可能性について、最善を尽くすように努力をするだけで一切保証しない、という前提で安価で高速な通信を提供しています(ベストエフォート型の通信)。十分にご納得の上ご利用下さい。

以下の様な場合には、通信中に映像や音声乱了れたり・途切れたり、回線が切断されたりすることがあります。

- ・他の人が同時に通信して回線が混み合った場合
- ・異なる回線事業者やインターネットプロバイダに加入しているワーブゲイト同士で接続した場合
- ・IP通信回線の回線事業者またはインターネットプロバイダが保守作業中の場合

問題なく通信できている様に見えても、曜日・時間帯・その回線事業者もしくはインターネットプロバイダへの加入者数の増減・イベントの有無などにより状況が変わります。当社およびコンテンツプロバイダの設備によらない原因で発生した通信障害(通信の切断、遅延、映像・音声の乱れ等)により、会員に損害が発生した場合、当社およびコンテンツプロバイダは一切その責を負いません。

## Q8 一般の電話機と通話できますか？

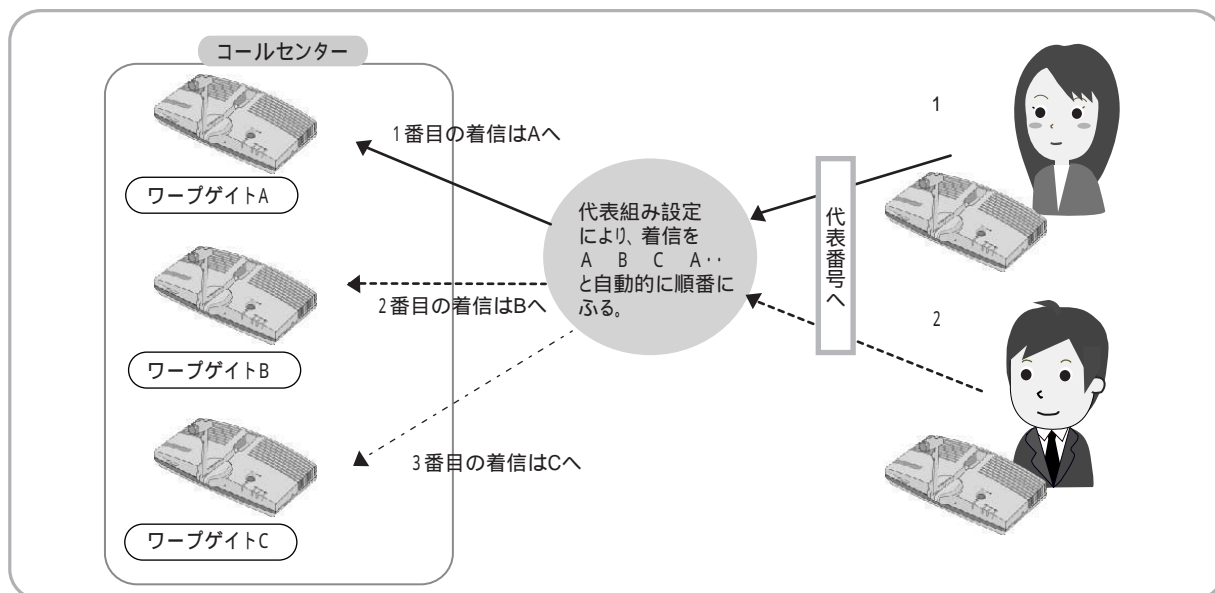
ISDN回線をご使用になる場合、ISDN回線で使用しているギンガネット電話、一般の電話(加入電話)、携帯電話、PHSとの通話が可能です。IP通信回線をご使用になる場合現在のところ、IP通信回線で利用しているギンガネット電話との通話に限られ、一般の電話(加入電話)や携帯電話、PHSとの通話はできません。なお、H.323の規格に準ずるギンガネット電話以外のIP電話との通信ができる場合もありますが、弊社では他社製品との通信についてサポートしておりません。

## Q9 複数のワーブゲイトを設置し、代表番号で着信を受けたいのですが・・・

代表組み設定のサービスをご利用になれば可能です。

ギンガネット電話でコールセンターを作るなど、複数のギンガネット電話を利用する為に代表番号を設定したい場合に便利です。複数のギンガネット電話をグループ登録しておけば、外部からの着信を自動的に順番に受け付けます。

別途サービス料が必要です。



## Q10 ギンガネット電話番号は、今オフィスで使用している内線番号と同じ番号にすることはできますか？

内線ギンガネット電話番号を利用すれば可能です(別途登録要/有料)。

グループ登録した複数のワーブゲイトに、オフィス内で使用している内線番号を内線ギンガネット電話番号として登録できます。内線ギンガネット電話番号は、グループ内で重複しない番号であれば自由に設定することができます。グループ登録をしていないワーブゲイトから、グループ内の内線ギンガネット電話番号にダイヤルしても接続することはできません。グループ登録してあるワーブゲイト同士でのみ接続が可能のため、セキュリティ面でも安心です。もちろん外線ギンガネット電話番号をワーブゲイトに登録してあれば、グループ以外のワーブゲイトともギンガネット電話番号を使用して通信をすることができます。




# 用語集

## ISDN(アイエスディーエヌ)

：Integrated Service Digital Network(総合デジタル通信網)


デジタル信号を送受信するために作られた回線です。従来の電話回線(アナログ回線)2本分の容量があるため、ISDNが1回線あればインターネットをしながら電話をしたりすることができます。「INSネット64」というNTTのサービス名称が一般的です。ワーブゲイトをご使用になるには、この「INSネット64」が必要です。

ワーブゲイトで通信する場合には、この2本分の容量(2Bチャンネル)をすべて使用します。したがって、ワーブゲイト通信中に 同じ電話番号を持つ回線に電話がかかってきても、話中になりますので、ご注意下さい。

ワーブゲイトを使用している間にかかってきた電話の着信履歴を残したい場合には、NTTの「通信中着信通知サービス」のご利用をお勧めします。さらに相手のメッセージを残したい場合は、NTTの「マジックボックス」というサービスもございます。(  109「Bチャンネル」)

## アース

家電製品や電気機器に接続し、機器に帯電した電気を放電します。アースは、漏電によって起きる感電・火災事故を防止するという非常に大切な役割を果たしています。アースはお近くの電器店で購入できます。

ワーブゲイト本体の背面に接続し(  14「アース用端子」)、線の先端を アース端子付きコンセントに接続する、アース棒を使用して接地する、等の方法で取り付けて下さい。ご家庭の環境により接地方法が異なりますので、ご不明な点は電気工事店にご相談下さい。

## アクセスポイント

インターネットプロバイダが設けたインターネットに接続するための電話番号です。

アクセスポイントまでの電話料金は通常、接続料金とは別にユーザーが負担する必要があるので、なるべく同一の市外局番内にあるアクセスポイントに接続したほうが料金を節約できます。

## インターネットプロバイダ

インターネット接続サービスを提供する通信事業者のことです。

一般の電話回線、光ファイバー網などからインターネットへの接続を可能にしたり、ユーザーごとに個別の電子メールアドレスを割り振ったりと、さまざまなサービスを提供してくれます。

ギンガネットではインターネットプロバイダのサービスは行っておりません。

## ADSL(エーディーエスエル)

IP通信回線の一つで、従来の電話回線を流用するため比較的安価ですが、「下り」(=相手から情報を受け取る方向)の通信速度に比べて、「上り」(=自分から相手に情報を届ける方向)の通信速度が遅く設定されています。

テレビ電話通信は「上り」の通信速度が重要なため、通信中に映像や音声が乱れたり、途切れたり、回線が切断されたりする可能性が高くなりますので、「上り」の通信速度も速い光ファイバーのご利用をお勧めします。

## ADSLモデム(エーディーエスエルモデム)


ADSLを利用するためにご家庭内に設置する装置で、1回線につき1つ必要です。

通常、ご自身で設置する必要がありますが、インターネットプロバイダもしくはADSL事業者によっては、有料で設置サービスを実施している場合もあります。ルータ機能がついているADSLモデムの場合には、ルータの機能をオフにするか、「H.323」で通信が出来るように設定変更が必要です。

## エコー抑制機能

エコーキャンセラ(ワーブゲイト503に搭載)は、マイクから入力された音声の中から、通信相手の音声の戻りを除去し、ご自身の音声だけを抽出することで、エコーやハウリングを抑えた音声のやり取りを可能にします。


エコーサプレッサ(ワーブゲイト502/501に搭載)は、聞き手から話し手方向の音量を自動的に絞ることで、エコーやハウリングを抑えた音声のやり取りを可能にします。両方が同時に話した場合や多地点会議など、どちらが聞き手でどちらが話し手が判別できない状況では、効果が下がります。

(  95「映像音声設定 外部スピーカ」)

## S/T端子(エスティーたんし)

ワーブゲイトや、デジタル電話機・G4ファクシミリなどのISDN機器を接続するためのコネクタ(差し込み口)のことです。

S/T端子は、TA(DSU)の種類により呼び名が異なります。

例：「ISDN接続ポート」「S/Tラインコネクタ」「ISDN S/T点」などです。お持ちのTA(DSU)の取扱説明書にてご確認ください。(NTT「INSメイトV30 Slim」接続例(  20「ISDN回線をつなぎましょう」)

## ケーブルテレビ

IP通信回線の一つで、ケーブルテレビのチャンネルの空きを流用するため比較的安価ですが、「下り」(相手から情報を受け取る方向)の通信速度に比べて、「上り」(自分から相手に情報を届ける方向)の通信速度が遅く設定されています。

テレビ電話通信は「上り」の通信速度が重要なため、通信中に映像や音声が乱れたり、途切れたり、回線が切断されたりする可能性が高くなりますので、「上り」の通信速度も速い光ファイバーのご利用をお勧めします。

## ケーブルモデム(ケーブルモデム)

ケーブルテレビの回線でインターネットを利用するためにご家庭内に設置する装置で、1回線につき1つ必要です。通常、インターネットサービスプロバイダが設置します。

## 検索エンジン

インターネット上で、目的とするホームページを探すためにデータベース的な役割を果たすホームページのことです。代表的なものにYahoo!、Googleなどがあります。

## サブアドレス

ワープゲイトや電話機・ファクシミリ等の通信機器に設定する任意の内線番号のことです。ワープゲイトと電話機を同一回線[同じTA(DSU)]に接続している場合、その電話番号にかけると、両方とも着信します。しかし、あらかじめ着信側の通信機器でこの「サブアドレス」を設定しておけば、個々の通信機器を指定して着信させることができます。(P 93「会員情報設定」)

## 終端抵抗(しゅうたんていこう)

DSUから一番遠くに位置する機器の終端に接続し、そこで「配線が終わりである」ということを示します。終端抵抗を使わないと、ノイズにより、正常な通信ができなくなることがあります。ワープゲイトには終端抵抗スイッチがついていますので、配線上の最後に接続した場合は、スイッチを「オン」に切替えて下さい。また、TA(DSU)や、モジュラージャックによっては終端抵抗が内蔵されているものもあります。それらの終端抵抗が「オン」になっている場合は、「オフ」に切替えて下さい。(P 14「終端抵抗スイッチ」)

ワープゲイト/TA(DSU)/モジュラージャックのうち、全ての機器の終端抵抗をオフにするか、終端の1台だけをオンにするかは、ご家庭の機器の使用状況や配線環境によって異なります。

## TA(ティーエー)

: Terminal Adapter(ターミナルアダプタ)

これまで使用していた電話機やFAX・モデムなどをISDN回線で使用するための装置です。ISDN回線で送られてくるデジタル信号を、電話機やFAXが読み取れる信号に変換する役割を果たしています。箱型・ボード型・カード型など、様々な形状のものがあります。近年では、DSUを内蔵しているタイプのものがほとんどです。(DSU 下の項目を参照)

## チェックイン

ギンガネット電話で、各サービスに回線接続することです。(P 47「サービスの利用方法を練習しましょう」)

## DHCP機能(ディーエイチシーピーきのう)

「IP接続設定」の内容を自動的に取得する仕組みのことをいいます。この機能を使うことにより、「IP接続設定」に必要な「IPアドレス」「ネットマスク」「ゲートウェイ」の設定を手動で入力する必要がなくなります。この機能を使用できるかどうかは、インターネットプロバイダのサービス内容によります。通常、「プライマリDNS」「セカンダリDNS」も自動的に取得されますので設定の必要はありませんが、取得できないインターネットプロバイダの場合には、手動で設定して下さい。

## DSU(ディーエスユー)

: Digital Service Unit(デジタル回線接続装置)

ISDN回線を利用するためには絶対に必要な装置です。(1回線につき1つ必要です)。

ISDN回線には、モジュラージャック(下の項目を参照)から接続するのが一般的です。

ワープゲイトを接続する場合、モジュラージャック → DSU → TA → ワープゲイトの順に接続します。(P 20)

TAがDSUを内蔵しているタイプの場合は、 が省略されます。

## 光ファイバー(ひかりファイバー)

IP通信回線の一つで、高速・大容量の通信が可能です。「下り」(相手から情報を受け取る方向)の通信速度だけでなく、「上り」(自分から相手に情報を届ける方向)の通信速度も高速・大容量なので、IP通信回線の中では比較的テレビ電話通信に向いています。

## Bチャンネル(ビーチャンネル)

ISDN(INSネット64)は、複数の「チャンネル」という通信路で構成されています。このチャンネルのうち「Bチャンネル」は、音声やデータ等の情報を送受信する役割を持っています。INSネット64には2Bチャンネルあるので、「電話+インターネット」「電話+FAX」などという組み合わせであれば、同時に使用できます。しかしワープゲイト使用時には、通常2Bチャンネルとも必要とするので、他の機器は同時には利用できません。(電話がかかってきた場合は話中になります。)他の機器すべてが使用中でないことを確認してからご使用下さい。

## PPPoE機能(ピーピーピーオーイーきのう)


IP通信回線に接続する方法の一つで、「ユーザ名」「パスワード」を入力して認証を行います。通常、「IP接続設定」の内容を自動的に取得できますので、「IPアドレス」「ネットマスク」「ゲートウェイ」の設定を手動で入力する必要がなくなります。この機能を使用できるかどうかは、インターネットプロバイダのサービス内容によります。通常、「プライマリDNS」「セカンダリDNS」も自動的に取得されますので設定の必要はありませんが、取得できないインターネットプロバイダの場合には、手動で設定して下さい。

## ブラウザ

ホームページを閲覧(ブラウズ)するための機能です。

HTML形式で記述されたホームページの情報を文書や画像の入ったページとして見ることができます。

## ブレイク

接続しているサービスから、回線切断することです。(  39「ブレイク(切断)しましょう」)

## ベストエフォート型の通信

通信品質に対する考え方の一つで、通信速度および接続可能性について、最善を尽くすように努力をするだけで一切保証しない、という方式です。

IP通信回線(光ファイバー、ADSL、ケーブルテレビ回線など)は、一般に、この方式により安価で高速な通信を提供しています。一方、ISDN回線は、通信速度および接続可能性について、一定以上の品質であることを保証しています。

(ギランティ型の通信)

## ホームページ

インターネット上にある情報提供サービスのひとつです。

このページはHTML形式というプログラムで記述されており、ブラウザを使うことで文書や画像の入ったページとして見ることができます。

## メディアコンバータ


光ファイバーを利用するためにご家庭内に設置する装置で、1回線につき1つ必要です。

ONU、端末装置と呼ばれることもあります。通常、インターネットプロバイダもしくは光ファイバー事業者が設置します。

## モジュラジャック

回線に接続するためのコネクタ(差込み口)のことです。ご家庭用としては、住宅の壁に埋め込まれたコンセントのような形状か、壁に取り付けてある小さな箱のような形状をしているのが一般的です。アナログ回線の場合は、このモジュラジャックに直接電話を接続して通話することができます。

## モジュラケーブル

アナログ電話機用のケーブルです。モジュラジャックとTA(DSU)や、TA(DSU)とアナログ電話機を接続する際に使用します。いわゆる普通の「電話線」に相当するもので、ワーブゲイトに付属の回線ケーブル(  12)とは、接続部分のサイズやケーブルの太さが異なります。

## URL

インターネット上のホームページに割り振られた固有の住所(アドレス)のことです。(例: <http://www.ginganet.co.jp/>)

## リンク


今見ているホームページから別のページへ接続することです。

あるページが別のページとリンクしている場合、ページ領域内に色文字や下線付きなどの強調文字、色枠付き画像などが表示されます。それらを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押すことで別のページ(リンクされたページ)に接続できます。

## ルータ

異なるネットワーク同士を相互接続するネットワーク機器です。ルータを経由することで、ワーブゲイトとパソコンといったような、複数の通信機器で同時にインターネットに接続を行なうことができます。

UPnP機能に対応していないルータもしくはUPnP機能がうまく動作しない場合は、ルータのポートマッピングとパケットフィルタの設定が必要になります。

(  27「ルータを経由する場合の設定例」)

# 各種読替表

## プロバイダ読替表

ご契約いただいているプロバイダによって、該当する項目が異なる場合があります。  
下記の表を参考に、契約内容の記載された紙をご覧ください。設定して下さい。

プロバイダ名	ユーザ名	パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
@nifty	@niftyID	ログイン パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
ASAHIネット	あなたのID	あなたの パスワード	プライマリDNS (ドメインネームシステム)	セカンダリDNS (ドメインネームシステム)
BIGLOBE	ユーザID	パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
DION	ログインID	ログイン パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
Dream Net	[新会員] アカウント [旧会員] PPPログイン名	ログイン パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
DTI	ダイヤルアップ ログイン名	お客様 パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
IIJ4U	PPPログイン名 (ユーザ名)	PPPパスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
infosphere	ネットワークID	ネットワ-ク パスワード	ネームサーバ (IPアドレス) (プライマリ)	ネームサーバ (IPアドレス) (セカンダリ)
K-OPTI.COM	認証ID	認証IDパスワード	設定なし	設定なし
OCN	認証ID	認証パスワード	ネームサーバ (DNSサーバ) IPアドレスプライマリ	ネームサーバ (DNSサーバ) IPアドレスセカンダリ
Panasonic Hi-Ho	お客様 接続用ID	お客様接続用 パスワード	プライマリ ネームサーバ	セカンダリ ネームサーバ
So-Net	ユーザID	パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
TikiTiki インターネット	ユーザID	接続パスワード	DNSまたは DNSサーバプライマリ	DNSまたは DNSサーバセカンダリ
U-Net SURF	ユーザID	パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
Yahoo!BB	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
ぷらら	ユーザ名	パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
リムネット	ユーザ名	パスワード	DNS	

## ルータ機能名称読替表

ルーターメーカーにより、「ポートマッピング」、「パケットフィルタリング」の名称が異なる場合があります。  
下記の表を参考に、ルータの設定を行って下さい。( 27「ルータを経由する場合の設定例」)

メーカー名	ポートマッピング	パケットフィルタリング
NEC	ポートマッピング	パケットフィルタリング
NTT-ME	静的IPマスカレード ローカルサーバ	ファイアウォール機能(静的フィルタ)
エレコム	バーチャルサーバ	パケットフィルタリング
COREGA	バーチャルサーバ	セキュリティキー
CISCO	詳細アクセスリスト	
メルコ	アドレス変換	パケットフィルタリング
プラネックス	ローカルサーバ	フィルタリング
YAMAHA	静的IPマスカレード	ファイアウォール機能(静的フィルタ)

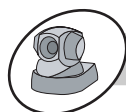
この表は弊社が独自に調査したものです。表の内容は不定期に変更されることがあります。(2003年7月1日現在)

・ 各種読替表  
・ 用語集

困ったときは



# オプション一覧



## カメラ

オーバーヘッドカメラ EV-200 (エルモ製) ————— 標準価格 ¥102,900 ~  
HV-100XG (エルモ製) —————

テレビ電話でのプレゼンテーションで、机上の資料を映すのに最適な書画カメラです。

可動式カメラ EVI-D100 (SONY) ————— オープン価格

相手側に接続しておくと、ワープゲイト(または他のギンガネット電話)のリモコンを使って、カメラの方向転換・ズームの調節が行えます。相手のカメラを操作してご自分の見たい映像を映すことができるので、テレビ会議等で活躍します。(約38万画素)

広角カメラ ————— オープン価格

広角レンズを搭載。画角が広く、固定したまま中規模ミーティング(3~5人)に使用する最適なカメラです。

その他、お持ちのデジタルカメラやビデオカメラ等の映像機器を接続することも可能です。



## マイク・ヘッドセット・スピーカー

両耳ヘッドセット (ギンガネット) ————— 標準価格 ¥10,290

片耳ヘッドセット (ギンガネット) ————— 標準価格 ¥10,290

ヘッドセット分配器 (ギンガネット) ————— 標準価格 ¥36,540

ヘッドセットを最大4つまで接続することができます。本体左横の差込口と合わせて、ワープゲイト1台につき最大5人までギンガネット電話を利用することができます。

ハンズフリーマイク (ギンガネット) ————— 標準価格 ¥8,190

ヘッドセットなしで気軽に会話を行うことができます。本体左横の差込口に差し込んで使用します。付属の映像・音声ケーブルを使用して、テレビから音声を出力することもできます。

スピーカーマイク Voice Point IP (NEC) ————— 標準価格 ¥155,400

大人数用のスピーカー兼ハンズフリーマイクです。会議室の広さ、会議参加人数に応じた設定が可能で、非常に高品質な音声で会議ができます。

ワープゲイトとの接続には別途テレビ電話端末接続ケーブル(AEC-60-C6)が必要です。 ————— 標準価格 ¥5,145

バウンダリマイク (audio-technica) ————— オープン価格

5~10人用。テーブルに配置するタイプの小型マイクです。

赤外線マイクロフォン(2本セット) (audio-technica) ————— オープン価格



10人以上の会議やイベントに適しています。

価格は全て税込です。(2004年3月現在)

その他各種オプションを取り揃えております。

詳しくはギンガネットセンター( ☎06-7688-1010 )までお問い合わせ下さい。

# 主な仕様

回線		回線種別	ISDN回線(終端抵抗スイッチ付き)
		適用回線	NTT INSネット64適用
		プロトコル	H.320
		回線種別	IP通信回線(光ファイバー、ADSL、ケーブルテレビ等)
		適用回線	Ethernet 10Base-T/100Base-TX
		プロトコル	H.323
		ToSフィールド	ToSフィールド設定可( 設定をご希望の方はギンガネットセンターまでお問い合わせ下さい。)
		使用ポート	設定により変更可能[ ワープゲイト502、ワープゲイト503のみ対応](詳細は次ページ参照)
映像	カメラ	ガラスレンズCCDカメラ内蔵、アイレベルにセット可能、上下・左右に可動、電子ズーム、カメラ調節(ホワイトバランス・明るさ変更)	
	動画フレーム	最大30フレーム/秒	
静止画	画素数	704×576	
	符号化方式	ITU-T勧告H.261AnnexD(4CIF)	
	その他	コンパクトフラッシュカードへ書き出し・読込可[ ワープゲイト502、ワープゲイト503のみ対応]	
音声部	ヘッドセット入力	エレクトレットコンデンサ型マイク	
	ヘッドセット出力	ダイナミックスピーカー	
	符号化方式	3.4kHz帯域: G.711(56kbps)、G.728(16kbps)、7kHz帯域: G.722(48kbps)	
	リップシンク機能	オン/オフが可能(音声遅延で選択可能)	
	ミュート機能	有り(マイクオフで切替可能)	
	ハンズフリー	ワープゲイト503…エコーキャンセラ搭載 ワープゲイト501、ワープゲイト502…エコーサプレッサ搭載	
	その他	電話/携帯電話との通話可能	
ブラウザ	ブラウザ機能	HTML3.2+フレーム及びHTML4.0 一部対応 JavaScript1.1 相当 JavaScript 対応オン/オフ を設定可能 HTTP1.0 及びHTTP1.1 一部 / HTTP Cookie対応 ブラウザキャッシュ機能対応 [ ワープゲイト502、ワープゲイト503のみ対応(2004年3月現在)]	
制御ポート	入出力ポート数	1ポート	
	相手カメラ制御機能	外部カメラ接続時にリモートにて操作可能	
	接点発呼機能	外部センサーによって短縮ダイヤル「50」、「49」、「48」に登録したダイヤルに発呼することができます。 ( 設定をご希望の方はギンガネットセンターまでお問い合わせ下さい。)	
画面表示	モニタ	別途。NTSC信号に対応のこと。	
	ピクチャーインピクチャー(子画面)	送信ビデオ/受信ビデオ/静止画表示 4ポジション選択可	
	出力ビデオ切替	送信ビデオプレビュー/ 受信動画像 / 受信静止画(送信した静止画をプレビューすることが可能) 受信動画像・静止画像同時表示	
	入力ビデオ切替	内蔵カメラ映像 / 外部入力映像(カメラ2で表示可能)	
	オンスクリーンメニュー表示(OSD)	回線接続、会議制御などのメニューを画面上に表示	
制御機能	着信モード設定	手動着信 / 自動着信発信者チェック(短縮ダイヤルリスト以外からの着信を自動的に拒否する)	
	発信番号規制	発信できる条件を設定し、条件を満たさない発呼を拒否する。 条件例:短縮ダイヤル以外の発信禁止・特定ダイヤル発信禁止 (例:先頭ダイヤルが01...等)	
	保守機能	リモートダウンロード機能・ループバック診断機能	
備考	ワンタッチ通信ボタン	リモコンを使わずに、任意の接続先と回線接続・着信・切断が可能	
	動作環境	温度:5～35℃ / 湿度:20～80% 結露無きこと、室内事務所環境程度	
	外形(サイズ)	330(W)×170(D)×66mm(H)(カメラ格納時)	
	重量	2.5kg以下	
	消費電力	最大約30W(待機中11.5W)	
	技術基準適合認定番号	C02-0348JP	

・主な仕様  
・オプション一覧

困ったときは

## ワーブゲイト使用ポート

ワーブゲイトの「IP接続設定」画面にて選択した<着信ポート>により、通信で使用するポートが下記の表のようになります。

着信ポートの設定は、ワーブゲイト502およびワーブゲイト503のみ対応しています。


ワーブゲイト501の場合、使用ポートは、1台目の内容になります。

プロトコル	ポート番号	
	1台目	2台目以降
TCP <着信ポート>	1720	$50000 + 20n$
TCP	51000 ~ 51007	$51000 + 20n \sim 51007 + 20n$
UDP	1719	$60000 + 20n$
UDP	61000 ~ 61015	$61000 + 20n \sim 61015 + 20n$

$n=1 \sim 49$

(2台目:  $n=1$ 、3台目:  $n=2 \cdots$  というように「 $n$ 」に数字を入れた場合の数値を設定して下さい。)

相手先使用ポート番号 52000、52001

詳しくは  31「ルータに行う設定」へ

# WARP GATE ハードウェア保証規定

## ハードウェア修理規定

本取扱説明書の注意書き及び付属の説明書に従った使用状態で、本製品が保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

品名：総合デジタル通信端末      型番：GN501D-WG / GN502D-WG / GN503D-WG  
保証期間：製品出荷日より1年間

製品の出荷日は、製品の送り状をご覧ください。  
お客様がギンガネット正規販売店店頭で製品をお買い上げの場合、製品のお渡し日を以って出荷日とさせていただきます。

### 修理方法

株式会社ギンガネット(以下「当社」とする)正規保守サービス宛に製品をご送下下さい。修理交換後、お客様へご返送致します。  
ご送送頂く前にならず、ご相談窓口へお問い合わせ下さい。当社指定のエンジニアが修理の必要を判断させていただきます。

#### ●ギンガネット正規保守サービス窓口

お客様のギンガネットクラブ会員番号をお調べの上、06 - 7688 - 1717(ギンガネットテクニカルサポート)へご連絡下さい。

### 費用について

修理費：本保証規定内-無料  
保証期間外-有料(修理内容により異なる)

#### ●輸送費：保証期間を問わずお客様負担

修理のために製品を輸送する際の往復の輸送費用および保険費用はお客様の負担とし、輸送中に当社の責めによらずに製品が滅失した場合には、当社は責任を負いません。

## 保証対象

当社は、ギンガネット専用端末について、保証期間中通常の使用条件の下で材質または製造上の欠陥がない事を保証致します。  
この保証はハードウェアに関するものであり、何らかのネットワークサービスの利用を保証するものではありません。

プログラム、データの使用或いは誤用による損害または損失についての責任を負いません。

消耗品(電池・マジックテープ・マイクカバー等)については保証の対象になりません。

## 保証方法

当社は当社修理規定に準じ、保証期間中は無料で不良部品を修理又は同等品と交換します。(交換された旧部品は当社の所有となります)

保証期間内でも、次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(a)製品をギンガネット正規販売店以外より購入された場合 (b)製品が故意あるいは不慮の事故により故障した場合。例)本体を落とした・本体に液体が入った・本体にホコリがたまった・ケーブルをはさんだ、もしくは引っ掛けた等。 (c)製品の試用または濫用 (d)説明書の説明や注意に反する使用 (e)当社指定以外の部品の使用 (f)製品の改造、当社が規定しない設定変更 (g)ギンガネット正規保守サービス以外による保守サービス (h)火災、落雷、地震、津波、洪水等の天変地異 (i)電圧異常などの外部要因に起因する故障及び損傷 (j)戦争、内乱、テロその他これらの類似の事変または暴動 (k)放射性物質もしくは放射性物質によって汚染された物の放射性、爆発性その他の有害な特性またはこれら特性による事故

当社はこの保証書に明示の規定を除く一切の明示または黙示の保証(特定の目的のための商品または適合性に関する黙示の保証を含む)をするものではありません。当社はこの保証規定に記載されたもの以外の一切の保証を否認します。法により黙示の保証が適用される場合もこの保証規定に明示された物に限られます。

## 保証期間経過後の修理について

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、ギンガネット正規保守サービスへお問い合わせ下さい。お客様のギンガネットクラブ会員番号をお調べの上、06 - 7688 - 1717(ギンガネットテクニカルサポート)までご相談下さい。

本書は、日本国内においてのみ有効です。



## 株式会社ギンガネット

〒556 - 0017 大阪市浪速区湊町1 - 4 - 38

テクニカルサポートダイヤル 06 - 7688 - 1717 <平日(月～金)10時～17時>

本状の内容は予告無く変更される事があります。